

はらき 広報

2月号

平成21年(2009年)

人・時をつなぐ 安心・健康・躍動都市 はらきの

市制50周年 はらのふるさと わたしのふるさと すつとふるさと 羽良野

市制50周年記念事業
絆 KIZUNA シンフォニア 2009
オラトリオ ヤマトタケル



はびきの

広報

2 2009
FEBRUARY No.568

2009年2月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1
072-968-1111 (代表)

URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.osaka.jp



カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「モバイルシティはびきの」をご覧いただけます(QRコードは特許商標の登録商標です)。

今月の表紙

今月の表紙は1月10日に開催された、市制50周年記念事業「絆 KIZUNA シンフォニア2009」オラトリオ ヤマトタケルの1場面です。会場は満席で、参加された皆さんからは、感動のため息がもれていました。

もくじ

- 2 市制50周年記念式典
- 7 市民フェスティバル
- 8 所得税の申告
- 9 市・府民税の申告
- 10 市有地の売却・特定健診
- 11 市民大学
- 14 公開シンポジウム
- 15 介護保険・家族介護・ギャラリー
- 16 新規職員レポート・住民基本台帳
- 17 地デジ・消費生活Q&A・カセットボンベ
- 18 ボランティア連絡会25周年・陵南クラブ紹介・新規職員紹介
- 19 西山古墳・サラダボール
- 20 畑田家・生活廃水・水道
- 21 LICはびきの
- 22 図書館だより・白鳥児童館
- 23 青少年児童センター
- 24 子育て支援センター
- 25 幼稚園・保育園の子育て
- 26 健康ファミリー
- 28 医療フォーラム・AED
- 29 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 30 街かどから
- 32 制度・お知らせ・スポーツ
- 41 相談窓口
- 42 市民のページ・風流韻事
- 43 社協・警察



羽曳野市

市章は“羽”の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…119,742人(前月比-38)

男… 57,535人

女… 62,207人

世帯… 48,433

(平成20年12月29日現在)



北川 嗣雄市長による式辞



林 義和市議会議長によるあいさつ

市制 50 周年



△吉山 輝さんによるピアノ演奏



▲主橋 薫さんによるパイプオルガン演奏





△司会進行の畑田 弘美さん



◀ ▲畑田弘美さんによる国歌・市歌斉唱

周年記念式典

ぼくのふるさと
わたしのふるさと
ずっとふるさと 羽曳野



1月10日、LICはびきのホールMにおいて、
羽曳野市市制 50 周年記念式典を開催いたしました。
式典では、市制 50 周年記念表彰や市民表彰などを行いました。

多くのご来賓の皆様には祝辞をいただきました。



橋下 徹 大阪府知事



谷畑 孝 衆議院議員



倉田 薫 大阪府市長会 会長
(池田市市長)



阪倉 久晴 府議会議員



△市制 50 周年キャッチフレーズ「ぼくのふるさと わたしのふるさと ずっとふるさと 羽曳野」で記念表彰を受賞した中島 大地くん



市制 50 周年記念表彰受賞の皆様



平成 20 年度市民表彰受賞の皆様



平成 20 年度教育委員会表彰受賞の皆様



平成 20 年度市民表彰受賞の皆様

市制 50 周年パネル展・観光コーナー・休憩コーナー

「市制50周年パネル展」
1階はびきの1階アトリウムにおいて、市制施行当時の写真など、昔の羽曳野を思い返す写真展を行いました。



「観光コーナー」
1階はびきの1階アトリウムにおいて、観光協会により、観光パンフレットの配布や特産品の展示、市制50周年記念切手、いちじくジャムの販売などを行いました。



「休憩コーナー」



「アトリウム全体」



絆 KIZUNA シンフォニア 2009 ～オラトリオ ヤマトタケル&古代史フォーラム～

第一部 ～オラトリオ ヤマトタケル～

羽曳野市ゆかりの英雄「ヤマトタケル」の生涯をオーケストラと合唱団により演奏しました。



△演奏会には、「オラトリオ ヤマトタケル」の作曲者である三枝成彰さんにも来ていただきました。



▼オラトリオ終了後、合唱団によるロビーコールの様子。



第二部 ～古代史フォーラム～



河内 厚郎氏（夙川学院短期大学教授、はびきの市民大学学長）
「歴史から物語を紡ぎ出す街へ ～ヤマトタケル、橘三千代…～」



白石 太郎氏（奈良大学教授、大阪府立近つ飛鳥博物館館長）
「白鳥のふるさとー古市古墳群の性格ー」

今回の市制50周年記念事業『絆 KIZUNA シンフォニア 2009』は、市民自らが企画し、実施したものであり、皆様が特別な思いで参加、協力して盛り上げていただいたものになりました。

このような大きなイベントを無事に終えることができましたのは、ひとえにご来場していただきました皆様をはじめとする市民の皆様、ご協賛いただいた企業・団体の皆様、出演者の皆様、関係者の皆様、全ての方々のご協力のおかげであります。

当事業へのご理解、ご協力を賜りましたことに対して心より厚くお礼を申し上げます。

羽曳野市市制50周年記念事業市民推進委員会

古市古墳群写真パネル展

世界文化遺産登録をめざす古市古墳群の写真や出土遺物の展示を行いました。



世界文化遺産登録をめざしている古墳群の展示物に市民の皆様も興味深く見学をされていました。



表彰受賞者

市政の発展や文化の向上に尽くされた方々

市制50周年 記念表彰

<地方自治>

浅居 喜代治
梅本 徳三郎
岡島 和子
川島 幸雄
小池 正明
塩谷 幸子
芝田 辰實
時吉 之浩
中川 望
羽原 義人
堀内 梅二
増田 米子
松本 市郎
吉村 守
羽曳野市消防団
<キャッチフレーズ>
中島 大地
霜田 恒治

平成20年度 市民表彰

☆有功者表彰

<公平委員会委員>

若原 俊二

☆自治功労者表彰

<区長>

愛知 浩
井上 洌
大坂 陸夫
上村 和久

真銅 善夫

瀬口 美恵子

福万 まみ子

松本 忠久

吉村 逸夫

<消防団員>

麻野 裕

安部 孝文

上野 嘉也

畑田 昌幸

増井 善行

<統計調査員>

岡田 ヒロ子

俣木 弘子

<明るい選挙推進協議会委員>

畑田 正

<民生委員児童委員>

加藤 邦子

新熊 邦彦

中戸 明子

富士本 浅子

山本 英子

吉山 泰子

<更生保護女性会役員>

清水 君子

真銅 貞代

花川 満喜子

<学校医>

調子 和則

<学校薬剤師>

大西 篤子

<体育指導委員>

菊井 清次

(スポーツ少年団軟式野球指導員)

井上 昭男

岸田 邦男

瀬戸谷 敬一

高橋 秀一

本村 弘幸

吉田 健一郎

<公民館講座講師>

足立 敦子

伊藤 文敏

為平 裕子

松尾 恵以子

<文化財保護審議会委員>

井藤 徹

上井 輝代

櫻井 敏雄

松浦 清

水野 正好

☆善行者表彰

<篤行・信望・模範>

田中 勲

田原 末雄

宮下 勝夫

村田 年正

<地域役員>

足立 壽次

阿部 周一

天見 和良

新熊 輝子

吉村 義昭

☆善行団体表彰

尺度西親交會

尺度東親交會

白 ゆり

羽曳が丘地区

違反広告物撤去指導員會

☆公園美化功労者表彰

澤田 修治

白樫 岩雄

新熊 貞治

田中 一輝

峠 登美子

檜山婦人会

誉田5丁目町會

平成20年度 教育委員会表彰

☆学校教育活動功労者表彰

<茶道指導>

友國 クニ子

<安全見守り>

奥 憲二

<サッカー指導>

新田 雄二

☆社会教育活動功労者表彰

<公民館主催講座講師>

東 典幸

<公民館自主講座講師>

小西 美代子

福井 孝次郎

☆社会体育活動功労者表彰

<体育指導委員>

西山 禎宣

<体育協会役員>

猪砂 正弘

木本 月子

草川 圭緯子

西田 恒雄

<スポーツ少年団指導者>

青木 勝

赤尾 吉昭

田中 俊男

谷口 信次

津田 勉

津田 信寛

深田 英敬

☆クラブ活動優良者表彰

第48回全国中学校水泳競技大会(男子400mリレー・400mドレーリレー)出場

第57回近畿中学校総合体育大会(男子50m自由形)出場

塩野 晴紀

山口 雄飛

木野 和樹

橋本 颯斗

第57回近畿中学校総合体育大会(女子背泳100m・200m)出場

岡田 菜実穂

第57回近畿中学校総合体育大会(女子100m)出場

麻 詩織

平成20年度 教育長特別表彰

アジアユースウェイトリフティング大会(56kg級)出場

大谷 弘稀

アジアユースウェイトリフティング大会(62kg級)出場

白草 翔太

第22回全国男子中学生ウェイトリフティング競技選手権大会(48kg級)第3位

藤野 佳大

第57回近畿中学校総合体育大会新体操選手権大会出場

池澤 吉野

第52回大阪府学生科学賞最優秀賞

野口 直人

野口 紘明

このたび、本市の政治、経済、教育、文化並びに社会の発展に貢献された方々、また市民憲章を實踐し、市民の模範となられた皆様、ご受賞誠にありがとうございます。今後も、益々のご活躍をお祈り申し上げますとともに、希望に満ちた市政の推進に、なお一層のご指導とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

羽曳野市長 北川嗣雄

第34回 はびきの市民フェスティバル 白鳥伝説「はびきの祭」

開催日:5月5日(こどもの日) 開催場所:峰塚公園・LICはびきの

◇「たちばな姫」コンテスト 出場者募集

羽曳野の名の由来とされる白鳥伝説に登場する弟橘媛(おとたちばなひめ)にちなんだ「たちばな姫」コンテストの出場者を募集します。

- 応募資格 羽曳野市内在住、在勤、在学の18才以上30才以下の女性
※既婚、未婚は問いません。
※年齢は平成21年5月5日時点、ただし高校生・専修学校高等課程の学生は除く。
- 募集定員 10人(先着順)
- 申込方法 はびきの市民フェスティバル実行委員会事務局窓口で申し込んでください。
- 賞金・副賞 *市ウェブサイトから申込用紙をダウンロードして、事務局に提出もしくは、郵送で申し込みすることもできます。(FAX・メールなどは不可です。)(ご本人が確認できる写真を1枚お願いします。)(簡単な自己PR文を記入していただきます。)
○たちばな姫入選者(2人)……賞金(5万円)
○たちばな姫コンテスト参加者(入選者を除く)……参加賞(1万円)

◇「タケルくん」ダンスコンテスト 出場グループ募集

チアダンス、バレエ、ブレイクダンスなど独自の振り付けによる「タケルくん」ダンスコンテストの出場グループを募集します。今回も、小学生以下と中学生以上の2部に分けて行います。

小学生以下の部

- 応募資格 5人以上のグループで、メンバー全員が小学生以下。(メンバーのうち、少なくとも1人は市内在住、在学者)(幅10メートル・奥行6メートルの舞台でダンスが可能な人数)
- 募集定員 5グループ(先着順)
- 賞金 ○グランプリ(1チーム)……25,000円(図書券)
○準グランプリ(1チーム)……10,000円(図書券)
○参加賞……5,000円(図書券)

中学生以上の部

- 応募資格 5人以上のグループ。(メンバーのうち、少なくとも1人は市内在住、在勤、在学者)(幅10メートル・奥行6メートルの舞台でダンスが可能な人数)
- 募集定員 10グループ(先着順)
- 賞金 ○グランプリ(1チーム)……25,000円
○準グランプリ(2チーム)……10,000円
○参加賞……5,000円

各部共通

- 課題曲 『タケルくん音頭』(希望者にはCDを配布)
- 審査基準 「独創性」「統一性」「衣装」
- 申込方法 はびきの市民フェスティバル実行委員会事務局窓口で申し込んでください。
※市ウェブサイトから申込用紙をダウンロードして、事務局に提出もしくは、郵送・FAX・メールで申し込みすることもできます。

第9回 羽曳野音楽祭

羽曳野音楽祭のラストステージを飾るハレルヤ大合唱も第9回を迎えます。ホールMでの市民大合唱の感動をみんなでわかち合ひましょう。

ハレルヤ大合唱団 メンバー募集

パイプオルガンで歌う混声合唱の素晴らしさを体験しませんか？
初心者の方でも歌が好きな人なら誰でもステージに立てる楽しい合唱団です。

- 演奏曲目 「ハレルヤ」「あの鐘を鳴らすのはあなた」「蔵王」
「West Side Story メドレー」(予定)
- 募集人員 女声100人、男声50人
- 応募資格 歌が好きな人なら誰でも参加できます。
(楽譜を持って歌いますので、暗譜の心配はありません)
(個人練習用CD、楽譜を事前に配布しますので、少ない練習でも安心です)
合唱経験、年齢、性別、市内在住などは問いません。
- 練習日 土曜日19時～21時
(3月7日、14日、21日、4月4日、11日、18日、25日、5月2日)
- 練習場所 LICはびきの、羽曳野市市民会館
- 参加費 1人2,000円(大学生以下は無料)
- 申込方法 はびきの市民フェスティバル実行委員会事務局窓口で申し込んでください。
※市ウェブサイトから申込用紙をダウンロードして、事務局に提出もしくは、郵送・FAX・メールで申し込みすることもできます。

【連絡先・申込先】 第34回 はびきの市民フェスティバル白鳥伝説「はびきの祭」実行委員会(羽曳野市市民人権部市民協働ふれあい課)
〒583-8585 羽曳野市嘗田4丁目1番1号 TEL 072-958-1111 内線1080 FAX 072-958-0397
MAIL shiminkyoudou@city.habikino.osaka.jp

所得税の申告

問い合わせ
富田林税務署 ☎ 0721-24-3281

所得税の申告 — 税務署 —

■確定申告はお早めに

税務署の確定申告会場（すばるホール会場他）で受け付けます（郵送による提出も受け付けます）。

- 平成20年分の所得税の確定申告
2月16日(月)～3月16日(月)
- 平成20年分の消費税（地方消費税）の申告
2月16日(月)～3月31日(火)
- 所得税の還付申告
1月26日(月)から

「すばるホール」では、2月22日・3月1日に限り、日曜日も確定申告を受け付けます（通常、土・日曜日は、閉庁）。税務署の閉庁日は、税務署に設けている時間外収受箱に投函することもできます。

還付申告はお近くのサポートセンターへ

富田林税務署では、年金受給者や給与所得者で医療費控除、住宅ローン控除、中途退職者等で還付申告される方のための申告会場（サポートセンター）を開設します。当市の会場は統合されましたので、羽曳野市役所での開設はございません。

サポートセンターの開設時間は、10時から正午、13時から16時です。「確定申告の手引き」に基づいて申告書作成のアドバイスを行います。

会場（所在地）	開設日（2月11日を除く）
藤井寺市民総合会館	1月28日(水)～30日(金)
別館中ホール	2月2日(月)～3日(火)
河内長野市役所	2月3日(火)～6日(金)
8階会議室	2月9日(月)～12日(木)
大阪狭山市役所	2月5日(水)～6日(金)
3階会議室	2月9日(月)～12日(木)

（注1）サポートセンターでは、譲渡所得・贈与税の相談は受け付けておりませんので、確定申告期間中（1月26日から）に富田林市すばるホールまでお越しください。

■自書申告について

税務署では、「確定申告の手引き」や前年の控えなどを参考に、ご自分で申告書等を作成していただく「自書申告」を推進しています。

このため、税務署の確定申告会場（すばるホール会場他）では、ご不明な点等についてのみ、職員が「確定申告の手引き」に沿ったアドバイスをしていますので、来場される際には、まず「確定申告の手引き」を一読するなどして、可能な範囲で申告書等の記載をお願いします。

また確定申告書の記載内容等についての審査は、提出後に行いますので、記載誤り等があり訂正していただく際には、後日、税務署からご連絡します。

なお、確定申告書の提出や納税が期限を過ぎたり、税額を少なく申告していたときには、加算税や延滞税が必要な場合がありますのでご注意ください。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書が作成できます。
アドレス (<http://www.nta.go.jp>)

e-Tax について

e-Tax（国税電子申告・納税システム）をご利用いただくとパソコンから申告書の提出や納税ができます。e-Taxの開始届出書は、e-Taxホームページの「ご利用メニュー」欄にある「開始届出はこちら」からオンラインで提出できるほか、書面によることも可能です。（開始届出書は、税務署の窓口または国税庁ホームページ（税務手続の案内）で入手することができます。）

なお、個人の方は、
①電子申告により所得税の確定申告書を提出する際、本人の電子署名および電子証明書をあわせて送信した場合に、所得税から5,000円（その年分の所得税額を限度）を控除（平成19年分または平成20年分のい

れか1回）できます。
②平成20年分以後の所得税の電子申告においては、医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票等の一定の第三者作成書類の添付を省略できます。

-Tax をぜひご利用ください。

e-Tax ホームページアドレスは、<http://www.e-tax.nta.go.jp>、国税庁ホームページアドレスは、<http://www.nta.go.jp> です。

（注）e-Tax をご利用の際には、事前に電子証明書の取得が必要となります。また、電子証明書がICカードで発行される場合は、ICカードリーダーライタが必要となります。

■青色申告のおすすめ

青色申告とは、正しく記帳されている人で、あらかじめ税務署長の承認を受けた方だけに認められる申告方法です。青色申告をされる方には、税金の面で数多くの特典が認められており、節税効果も大きくたいへん有利な制度ですので、ぜひご利用されることをおすすめします。

青色申告をするためには、青色申告をしようとする年の3月15日まで（平成21年分の申告から青色申告をしようとする方は、平成21年3月16日）に、また、その年の1月16日以後新しく開業された方はその日から2か月以内に「所得税の青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。

■確定申告書を提出される方で、住宅ローン控除（平成11年から18年に入居した方に限る）により所得税額が0になってしまった方は、税源移譲による住宅ローン控除に係る経過措置に該当する可能性があります。市民税・府民税住宅借入金等特別税額控除申告書（第55-4様式/税務署・市役所に備付）を税務署を通じて提出してください。

富田林税務署の確定申告会場が「すばるホール」に変わります。

開設期間 平成21年1月26日（月）～3月16日（月）
（土・日・祝を除く。ただし2月22日（日）および3月1日（日）は開設します。）

開設時間 午前9時～午後5時
開設場所 すばるホール 富田林市桜ヶ丘町2番8号

※すばるホールでは、納税および納税証明書の発行は行っていません。

平成21年1月26日（月）～3月16日（月）の期間は、税務署内では申告相談は行っていません。

電話でのお問い合わせは、富田林市税務署（☎ 0721-24-3281）に電話していただいた後、アナウンスに従い電話機を操作してください。



- 【交通】
- 近鉄長野線川西駅から徒歩8分、大阪外環状線（国道170号）沿い
 - 〈レインボーバス〉すばるホール・総合福祉会館前すぐ

市・府民税の申告

問い合わせ

羽曳野市役所税務課 ☎ 958-1111

市・府民税の申告

－市役所－

平成21年度の市・府民税の申告受け付けを行います。

郵送による提出も受け付けます。

(市・府民税の申告書を郵送している方は、同封のしおりを封筒としてご利用できます。)

○2月16日(月)～3月16日(月)(土・日を除く)

市役所本庁1階ロビー

市・府民税に関連した各種証明書の発行や、国民健康保険証・老人医療証などの交付、介護保険料・保育園の保育料の算定、児童手当の受給等に申告が必要です。

■申告しなければならない人

平成21年1月1日現在、本市在住で次に該当する人(ただし、税務署に所得税の確定申告をする人や勤務先から給与支払報告書が提出されている人は必要ありません。)

○営業、農業などの事業を営んでいる人

○大工、左官などの日雇いで所得のあった人

○生命保険、集金などの外交員で報酬のあった人

○家賃、地代などの所得があった人

○給与所得者で ①勤務先から給与支払報告書が提出されない人②給与以外の所得があった人③2か所以上からの給与の支払いを受けていた人

○公的年金受給者で ①年金以外の所得があった人②各種所得控除を受けようとする人

また、申告書の送付された人で、平成20年中に無職、無収入の人も申告にご協力ください。

■お願い

平成18年度から、国税庁の自書申告推進のため、市・府民税申告会場では、1対1の対面式での所得税確定申告の納税相談は行っておりません。申告書の作成を相談したい方は、必ず税務署の確定申告会場(すばるホール会場他)をご利用ください。

ただし、ご自分で作成された確定

申告書は、市・府民税の申告期間中、申告受付会場でお預かりし、富田林税務署へお届けします。

■給与所得のみの方で、住宅ローン控除(平成11年から18年に入居した方に限る)により平成20年分源泉徴収票の源泉徴収税額が0円になってしまった方は、税源移譲による住宅ローン控除に係る経過措置に該当する可能性があります。市民税・府民税住宅借入金等特別税額控除申告書(第55-3様式/市役所に備付)を市役所に提出してください。昨年、申告書をご提出いただいた方で、該当する可能性がある方には1月下旬に申告書をお送りしておりますので、すでに申告書をお持ちの方は必要事項をご記入の上、3月16日までに提出してください(なるべく郵送をお願いします)。申告書をお持ちでない方やご不明な点がある方は、市民税担当までお問い合わせください。

問合せ 税務課市民税担当

(内線) 1520・1530

■償却資産の申告はお済みですか？

機械および装置、車両および運搬具、工具・器具・備品などで事業や営業のために所有している資産を「償却資産」といい、土地や家屋と同様に固定資産税の課税対象となります。

毎年1月1日現在で、償却資産を所有している法人および個人の方は、資産の多少に関わらず、所有している資産を申告してください。また、休・廃業をされている場合でも、その旨の申告が必要です。

なお、申告書が届いていない場合や初めて申告される場合は、申告書類を送付しますのでご連絡ください。

問合せ 固定資産税家屋担当

(内線) 1550、1551

■ミニバイクなどの廃車や移転の手続きはお済みですか？

軽自動車税は、4月1日現在登録

の所有者に課税されます。譲渡や解体、盗難などにより実際には所有していない場合でも、名義変更や廃車の手続きをしないまま4月1日を過ぎてしまうと、その年度の軽自動車税がかかることとなります。必ず3月末までに手続きをお済ませください。

また、転出(転入)などにより定置場所を変更した場合には、住所変更の届出が必要です。

※盗難にあわれた時は、警察署への盗難届とともに、市役所税務課へも届け出てください。

問合せ 税務課税政担当

(内線) 1560、1570

■市税の納付は口座振替が便利です

市税の納付は、お持ちの金融機関の口座から自動引き落としされ、納付忘れがなく便利です。ご希望の方は、「預金口座振替依頼書 自動払込利用申込書」に必要事項を記入の上、金融機関の窓口へ提出してください。「預金口座振替依頼書 自動払込利用申込書」は、市役所へご請求いただくか、羽曳野市内及び藤井寺市内(ゆうちょ銀行・郵便局を除く)の口座振替取扱い金融機関の窓口を設置しています。

なお、ご提出後、振替開始までに2か月ほど期間がかかりますので、全納分・第1期分からご希望の方はお早めにお申し込みいただきますようお願いいたします。

【取扱金融機関】

関西アーバン銀行・紀陽銀行・近畿大阪銀行・泉州銀行・三菱東京UFJ銀行・南都銀行・三井住友銀行・みずほ銀行・りそな銀行・住友信託銀行・大阪厚生信用金庫・大阪信用金庫・大阪東信用金庫・大同信用組合・成協信用組合・大阪南農業協同組合・ゆうちょ銀行

問合せ 税務課納税担当

(内線) 1420、1421

市有地を売却します

次の市有地を一般競争入札で売却します。最低売却価格以上で最高額の入札者が落札者となります。

1. 売却物件

物件番号	物件の所在地	地目		地積 (㎡)	最低売却価格
20-2	櫻山206番4	公簿	宅地	360.90	2,841万円
		現況	宅地		
20-3	野66番2	公簿	ため池	3,353.98	16,469万円
		現況	雑種地		

2. 市有地売却一般競争入札実施要領（入札参加申込用紙等）の配付

平成21年2月2日(月)から平成21年3月11日(水)まで（土曜日・日曜日・祝日を除く）の10:00から16:00まで 市役所本館3階総務部管財用地課で配付します。（市ウェブサイトでもご覧いただけます。）

3. 入札参加申込の受け付け

平成21年2月16日(月)から平成21年3月11日(水)まで（土曜日・日曜日・祝日を除く）の10:00から16:00まで 市役所本館3階総務部管財用地課で参加申込を受け付けますので、参加申込書等を直接持参してください。

4. 入札（開札）

(1) 入札方法

郵送による入札とします。

(2) 入札受付期間

平成21年2月18日(水)から平成21年3月13日(金)まで
（最終日は17:00までに必着）

(3) 入札（開札）日時および場所

平成21年3月16日(月)市役所本館4階 入札室

5. その他

入札に参加するためには、一定の参加資格が必要です。また、所定の入札保証金の納付が必要です。詳しくは市有地売却一般競争入札実施要領をご覧ください。

〔お問い合わせ先 管財用地課（内線3770）〕



20-2



20-3

見直そう 目頃の生活 自分のからだ！

健診受けて、はつらつ健康生活

特定健診は受けられましたか。羽曳野市の保健事業に医療費分析などでご協力をいただいている龍谷大学の安西先生から「健診を受けましょう」というメッセージをいただいていますので、全文をご紹介します。

40歳になったら、健診を受診しましょう

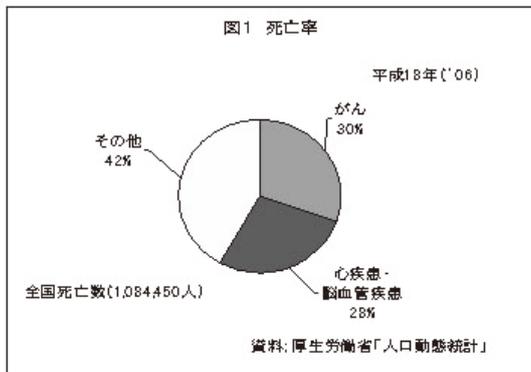
龍谷大学社会学部地域福祉学科教授 安西将也（医学博士）

厚生労働省が毎年、わが国民の平均寿命を発表しています。2007年では男79.2歳、女86.0歳となって世界一の長寿国となっています。実はこの平均寿命は「その年生まれた0歳の子どもの後何年生きられるかを推計した平均余命」の意味となっています。したがって、年齢によって平均寿命は違います。例えば2007年で65歳の人の平均寿命を推計すると、「男の場合83.5歳、女の場合88.4歳」となっています。前述した0歳の子供よりも65歳の人の方が幾多の壁を乗り越えた分だけ寿命が長くなっています。住民の皆さんができるだけ長生きできることを望みます。

一方、皆さんもよくご存知だと思いますが、現在、わが国ではがん、心臓病や糖尿病などの生活習慣病が増加しています。ストレス、過食、運動不足、多量飲酒、喫煙など好ましくない日常生活を何年も続けていると40歳以上になって生活習慣病になる確率が急激に増加することが知られています。

図1でわが国の死亡率をみると、亡くなった人のうち「がん」が30%、「心臓病と脳血管疾患」が28%になっています。これは、わが国の世界一長い平均寿命に達する前に10人のうち6人くらいが生活習慣病で亡くなっていることを示しています。また、脳血管疾患による寝たきりも増加しています。

誰もが病気にならずに健康のまま天寿をまっとうしたいものです。そのためには、自分自身で生活習慣を管理して生活習慣病を予防しながら、1年に1度は健診を受けることが重要です。特に40歳以上の住民の皆さんは健診を受けて、身体のチェックをしてください。生活習慣病や寝たきり状態のない健康寿命を延ばすことが「生涯を通じて人が輝ける健康で活気のある町づくり」に繋がっていくからです。



平成20年度から40歳以上の健康診査は医療保険者が実施することになりました。市国保加入者の特定健診に関することは、保険年金課までお問い合わせください。

- **講座内容** 日・水・土曜日に計9講座を開講します。1講座12回行います。
(講座内容の詳細は次ページ以降をご覧ください。)
- **開講場所** 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの) 羽曳野市軽里1丁目1番1号
(交通：近鉄南大阪線「古市駅」下車 西へ徒歩約15分、または近鉄バス「軽里一丁目」下車すぐ)
*実習や現地見学などで講座場所を変更する場合があります。
- **定員** 1講座につき50人です。定員を超えたときは、講座ごとで抽選を行う場合があります。
- **受講費用** 1講座(12回)、6,000円 実習費や入館料などが別途必要な場合は、実費負担です。
- **入学資格** どなたでもお申し込みいただけます(居住地、勤務地や年齢は問いません)。
*介助(点訳・託児など)が必要な方も受講できますので、その旨をお知らせください。
- **単位認定** 1講座につき2単位を修得できます(9回以上の出席とレポートを提出した場合に限ります)。
合計24単位を修得すると「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。また、提携している大学での単位認定が可能な講座もあります。詳細は市民大学までお問い合わせください。
- **募集締切** 平成21年3月14日(土) 当日消印有効
- **受講決定** 平成21年3月26日(木)より、申込者全員に結果を通知します。
※3月31日(火)までに受講決定の通知が届かない場合は、至急市民大学までご連絡ください。
- **入学手続** 平成21年4月1日(水)～7日(火)の期間内に受講料をそえて入学手続を行ってください。
- **入学式** 平成21年4月18日(土)14時～16時(予定) LICはびきの ホールM
- **その他** 定員に満たない場合
(1)1講義ごとの受講申込を受付けることもあります。
受講料…別途、費用をお支払いいただきます。
申込期間…対象講義の1週間前から対象講義の前日までとし、当日の申込は不可とします。なお、先着順で申込を受付け、定員50人に達しましたら締め切らせていただきます。
申込方法…電話もしくは事務室に直接申し込むかのどちらかのみです。
(2)1講座12回から短縮することもあります。

■ 申込方法について

「インターネット」、「往復ハガキ」の2つの方法で申し込むことができます。

① **インターネットに接続できるパソコンからの申し込み** 〈2月1日(日)から〉

詳細は、はびきの市民大学ウェブページ

<http://www.city.habikino.osaka.jp/info/016/index.html>をご覧ください。

② **往復ハガキでの申し込み** 下記の必要事項を記入して市民大学までお申し込みください。

<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center;">583-0854</p> <p>往信</p> <p>羽曳野市 軽里1丁目1番1号 LICはびきの内 市民大学</p>	<p>(返信用ハガキ裏面)</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">無記入で お願いします。</p> <p style="font-size: 0.8em;">印字しますので、</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p>返信</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">無記入で お願いします。</p> <p style="font-size: 0.8em;">印字しますので、</p>	<p>(往信用ハガキ裏面)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 氏名(フリガナ) 2. 性別 3. 年齢 4. 郵便番号 5. 住所 6. 電話(FAX)番号 7. 希望講座名(複数講座可) <p>介助(点訳・託児など)を希望される方は、具体的にその旨をお書きください。</p>
--	--	---	--

【問い合わせ先】 **はびきの市民大学(羽曳野市 市民協働ふれあい課 市民大学)**
〒583-0854 羽曳野市軽里1丁目1番1号 LICはびきの内
Tel 072-950-5503 / Fax 072-950-5650
E-mail shimindaigaku@city.habikino.osaka.jp

①歴史の中の大阪人					日曜日 10:30～12:00	
内容	わたしたちの住む大阪は、数多くの偉人を生み出してきました。大阪ゆかりの偉人にはどんな偉人がいたのでしょうか？今の大阪の歴史を築き上げてきた人物について学び、大阪の歴史を探ってみましょう。					
1	5/10	難波宮と山根徳太郎	7	6/21	文化人Ⅲ 与謝野晶子の人生	
2	5/17	大坂城と豊臣家・徳川家	8	6/28	関一と大大阪時代	
3	5/24	蓮如と大坂	9	7/5	企業人Ⅰ 小林一三の人生	
4	5/31	世界を動かした大塩平八郎	10	7/12	企業人Ⅱ 松下幸之助の人生	
5	6/7	文化人Ⅰ 福沢諭吉の人生	11	7/26	河内の歴史人Ⅰ 楠木正成	
6	6/14	文化人Ⅱ 井原西鶴・近松門左衛門	12	8/9	河内の歴史人Ⅱ 河内源氏三代	

②時代を見抜く“先見性”－歴史上の人物に学ぶ－					【四天王寺大学特別公開講座】		日曜日 13:00～14:30	
内容	思想家、宗教家、経営者、文学者などとして世に知られている人物が、わが日本の歴史において数多く存在する。そうした人物のうちの何人かにスポットをあて、彼らの人間としての“生きざま”を知ることを通して、とくに彼らが成し遂げた偉業を貫く「時代を見抜く“先見性”」について、それぞれの講師に自らの思いを語ってもらう。受講者の胸に響く何かがあることを期待したい。							
1	5/10	日本人の理想であり続ける聖徳太子	7	6/21	坂本竜馬の先見と孤独－いごっそうの民主主義1－			
2	5/17	日本仏教の礎を築いた最澄	8	6/28	蓮月尼の生涯と社会事業			
3	5/24	宗教的天才、空海	9	7/5	東洋のルソー・中江兆民－いごっそうの民主主義2－			
4	5/31	時代の変革者としての平清盛	10	7/12	大阪を賛美し、憂えた谷崎潤一郎			
5	6/7	“非”封建の大將軍としての源義経	11	7/26	出口常順と吐魯番(トルファン)出土文献			
6	6/14	江戸仏教の改革者、慈雲尊者	12	8/2	松下幸之助:企業は人なり			

③初心者だけの古文書講座					【大阪大学21世紀懐徳堂提携講座】			日曜日 15:00～16:30	
内容	アンケートで、開講を希望される声が多かった「古文書講座」をついに開講します。タイトルの通り、初心者の受講を優先しますが、もちろん経験者の方でも受講可能です。この講座では、古文書の読み方だけでなく、その史料を生み出した時代の空気を味わっていただきたいと思えます。								
1	5/10	古文書講座①	5	6/7	古文書講座⑤	9	7/5	古文書講座⑨	
2	5/17	古文書講座②	6	6/14	古文書講座⑥	10	7/12	古文書講座⑩	
3	5/24	古文書講座③	7	6/21	古文書講座⑦	11	7/26	古文書講座⑪	
4	5/31	古文書講座④	8	6/28	古文書講座⑧	12	8/2	古文書講座⑫	

④工芸を知る					【大阪芸術大学提携講座】			水曜日 10:30～12:00	
内容	工芸と他の分野のアートとの差異は、素材と技法を通じて表現活動が行われるところにあります。表現の世界は多様性を極めていますが、工芸学科には、金属工芸、陶芸、テキスタイル染織、ガラス工芸の各コースがあります。それぞれのコースの教員が、工芸の世界を語り、ものづくりのおもしろさについて述べます。								
1	5/13	木綿と生活	7	6/24	金属工芸の今日性				
2	5/20	ニューファッション新時代意識	8	7/1	金属工芸における素材				
3	5/27	中国のニードルワーク	9	7/8	鋳物について				
4	6/3	やきものとは	10	7/15	ウィリアム・モリスと工芸				
5	6/10	現代陶芸	11	7/22	キルンワーク“電気炉によるガラス制作法”				
6	6/17	陶磁器装飾の可能性	12	7/29	アメリカ現代工芸ガラスと自分				

⑤地球や地域のためにできること					水曜日 13:00～14:30				
内容	地球温暖化や酸性雨などの環境問題が深刻化している現在、地球に住む我々一人一人が現状を把握し、環境問題を意識して、地域や個人で何ができるかを知り、問題解決へ向けての取り組みを行っていかなくてはならない。本講座では、まず現状について知り、身近なところから意識して問題解決に取り組んでもらうことを目的とする。※第2.6回目は木曜日に講義を行います。								
1	5/13	環境問題概論	7	6/24	緑のある美しいまちについて				
2	5/21	里山の風景と環境の変化	8	7/1	地域資源を活かしたまちづくり活動について				
3	5/27	私たちの暮らしと資源・ごみ問題	9	7/8	個人でできる取り組み				
4	6/3	わかる!地球温暖化	10	7/15	様々なリサイクル				
5	6/10	砂漠化と塩害について	11	7/22	紙はもっと長生きできる新聞紙リサイクル ～新聞紙でエコバッグづくり～				
6	6/18	緑地計画から見たヒートアイランド問題	12	7/29	持続可能な社会に向けて				

⑥安全・健康・ゆたかな食生活のすすめ					水曜日 15:00～16:30	
内容	近年では、食品偽装や賞味期限・消費期限切れなどの問題があったため、食に対する関心や健康志向が高まっています。そこで本講座では、食に焦点を絞ってさまざまな角度から学んでいただき、学習して得た知識を活かして、健康でゆたかな食生活を送っていただくことを目的とします。					
1	5/13	食文化入門ー日本の食文化ー	7	7/8	メタボ・生活習慣病対策のすすめII	
2	5/20	大阪の食文化ー野菜を中心にー	8	7/15	高齢期からの食生活 I	
3	5/27	青果物の流通技術と食環境のトピックス	9	7/22	高齢期からの食生活II	
4	6/3	食の安全と衛生管理 I	10	7/29	健康食品について	
5	6/10	食の安全と衛生管理II	11	8/5	いまなぜ食育が必要なのか かんたん栄養学	
6	7/1	メタボ・生活習慣病対策のすすめ I	12	8/19	生活習慣病予防のための食事摂取基準 食品の特徴と上手な利用法	

⑦芸術家たちのモチベーション 【学長企画講座】					土曜日 10:30～12:00			
内容	すぐれた業績を残した芸術家には、例外なく創作上の転機をもたらしたテーマがあります。それらは一般に知られていないことが多いものです。この講座では、関西にゆかり深い芸術家たちが、それぞれ内蔵していたテーマを探ります。							
1	5/9	小磯良平の「群像」	5	6/6	東山魁夷の「青」	9	7/4	近代洋画家の「瞳(め)」
2	5/16	小出栖重の「裸婦」	6	6/13	土屋寿満の「虹」	10	7/11	須田剋太の「?」
3	5/23	吉原治良の「門」	7	6/20	維新派の「ノスタルジー」	11	7/25	手塚治虫の「火の鳥」
4	5/30	佐伯祐三の「壁」	8	6/27	大石輝一の「ラ・パボーニ」	12	8/1	谷崎潤一郎の「美」と「エロス」

⑧阪南大学の経済・経営アラカルト講義 【阪南大学提携講座】					土曜日 13:00～14:30	
内容	2008年にアメリカで発生したサブプライムローン問題をきっかけとして、世界市場はまさに混沌とした状況を呈している。日本における影響も甚大であり、将来の希望を見いだすことは可能なのか？ 今回の12回の講義では、経済・経営の基本から始まり世界各国の状況・株式市場について考察していきながら、最後は日本経済の将来とあり方について学んでいただきたい。					
1	5/9	経済学の基礎知識 ～日経新聞を読みながら～	7	6/20	経営学の基礎知識 ～経営学って一体どんな学問なのか？～	
2	5/16	海外経済事情(中国・ベトナム) ～チャイナプラスワンと日本企業の投資動向～	8	6/27	地方都市の現状と再生プラン ～尼崎市・兵庫県日高町のケース～	
3	5/23	海外経済事情(アメリカ)～現地自動車産業を見つめて～	9	7/4	株式市場の将来～日本市場を推測する～	
4	5/30	海外経済事情(台湾)～現地企業視察を踏まえて～	10	7/11	日本経済のゆくと私たちの暮らし	
5	6/6	海外経済事情(タイ)～進出日本企業の現状を踏まえて～	11	7/25	シミュレーションによる経済・経営分析	
6	6/13	海外経済事情(カンボジア) ～厳しい経済・社会情勢を見つめて～	12	8/1	日本企業とワーク・ライフ・バランス	

⑨今を生きる人の「こころ」を知る 【四天王寺大学特別公開講座】					土曜日 15:00～16:30	
内容	そんなにひどく追いつめられていなくても、私たちの日常の生活において、何か「生きづらさ」を感じている人は多いと思います。この講座では、心理学と社会学の両面から、現代社会の今を生きる人の「こころ」を理解し、そうした「生きづらさ」の正体に迫ります。受講者の皆さんと一緒に、よりよく生きるためにはどうしたらよいか考えていきましょう。					
1	5/9	社会学からみた人間の「こころ」	7	6/20	子どもの失敗と立ち直り	
2	5/16	信頼関係をつくるのが何故こんなに難しいのか	8	6/27	人のこころ、自分のこころ	
3	5/23	犯罪にみる現代の若者の“生きづらさ”	9	7/4	「KY」って何？	
4	5/30	家族における親密な関係の変容	10	7/11	“怒り”との上手なつきあい方	
5	6/6	心理学からみた人間の「こころ」	11	7/25	世間という“生きづらさ”	
6	6/13	いいことなしの人生？ー上手に“自分”をふりかえるー	12	8/1	“困った人”は本当に困った人なのか	

はびきの市民大学 公開講座 参加者募集!! 協力:フィールドミュージアムトーク史遊会
はびきの歴史探検隊!!～チビッコ歴史博士を目指して～

講座1 羽曳野市に源頼朝の先祖がいた!? **講座2** 羽曳野市には大王がいっぱい!!

日時 3月15日(日) 13:30～16:00(予定) 日時 3月21日(土) 13:30～16:00(予定)

内容 河内源氏にゆかりのある史跡を解説 内容 羽曳野市には何故多く古墳が存在するのか?
を取り入れながら巡ります。 お話を聴いてから古墳ツアーに出かけましょう。

集合場所 上ノ太子駅(13:20集合) 場所 LICはびきの 3階 視聴覚室

参加料 300円(子どものみ) 参加料 500円(子どものみ)

対象 各日程とも 小学生から中学生(小学校低学年は、保護者同伴)

定員 各日程とも 50人(事前申込み必要・先着順)

羽曳野市には、世界に誇れる多くの歴史があります。自身の育ったまちの歴史を学んでみましょう!

<申込方法>
電話・FAX・メールもしくは市民大学事務室で直接お申し込みください。その際、講座名・氏名・年齢・住所・電話番号をお伝えください。

はびきの市民大学
(市民人権部 市民協働ふれあい課)
〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内
TEL:072-950-5503 / FAX:072-950-5650
e-mail:shimindaigaku@city.habikino.osaka.jp

平成 20 年度第 12 回公開シンポジウム

第 1 部 基調講演

壁はある、でも 乗り越えることはできる

講師

しらいしこうじろう
白石康次郎 (海洋冒険家)



第 2 部 シンポジウム

何かを“成し遂げる” ために大切なこと

コーディネーター

おかざき けいじ
岡崎 桂二 (四天王寺大学教授)

シンポジスト

ひきた かずお
疋田 和男 (羽曳野市立古市小学校校長)

さとみ しゅう
里見 脩 (四天王寺大学教授)

たはら のりこ
田原 範子 (四天王寺大学准教授)

日時 平成 21 年 2 月 28 日(土)

13:00 ~ 16:00

場所 四天王寺大学大講堂

羽曳野市学園前 3-2-1 無料駐車場完備

定員 500 人 (先着順・事前申込必要)

主催 羽曳野市・羽曳野市教育委員会・四天王寺大学

入場
無料

こころ チャレンジする精神をとりもどす!

基調講演

壁はある、 でも乗り越える ことはできる

講師
白石康次郎 海洋冒険家

ごく普通な家庭に育った白石氏。しかし彼には、高校生の頃からヨットで世界一周をしたいという、とてつもなく大きな夢があった。当然のことながら、その夢を実現するためには、いくつもの困難に立ち向かわなくてはならなかった。そして 1994 年、彼が 26 歳のときに夢は実現する。世界最年少単独無寄港世界一周を達成したのである。さらに、40 歳にして世界一周レースで 2 位に入るという快挙を成し遂げた。

夢を語ることはできても、夢を実現することは容易でない。二度にわたる航海の失敗、師匠の死、資金集めの失敗、白石氏の前に大きな壁が立ちはだかる。そのとき彼がとった行動とは……。試練の連続の中でいかにして夢を持ち続け、いかに夢を実現していったのか、彼の「壁の乗り越え方」から学ぶべきものは多い。

最近の若者や子どもには夢がないと言われて久しい。夢があっても、その前に立ちはだかる「壁」のために逃げ腰になってしまう。それは大人にしても変わらない。白石氏の講演を通して、どのように夢を実現したらよいのか、そのヒントを皆さんとともに考えていきたい。

シンポジウム

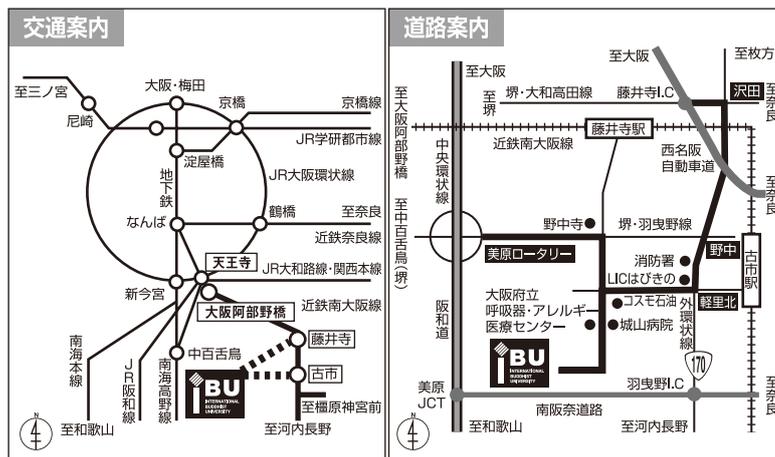
何かを“成し遂げる”ために 大切なこと



コーディネーター

岡崎 桂二 四天王寺大学 教授

基調講演を受けて、何かを“成し遂げる”ためにはいったい何が必要なのか、シンポジストの皆さんの貴重な体験を織り交ぜながら、議論を深めていきたいと思えます。皆さんと一緒に爽やかな場にしていきたいと思います。



申込み・問合せ先

往復はがきまたは、下記ホームページよりお申込みください。

1. 往復はがきの場合

往信用に ●「公開シンポジウム希望」と明記

●郵便番号・住所

●氏名(ふりがな)・年齢・性別

●電話番号 を記入の上、お申込みください。

※複数でのお申込みの場合は、連名で記入してください。

入場整理券として返信いたしますので、返信用の表書きにも申込者の住所・氏名(連名の場合は代表者名)を記入してください。

2. ホームページの場合

URL <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten/>

四天王寺大学エクステンションセンター

〒583-8501 羽曳野市学園前 3-2-1

TEL: 072-956-3345

一深めませんか・・・介護の絆 羽曳野市家族介護者教室 参加者募集

本講座は、市内7つのグループホーム事業者の企画提案に基づき、市と事業者が協働で開催します。(今年度は8月より開催しており、年間で約20回行う予定。順次お知らせします。)

日時	テーマ	場所	講師	企画・申込先
2/7 (土) 13:30～15:00	パーキンソン病等の理解を深める	島泉ふれあいの里	奈良県立医科大学准教授 堀川博誠氏	グループホーム 西松庵
2/20 (金) 13:30～15:00	認知症であっても、その人らしく最後を全うするために	東部コミュニティセンター	青山第2病院訪問看護ステーション 認知症認定看護師 中 智美氏	グループホーム みやび
2/24 (火) 14:00～16:00	福祉用具・住宅改修の必要性	野々上公民館	2級住環境コーディネーター 福祉用具選定士 伊藤史子氏	グループホーム すみれ
2/26 (木) 13:30～15:00	介護技術勉強会を通して、認知症の方へのアプローチ② 認知症になっても楽しく過ごせる日々がある	駒ヶ谷西公民館	グループホームぶどうの家 ケアマネージャー・看護職員・介護職員	グループホーム ぶどうの家

【費用】無料

【申込み】企画・申込先まで電話でお申し込みください。定員になりしだい締め切ります。

グループホーム西松庵 : TEL953-1511

グループホームみやび : TEL950-0382

グループホームすみれ : TEL937-8290

グループホームぶどうの家 : TEL950-0157 【担当：高年介護課】

「羽曳野市介護保険等推進協議会」市民代表委員を募集

羽曳野市介護保険等推進協議会（市長の附属機関）の被保険者代表委員を募集します。

学識経験者や保健・医療・福祉関係者などの委員とともに、第4期高齢者いきいき計画に基づく施策推進の評価、地域密着型サービスの指定、地域包括支援センターの運営などについて審議し意見具申を行っていただきます。

【応募資格】

次の条件をすべて満たす方

○市内在住で平成21年4月1日現在40歳以上の方

○平成24年3月までに行われる協議会（平日、年6回程度）に出席可能な方

※介護サービス事業者等の関係者の方の応募はご遠慮ください。

【募集人員】

4～6人（任期は3年。応募多数の場合は抽選などにより選考します。）

【申込み】

氏名、住所、性別、年齢、電話番号、および高齢者保健福祉・介護保険制度に関する意見（800字程度）を記載の上、次のいずれかによりご提出ください。

○高年介護課へ持参（羽曳野市役所別館1階1番窓口）

○郵送（〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1 高年介護課 計画・事業者支援担当宛）

○ファックス（FAX 072-950-2536）

○電子メール（E-mail kounenkaigo@city.habikino.osaka.jp）

【担当：高年介護課】

大阪府高齢者大学校 受講生募集

1. 講座内容

共通科目：「おおさか学」

専攻科目：シルバーアドバイザー養成・地域交流コーディネーター/多世代交流、

自然アウトドア、園芸、歴史、考古学、英会話、笑いで健康づくり、美術、朗読語り部、古典を歩く、ITコミュニティの各学科 ※詳細は募集要項参照

2. 開講期間

平成21年4月～平成22年3月

初年度40回（共通科目20講義+専攻科目30講義）

3. 受講料

5万円（受講料4万7千円+NPO法人会費3千円）（教材費等は別途必要）

4. 募集要項等

高年介護課で配布

5. 申込み

平成21年2月16日（月）～3月16日（月）

先着順「専攻科目第3希望まで可」「再度の受講を歓迎」

6. 問合せ

NPO法人大阪府高齢者大学校事務局

大阪市港区築港2-8-24 piaNPO 422号室

TEL 06-6571-5511 FAX 06-6571-5411

E-mail okd_office@rouge.plala.or.jp

ホームページ <http://okd-office.hp.infoseek.co.jp/>

家族介護者教室

内容 『高齢者の移動・移動介助の方法について』

介助時の身体移動を安全に行う方法について学ぶ

講師 田中 経仁（介護支援専門員・介護福祉士）

日時 2月20日（金）13:30～15:00

場所 石川プラザ2階 参加費 無料

問合せ 在宅介護支援センター羽曳野 TEL 958-9955 担当：津田

多保正則先生 絵画展 地球を守ろう “SAVE THE EARTH”

『レッドデータブック』などの資料によると、現在、地球温暖化や環境破壊によって約2万種もの生物が絶滅危惧と

なっています。世界には私たちがまだ知らない絶滅（危惧）動物がこんなにたくさんいることに驚かされます。

多保正則先生は、こうした現実をより多くの人に知ってもらうために、動物をリアルに描くのではなくファンタジックでコミカルなタッチでデフォルメし、鮮やかな色彩を加えて、より親しみ易い絵画にすることで、少しでも環境問題を身近な問題として考えるきっかけとなるようにとの熱い思いを込めて描かれています。

この他、先生の作品は関西人らしいユーモアのセンスと癒しのイラストレーションによって、教科書や絵本、ポスターなど出版と広告を中心に様々なジャンルに登場します。そして、全く別人が描いたと思



われるほど多種多様に描き分け、独自の世界を醸し出しております。「水彩画、水墨画、イラストレーションなど、ジャンルは違えども、どの作品も自身の分身」とおっしゃる先生の優しさとおもふれる作品の数々をお楽しみください。

場所：市役所東玄関横

期間：2月1日（日）～3月29日（日）【入館無料】

開館：午前9時から午後5時。土、日も開館。（ただし、祝日は休館）

気軽に参加できる絵画教室

展示を記念して、多保先生による似顔絵や水彩画などの絵画教室を開催します。ご希望の方は、電話もしくはファクス（氏名・住所・連絡先・参加人数）でお申し込みください。

日時：2月28日（土）、3月14日（土）、28日（土）

いずれも午後1時30分から2時間程度。先着15人。

参加費：1回500円/場所：ギャラリー展示室内

市民協働ふれあい課（内線1060）fax：958-0397



地元産の野菜はいかがですか？

殖生地区

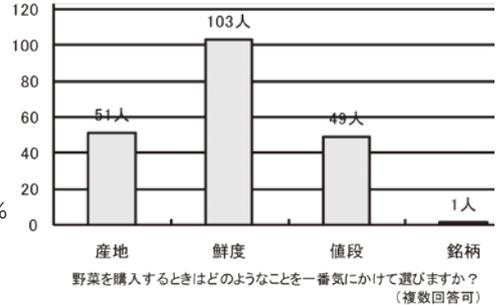
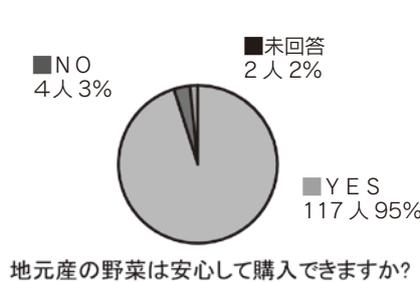


殖生地区にある道の駅「しらとりの郷・羽曳野」は毎週末になると多くの人で賑わいます。特に、地元産の野菜や花などが直売されている「あすかてくるで」(JA大阪南農産物直売所)は人気があり、厳格なチェック(残留農薬検査等)を通過した安全性の高い、採れたて新鮮な野菜は、消費者からも大好評です。実際、私たちが道の駅へ野菜を買いに来ら

れた123人の方々にアンケートをお願いしたところ、「地元産の野菜は安心して購入できるか?」という質問に対して、実に95%の方が「安心できる。」と回答されました。また、野菜を買う際には「鮮度」を重視するという意見も多くみられました。



店内は大勢の人でいっぱい



では、実際に野菜を作り道の駅に出荷されている農家の方は、消費者により良い野菜を提供するために一体どのような工夫をされているのでしょうか? そこで私たちは、羽曳野で野菜を作り、道の駅へ出荷されている農家の方々にお願いして、野菜作りの様子取材させていただきました。

………今回、取材に応じてくださった農家では………

- ★薬を使用せず畑を焼くことで殺虫し、より無農薬に近い状態で野菜を作っている。
- ★多くの品目を提供できるよう、畑の棟を効率よく回転させ、季節ごとに多種の野菜を栽培している。
- ★パッケージに生産者の名前シールをつけ、消費者との信頼関係及び結びつきを強めている。
- ★販売する際に、レシピをつけて野菜料理を紹介している。



棟ごとにいろいろな野菜が栽培されています。



野菜料理のレシピ。おいしそう!

このようにさまざまな工夫を凝らし消費者のニーズに応え、安心安全で美味しい野菜作りに励まれています。

市内外を問わず多くの方々が道の駅を訪れ野菜を求めるのは、地元農家の方の努力や創意工夫があってこそだと私たちは実感しました。

現在、世の中では食の安全性が問題となり、アンケートでも「外国産は不安。」や「生産者の名前がでていると安心。」等の意見があり、消費者の食に対する意識は高まっていま

す。そんな中、生産者の顔が見える地元産の農産物が注目を集めています。今後、地産地消を進めていくうえでも、生産者と消費者の距離が縮まる直売所の役割は大きく、また、地元農家への期待もさらに高まっていくのではないのでしょうか。

取材にご協力いただきました農家の方、ならびに「あすかてくるで」(JA大阪南農産物直売所)の皆様へ厚くお礼申し上げます。

【平成 21 年 3 月 1 日住民基本台帳システムが変更になります】

平成 21 年 3 月 1 日より、羽曳野市の住民基本台帳システムが新しくなります。

それに伴う大きな変更点は以下の通りです。

- ①住民票が改製されます。
従前の改製原住民票(更新される前の住民票)については、以後保存期間は、5年間です。それ以後は交付できません。
- ②印鑑登録のシステムが新しくなり、印鑑登録証明書用紙のサイズがA5からA4に変わります。なお、印鑑登録証および住民基本台帳カードについては変更ありませんので、現在お持ちのカードをそのままお使いいただけます。
- ③外国人登録原票記載事項証明書の用紙のサイズが、A5からA4に変わります。

【自動交付機の入替えについて(お知らせ)】

①自動交付機の新機種導入にともない、機器入替作業のため、市内のすべての自動交付機を一定期間休止します。

休止期間 平成 21 年 3 月 1 日(日) から
平成 21 年 3 月 15 日(日) まで

市民の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。ご不明な点は、市民課または支所までお問い合わせください。

市民課：内線 1650 支所：内線 5100

テレビについて大切なお知らせです

2011年7月までに今までのテレビ放送（地上アナログ放送）は終了します

それまでに、あなたのテレビを「地上デジタル放送」（地デジ）対応に変えていただく必要があります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

○地デジは今までのテレビ放送と違う？

地デジは、今までのテレビ放送よりきれいな映像が楽しめるだけでなく、あなたにやさしく便利な21世紀のテレビ放送です。

○いつかわる？なぜかわる？

2011年7月24日までに、あなたのテレビを地デジ対応に変えていただく必要があります。

地上デジタル放送は、より進んだ放送ができるだけでなく、電波を有効に使うことができます。携帯電話など、電波の使い道が増えたため、テレビ放送を地デジに切りかえることになりました。皆様のご協力をお願いいたします。

○地デジを見るには？

1. 新しくテレビを買いかえる人は

「地上デジタルテレビ」と指定して買うようにしましょう。

2. 今のテレビを引き続き使いたい人は

お手持ちのテレビに「地上デジタルチューナー」をつけましょう。

3. ケーブルテレビを利用している人は

まず、ケーブルテレビ会社に問い合わせましょう。

地デジについてご不明な点は以下の関係機関にお問い合わせください。

《地上デジタル放送全般についてのお問い合わせ先》

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
電話：0570-07-0101（平日9:00～21:00、土・日・祝日9:00～18:00）

IP電話など、上記番号でつながらない場合は、電話：03-4334-1111で、お受けいたしております。

《電気店・家電量販店》

テレビの設置やアンテナについては、テレビなどを購入したお店（電気店・家電量販店など）で相談のつてくれます。

《メーカー各社》

地上デジタルテレビそのものの故障や、使い方、つなぎ方がわからないといった相談は、それぞれのメーカーにご連絡ください。

《ケーブルテレビ関連団体》

ケーブルテレビで地デジを見る方法についての相談は、各事業者のほか、ケーブルテレビ団体でも受けつけています。

日本ケーブルテレビ連盟 電話 03-3490-2022

日本CATV技術協会 電話 0120-77-4673

地デジであなたをだます詐欺にご注意！ テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。身におほえない工事や代金請求にはご注意ください。

たとえば、次のような詐欺が発生しています。

総務省やテレビ局の名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切りかえ助成金」が支給されるので、手数料の支払いをするよう書かれている。

「テレビ局職員」「地上デジタルテレビ受信対策員」を名乗り、受信工事やテレビの調整の代金支払いを求める。

地デジ対応で、総務省やテレビ局、その関係者がお金を請求することは一切ありません。このような請求を受けた時は、すぐには支払わず、本市の消費者相談（月・金曜日 予約要 産業振興課 内線 2780）や、近畿総合通信局（06-6942-0820）、羽曳野警察署（952-1234）、大阪府消費生活センター（06-6945-0999）へご相談ください。

カセットボンベ・エアゾール缶は必ず中身のガスを使いきって出してください！

チェック!

中身の有無を確認しましょう

振って中の音を聞いてください。中身のガスが残っていると「シャカシャカ」と音がします。

チェック!

中身を使いきりましょう

必ず使いきってから、出してください。

毎年多くの車両火災が起きています。



中身の残ったカセットボンベ・エアゾール缶を排出すると、ごみ収集車両の火災原因となります。

ごみ処理施設で、火災が発生する原因となります。

チェック!

どうしても使いきることができない時

カセットボンベ・エアゾール缶を最後まで使いきったはずなのに、まだ中身の音がする場合、商品に表示されているメーカーにお問い合わせください。

※カセットボンベにメーカー名が表示されていない場合は、社団法人日本ガス石油機器工業会

☎ [カセットボンベお客様センター] 0120-14-8996までお問い合わせください。

教えて/消費生活 Q & A

Q：25年前、営業員に「今、契約すれば、将来高額な年金が受け取れる」との設計書をもらい、生命保険契約をしましたが、配当金もなく満期保険金しか受け取れないことが分かりました。契約時と違うような気がします。どうしてでしょうか？

A：生命保険の保険料は、予定死亡率、予定利率、予定事業費率をもとに算出されますが、実際には、予定通りになるとは限りません。予定と実際との差によって、剰余金が生じた場合に、契約者に分配されるのが、配当金です。配当金は確定したのものではなく、毎年の決算の結果によって、変動するものであり、運用収益が予定を下回る場合は、配当金がゼロになる場合もあります。

設計書は、契約書ではなく、あくまで直近の決算に基づいて支払われた配当金が、そのまま将来にわたって続いたものと仮定して計算された目安の金額であって、支払いを約束するものではありません。

契約時に説明をよく聞き、契約内容を書面できちんと確認しておくことが大切です。

消費生活相談

毎週月・金曜日 午前10時～午後3時
(要電話予約 産業振興課 内線 2780)



ボランティアフェスティバル

開催日：
平成21年2月14日(土)
時間：
11時～15時

羽曳野市ボランティア
連絡会 25周年記念

場所：LICはびきの
(生活文化
情報センター)

アトリウム 1階

パネル展示・即売

ボランティアグループの
活動紹介
ボランティアさんの手作り
用品&福祉施設の製品販売

大道芸

大阪芸大むつごろう雑技団
風船アート・中国独奏
デビルスティック
シガーボックス 他

模擬店

おにぎり・おでん・焼き芋
フランクフルト・ポップコーン・パン
等

大会議室 2階

おもちゃ病院

病気のおもちゃ、持ってきてね!!

エコ教室 (どちらも先着100名)

☆牛乳パックからカードケースを作ろう
☆牛乳パック10枚以上で
キッチンペーパー1箱と交換
(1家族1回)

木工/おもちゃ手作り教室

何ができるか
お楽しみ!!

主催

羽曳野市ボランティア連絡会
羽曳野市社会福祉協議会
問合せ先: 958-2315

音楽実習室 3階

11時30分～15時まで
いつでも見に来てね!!

大道芸

大阪芸大むつごろう 雑技団

人形劇

大阪大谷大学人形劇
「おもちゃ箱」

紙芝居

ボランティア連絡会



陵南の森 公民館

クラブ紹介

●琴羽会

大正琴は、数字符で弾くことができます。自分の指で奏しているとつかしく無心になれます。また季節の移り変わりを、和室の窓から充分楽しめます。和室での稽古は最高に癒されます。足湯で気合が和らいだあと、懐かしい歌、新しい歌と少し弾けるようになったら心はずみません。興味のある方大歓迎です。貸し大正琴を用意致しております。手軽に起こしてください。お待ちしております。



場 所 陵南の森公民館 和室
日 時 毎週日曜日 午後1時～5時
連絡先 山本 ☎954-1463

市民公益活動センター開設準備委員会コーナー

市民による市民のための施設となる「(仮称) はびきの市民活動センター」開設に向けて準備するコーナーが1月5日にオープンしました。

今後、活動に参加いただく団体を募集します。ボランティア活動などに興味のある方はお越しください。

準備コーナー (内 1090)
市民協働ふれあい課 (内 1050)



平成20年度・新規採用職員紹介



羽曳野市がより住みやすいまちになるように、一生懸命頑張っています。
福祉支援課
大谷 広美



市民の方々に頼りにされる職員を目指し、日々精進してまいります。
保険年金課
小谷 諭史



人に優しい街づくりを目指し頑張ります。
道路課
塚本 生



公正で公平な判断である市民サービスを心掛けます。
市民課
出野 有希



日々真剣に業務にとり組み、満足していただけるサービスを提供できるよう、努力していきます。
産業振興課
南野 誠司

西山古墳の調査速報展 ～出土した埴輪を初公開～

陵南の森公民館の歴史資料室では、昨年10月に出土した西山古墳の遺物を展示します。

峰塚公園郷土の森ゾーンに所在する西山古墳では、発掘調査で2本の円筒埴輪を連結し、その中に遺体を葬る“埴輪棺”と呼ばれる施設が発見され



西山古墳 円筒棺

ました。残念ながら副葬品はありませんでした。

古墳の周りでは、円筒埴輪のほか壺を表した朝顔形埴輪や盾・甲(よろい)の形をした埴輪が出土しています。円筒埴輪の中には、粘土板を円筒の両側に付けた鱗付円筒埴輪もありました。

埴輪の形や作り方の特徴から、古墳が築かれた

のは今から1630年前(古墳時代前期)であることが判明しました。

速報展では、調査風景の写真パネルや模型などで西山古墳の埋葬施設を判りやすく解説します。あわせて、墳丘に並べられていた円筒埴輪や盾形などの形象埴輪を展示します。

期 間:2月末まで【入館無料】

場 所:陵南の森歴史資料室

開 館:午前9時から午後5時。土・日曜日も開館。

問い合わせ:社会教育課文化財担当(内線4480)

(社会教育課)

サラダボール

心の目・・・

多分多くの方は、小学生のころ理科の実験で、水の入ったガラスコップに箸を斜めに入れてみると、コップをどこから見ても箸がちょうど水面のところで、折れ曲がって見えることの学習をした経験があると思います。これは「光の屈折」の現象により起きるものだと教わったことを覚えていますか。

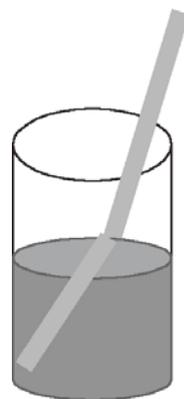
今、この学習を振り返り、次のことと重複させ考えてみたいと思います。それは、私たちの意識の中にあるいろいろな固定観念です。

この実験を現代社会に置き換え、コップが「世の中」であり、水が「固定

観念」、箸が「人」と考えると、折れ曲がって見えている箸は「心の偏見」と言えます。折れ曲がっている箸を、折れ曲がっていないように見ることはできませんが、実際にコップの中の箸を手にとって見ると、間違いなく箸が曲がっていないことが解るはずで、今も私たちが生きる社会では、本当は何もないことでも、変に曲がって見てしまうのが世間の心の目となっていないでしょうか。物事を外から見ただけで判断せず、内から見ることで、真実を見る目を養って欲しいと思います。

本当のことを見ることにより、折れ

曲がった箸を通してまっすぐな箸が心の中にきつと見えてくるはずで、その心の目こそが、一人一人の人権を大切にすることにつながっていくのだと思います。



(人権推進課)

学ぶ機会を広げて

第11回 畑田塾のお知らせ

はたたびゆく

羽曳野市郡戸にある畑田家は江戸時代から村の大切な役割を果たしてきました。今でも明治時代の建物の様子がよく残り、大切に残さなければならない建物として国が登録しています。この古くて広い住宅の部屋や庭を使って、勉強やスポーツ・芸術など、いろいろな先生による実験や実技を見ながらその楽しさを紹介します。先生といろいろと話し合いをしながら、将来の進路を見つけるきっかけになればと思います。

畑田家住宅を描いてみよう 住宅は古いたたずまいを残す閑静な所です。建物の内や外、庭の草花など若い新鮮な目で描いてください。

宝塚造形芸術大学教授 中村 貞夫先生
インターネットを正しく使うには 今や日常生活に欠かせないでインターネット。その仕組みを知り、上手く使いこなす方法を考えます。

大阪大学名誉教授・前大阪大学総長 宮原秀夫先生

日時: 3月22日(日) 10:30～15:00

場所: 国の登録文化財畑田家住宅

対象: 小学5・6年生から中学・高校生まで(保護者の方も一緒にご参加ください。)

参加費: 無料です。ただし、昼食と飲み物はお持ちください。また、画板、クリップ、写生用具(クレパス、水彩絵具、色鉛筆など)はご用意ください。

ご希望の方は、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・年齢・電話番号・返信用宛名を書いて

〒583-8585(住所記入不要) 羽曳野市教育委員会 社会教育課文化財担当までお申込みください。折返し整理券を返信します。**申込締切は3月13日(必着)**

お問合せ: TEL 072-762-7495(当主:畑田耕一)

第51回羽曳野市成人式

第51回羽曳野市成人式が、1月12日、はびきのコロセアムで行われ、大人への第一歩を踏み出した新成人が大勢の方々から祝福を受けました。

晴れて成人を迎えられた市民の方は、男性639人・女性619人で、当日は914人の参加者があり、新成人を代表して仲谷彩花さんが、誓いの言葉を力強く述べました。式典は新成人の門出にふさわしく、厳かにとりおこなわれました。



仲谷彩花さん



2部の司会
井上良太さん
皿田有香さん

こんな時は、ご連絡を! (水道局)

料金のことは…

- ◆転入・転出
- ◆名義変更・住所変更
- ◆水道料金のお支払い
- ◆使用水量のお問い合わせ
- ◆検針に関するお問い合わせ

など

総務課内水道料金お客様センター

工事のことは…

- ◆給水装置に関するご相談
- ◆受水槽に関するご相談・点検
- ◆漏水に関するご連絡
- ◆給水工事の申請
- ◆指定工事業者登録

など

工務課管理担当

(問い合わせ先)

TEL 072-958-1111

FAX 072-958-0494

URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/info/057/>



水質のことは…

- ◆水質に関するご相談
- ◆水質に関する情報
- ◆水質検査に関するお問い合わせ

など

工務課水管理センター担当

～2月は生活排水対策推進月間です～

川などの水の汚れの原因の約8割が生活排水で、この生活排水の影響は、特に冬期に大きくなります。大阪府では2月を『生活排水対策推進月間』としており、ご家庭で生活排水をできるだけきれいに流す取り組みを呼びかけています。

ご家庭でできる取り組み

- ・食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう!(残したものは排水口に流さずゴミとして出しましょう。)
- ・食器やフライパン、鍋などの汚れはふき取ってから洗いましょう!
- ・洗剤、石けんは適量を使いましょう!など

一人ひとりの取り組みが、大きな効果につながります。身近な河川や大阪湾の水がきれいになるよう、みなさんのご家庭でもできることから取り組みをお願いします。



生活排水に関するホームページ

大阪府生活排水対策キャラクター
かっぱ忍者 せせらぎ

<http://www.epcc.pref.osaka.jp/kanri/seihai/>

LIC*NEWS

羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）は指定管理者 株式会社みのりの里が運営しています。

施設利用／お問合せ 072-950-5500

チケット予約専用 072-950-5504

インターネット URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/lic/>
E-mail info@lic.city.habikino.osaka.jp

オルガンゼミ

レクチャー & 体験個人レッスン

～LICはびきののパイプオルガンを弾いてみませんか?～

2月21日(土)

第1部 10時30分～12時00分 第2部 13時30分～17時00分

場所 ホールM 出演 土橋 薫

参加費 第1部 2,000円

第2部 初心者 2,000円 経験者 5,000円

申込方法 お問い合わせは「オルガン体験レッスン」係まで。

内容 第1部 講義「オルガンの歴史入門」
第2部 体験レッスン 初心者 1人20分 経験者 1人40分

主催/羽曳野市

LIC東西狂言

～東の野村×西の茂山 夢の競演～

3月15日(日) 14時00分開演(13時15分開場)

場所 ホールM

入場料 一般前売/指定席 5,000円

バルコニー前売/指定席 4,500円

当日500円増 未就学児入場不可

※前売売の場合、当日券の販売はありません。

内容 トーク 丸石 やすし

福の神-ふくのかみ-

茂山 千作 ほか

瘦 松-やせまつ-

野村 萬斎 ほか

素袍落-すおうおとし-

茂山 千之丞 ほか



残りわずか!
チケット売切れの
場合はご登録く
ださい!

主催/羽曳野市

オルガン講座 修了演奏会

2月28日(土) 6期生/10時30分～ 5期生/14時20分～

場所 ホールM 出演 LICはびきのオルガン講座生(5期生・6期生)

入場料 無料(自由席) 内容 LICはびきのオルガン講座生による演奏

主催/(株)みのりの里

天体観望会

★細い月と欠けた金星

3月1日(日) 18時30分～19時30分

★細くなった土星の環

3月27日(金) 20時00分～21時30分

場所 屋上天体観測ドーム

入場料 無料

申込方法 要電話申込。中学生以下は保護者同伴。
定員(3/1は80名・3/27は120名)に達し次第、申込締切。

主催/羽曳野市

第21回りっくぷち寄席～染雀の会～

3月19日(木) 14時00分開演(13時30分開場)

場所 LICはびきの3階 音楽実習室

出演 林家 染雀・林家 竹丸・林家 卯三郎

入場料 一般前売/指定席 500円 当日300円増 3歳以上有料

出演は、桂あやめとの音曲ユニット「姉様キングス」で大活躍中の林家染雀。1年半ぶりの登場ですが、高座も必見です。他にも前回三枝創作の落語「立候補」を披露し好評を得た林家竹丸と、今年で入門10年目を迎える林家卯三郎。どちらも着々と実力と人気をつけてきています。場所は臨場感溢れる音楽実習室で、前売券が完売で当日券の販売がなくなる可能性大!お求めはお早めにつ!



主催/羽曳野市

音楽の花束 VOL.6

3月1日(日) 15時00分開演(14時30分開場)

場所 ホールM

出演 大阪芸術大学大学院1年次生

入場料 無料(自由席)

内容 1部: 器楽のステージ
(木管楽器を中心とした演奏)
2部: 声楽のステージ
『モーツァルの名作オペラ「フィガロの結婚」』
※当日、ホールロビーでは工芸・デザイン専攻生による
作品展も同時開催しております。

主催/羽曳野市
共催/大阪芸術大学



オルガンプロムナード

未来への輝き

3月7日(土) 14時00分開演(13時30分開場)

場所 ホールM 出演 大阪音楽大学学生

入場料 無料(自由席) 内容 オルガン専攻の学生達による演奏

主催/羽曳野市

～第7期オルガン講座受講生募集～

あなたもLICはびきののパイプオルガンを演奏してみませんか

募集期間 2月1日(日)～2月28日(土)

申込方法 詳細は「LICはびきのオルガン講座」係まで。

主催/(株)みのりの里

第60回 LIC de フリマ 出店者募集

3月21日(土)・22日(日) 9時00分～15時30分

場所 アトリウム(屋内) 出店料 3,000円/日

締切 3月4日(水) 必着 ブース数 両日とも40ブース(2m×3m)

申込方法 お問い合わせは「LIC de フリマ」係まで。

※申込多数の場合は抽選となります。

申込条件 3月13日(金)19時00分開場の説明会に出席できる方。

主催/(株)みのりの里

パソコン講習会のお知らせ

場所 LICはびきの2階 パソコン教室

受講料 1回講座 3,000円(テキスト代込)

申込方法 来館またはお電話(講習係)もしくはホームページにて。

定員 18名 ※定員になり次第締切。

主催/(株)みのりの里

Googleドキュメント 講座(1回講座)

日時 2月19日(木) 19時00分～21時00分

内容 アカウントの取得、スプレッドシートの使い方 ほか

対象 マウス操作・文字入力が可能の方。

社会人のためのITマナー 講座(1回講座)

日時 2月26日(木) 19時00分～21時00分

内容 ビジネスシーンで役立つ文書作成・メールのマナー ほか

対象 マウス操作・文字入力が可能の方。

ブックステーション支所 ☎937-7210(火・木・金曜日 13時30分～16時30分)
ブックステーション青少年児童センター ☎952-0032(月～土曜日 9時～17時)

ブックステーション野々上東 ☎950-5501(月・水・金曜日 13時30分～16時30分)
青少年センター図書室 ☎958-0050(水～日曜日 10時～17時)

読んでみませんか? ～新刊案内～

『すごい本屋!』

井原 万見子/著 朝日新聞出版



和歌山県中部、人口約百人の山奥にあるイハラ・ハートショップ。どこが「すごい本屋」なのかは読んでからの楽しみ。

『いま恐竜が生きていたら』

ドゥーガル・ディクソン/著
北川 宏美/訳 ランダムハウス講談社



恐竜が今も生きていたら、この世界はどんなになっていだろうか?豊富なイラストで「恐竜がいる現代」をリアルに描いた一冊。

『フレディの遺言』

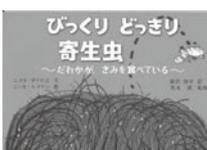
フレディ松川/著
こころ 美保子/絵 朝日新聞出版



もし私がボケてしまったら、こんなふうにしてほしい…。医師として多くの高齢者を見てきた著者による、認知症介護の絵本。

『びっくりどっきり寄生虫』

ニコラ・テイビス/文 ニール・レイトン/絵
唐沢 則幸/訳 フレーベル館



寄生虫の住みかには、他の生き物の体。人間に住む寄生虫だけでも、430種類以上もいるんだって、みんな知ってた?

おはなし会

2月 8日(日)	陵南の森図書館	11時(乳幼児向き)
2月 11日(水)	東部図書館	10時30分
2月 14日(土)	陵南の森図書館	15時
2月 15日(日)	陵南の森図書館	11時(乳幼児向き)、11時30分(大きい子向き)
2月 21日(土)	羽曳が丘図書館	15時
2月 22日(日)	陵南の森図書館	15時
2月 28日(土)	丹比図書館	10時30分
2月8日、15日、22日の各日曜日 中央図書館 各15時		

CD・ビデオの貸出変更について

2/2より、CD・ビデオの貸出は、1館ごとに合計2点までとなります。

図書・雑誌などは従来どおり、1館ごとに5冊までお借りいただけます。

今月の休館日

2月1日(日)・2月28日(土)

※図書館は月末日を除き日曜・祝日も通常どおり開館しています。

来てわ!!

一ゆめ・チャレンジ・わくわくあそび館

白鳥児童館だより

- 所在地 翠鳥園2-9-101 TEL, FAX 957-4900
- 開館時間 9時～17時30分
- 休館日 日曜・祝日、12月30日～1月4日
- 利用対象 小学生と保護者同伴の3歳以上の幼児
- 月～土曜 健康スポーツ・レクリエーション(室内・外)を行っています。
- 申込受付 電話での受付は、申込み日の朝9時からです。



お正月飾り作り

★2月の主な行事予定

6日(金)	10:30～11:30	<わくわく子育てひろば> 子育て教室 栄養士さんのお話し 食育について(おやつとの与え方など)	21日(土)	9:30～11:30	<体験教室> エコテープで作るふくろうの小物入れ(2回目)
9日(月)	10:30～11:30	絵本のへや <おはなし1.2.3>	23日(月)	10:30～11:30	絵本のへや ふく話じゅつ師さんがやって来るよ!みんな来てね!
13日(金)	10:30～11:30	<わくわく子育てひろば> みんなであそぼう おひなさまを作ります。	25日(水)	15:00～16:00	将棋であそぼう はじめての人もおいで～
16日(月)	10:30～11:30	絵本のへや <声でお絵かき 絵本の読み聞かせ>	28日(土)	9:30～11:30	<チャレンジルーム> Myとう芸にチャレンジ! 材料費:300円(当日持参) 2回コースです。2回目:3/28(土) 9時30分～11時30分 どちらも参加できる方 4～6年生対象 定員先着15人 申し込み受付 2/21～2/27(電話のみ)
18日(水)	14:00～16:00	<トライルーム> おひなさま作り 1～3年生対象 定員先着15人 申し込み受付 2/14～2/17(電話のみ)			

※定員のある事業については、2月2日から(午前9時から午後5時まで)受付します。(先着順)ただし、日曜日・祝日は除きます。
幼児については、保護者同伴でお願いします。必ず上靴を持ってきてね!

日	時間	事業名	内容	定員
2月 7日(土) 14日(土) 21日(土) 28日(土)	13:30~16:00	子ども広場	「将棋広場」 ～初めての人・少しでも興味を持った人は、気軽に参加してください～ 対 象:おおむね小学1年生～6年生 ※開催日が変更になる場合があります。	なし
2月12日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「親子体操」 ～親子で楽しく体を動かそう!～ 講 師:山本尚明氏(体育文化指導協会) 場 所:青少年児童センター 体育館 持ち物:水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ ※定員はありませんが、初めての方は事前に申込が必要です。	なし
2月14日(土)	10:30~11:30	おもしろ教室	「マジックショー」 ～あつと驚くマジック(手品)を見せてもらいます!～ 場 所:青少年児童センター 図書室 ※会場満席の場合は、やむをえずお断りする場合がありますので、ご了承ください。	なし
2月19日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「子育てのコツ」 ～年齢にあった遊びの大切さ。おもちゃの取り合いでの対処法など岩城のおっちゃん面白い話で笑いながら子育てのコツを教えてください。～ 講 師:岩城敏之氏(キッズいわきばふ 代表) 場 所:羽曳野市役所 別館2階 研修室 ※おもちゃをたくさんお持ちくださるので、小さいお子さんも楽しんでいただけます。 ※保育はありません。お子さんと一緒に参加してください。	親子 50組
2月21日(土)	10:00~11:30	おもしろ教室	「シュート棒とぶんぶんごまを作ろう」 ～お祭りの夜店などで売っていた「すーつと伸びてもどつてくる」シュート棒と「ぶーんぶーん」と音のでるぶんぶんごまを作ります～	15人
2月25日(水) } 3月 1日(日)	期間中毎日 10:00~17:00	あ あ す	「巨大迷路」 ～体育館に迷路が出現!～ ※2月25日(水)は、組み立て作業のため15時00分開始。 ※2月25日(水)は、スタンプラリーを行います。 ※3月1日(日)は、昼12時00分に終了します。 ※毎日コースが変わります。	なし

青少年児童センター

平成21年度 児童クラブ「コスモス」 入会募集のご案内

青少年児童センターでは、青少年の健全育成を図るため、小学生を対象にした児童クラブ「コスモス」の会員を募集します。

主に、子どもの自主活動の支援としてスポーツや遊びなどの活動のほか、生活習慣・学習習慣を身につけることを目的としています。



活動期間:平成21年4月2日(木)～平成22年3月31日(水)の毎日。 ※但し、土曜日・日曜日・祝日は除く。

活動時間:放課後～午後5時まで
(夏休みなどは午前9時～午後5時)

その他、くわしくは募集要項をご覧ください

対 象:小学1年生～6年生
学校から直接青少年児童センターに来館できる方
※介助を必要とする児童の受け入れはできません。

募集人数:60人(申請が多数の場合は抽選にて決定)

費 用:①コスモス会費:1ヶ月1,000円
②普通傷害保険:800円(1年分)
③おやつ代:2,500円(1年分)
④保護者会:1,200円(1家庭ごと・1年分)
※②③④については、途中で退会されても返金はできません。

★入会申込み方法

平成21年度 児童クラブ「コスモス」へ入会希望の方は、募集要項と入会申請用紙を事前にセンター窓口で受け取り、受付期間内に提出してください。
申請書配布:2月2日(月)～2月13日(金)
受付期間:2月2日(月)午前9時～
2月14日(土)午後5時まで
ただし、日曜日・祝日は受付できません。
期間を過ぎての受付はできません
※電話での受付もできません。

抽選日:2月18日(水)午後4時30分より公開抽選。
定員78人のうち60人を抽選で決定し、抽選にはずれた方の中から残り定員18人を運営委員会にて入会の必要な児童を審査のうえ決定します。

※家庭ごとに抽選する為、きょうだいが離れることはありません。
※抽選・審査結果は2月末ごろ郵送します。
入会決定者は説明会3月13日・14日への出席義務があります。

子育て支援センター

四天王寺悲田院地域子育て支援センターほのぼ (学園前6-1-1 ☎957-7517)

○親子教室(友だちいっぱい作ろう!と子育てサロン「ぶくぶく」)
同年代のお友だち同士集まって、一緒に遊びましょう。
(兄弟姉妹の参加可)

- ・友だちいっぱい作ろう…園庭開放時に開催
それぞれお客様の対象年齢の教室にご参加ください。
*1歳親子教室
(H18年4月～H19年3月生まれのお子様)
2月12日(木)10:30～11:30「リズム遊び」
- *2歳親子教室
(H17年4月～H18年3月生まれのお子様)
2月19日(木)10:30～11:30「リズム遊び」
- *3歳親子教室
(H16年4月～H17年3月生まれのお子様)
2月26日(木)10:30～11:30「リズム遊び」
保育園の3歳児と一緒にいきます。

・子育てサロン…1歳半までのお子さんと保護者の方対象
2月5日(木)10:30～11:30
場 所: 研徳田ホール
室内遊び(ふれあい遊び・おはなしなどあり)
11:30～12:30まで、ホールを開放しますので、サロ
ン後自由にお使いください。

○すこやか広場
2月20日(金)10:15～11:30 MOMOプラザ「お雛様作り」

○栄養講座 『野菜と仲良くなろう!』
「野菜をもっと食べてくれたら」と悩んでいる方は多いで
すよね。子どもたちがもっと野菜に親しんで、楽しく食べ
てくれるように親子で遊びながら考えてみませんか?
遊んだあとは、保育園での給食の話の聞きながら、みんな
で試食しましょう。
日 時: 2月27日(金)10:30～12:00
場 所: 四天王寺研徳田ホール
対 象: 2歳以上～就学前のお子様と保護者
申 込・参加費: 2月2日(月)～先着15組 1組100円(当日徴収)
957-7517までお電話で申し込みください。

こども家庭サポーター電話相談

羽曳野市こども家庭サポーターの会が
毎月1回、第1木曜日におこなっています

☎072-957-6000

相談日 2月5日(木)・3月5日(木)

受付時間 14:00～16:00

相談の日時、電話番号はおまちがひなく

児童虐待相談・通報直通電話のお知らせ!!

専門の相談員が直接、
電話をお受けします。
児童虐待の疑いなど「おかしい」と思ったらおかけください。受付時間
は月曜から金曜の9時から17時30分です。(土日と12月30日から1月4日を除く)
電話番号は電話相談と同じ☎072-957-6000

羽曳野市保健福祉部子育て支援課

市立子育て支援センター

支援センターでは、子育ての輪を広げ、安心して子育てができる地域づくりを目指しています。お友だちができて、サークル登録をすると、センターのお部屋を無料で借りることができ、サークル活動の運営の相談やお手伝いもしています。親子で集まって楽しく学び、友だちの輪を広げましょう。

市立子育て支援センターふるいち (古市2-2-20 ☎・FAX958-3308)

○みんなの広場

月曜～金曜日(祝日を除く)の10:00～11:30と15:00～16:30にお庭やお部屋を開放しています。親子で気軽に遊びに来てください。
駐車スペースはありません。徒歩や自転車でお願いします。

○昔あそび

昔から伝わってきた遊びを親子で一緒に楽しみましょう。
日 時: 2月20日(金)10:00～11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターふるいち 協 力: 昔あそび手作りサークル

○健康相談

保育園の看護師による『健康相談』です。身長、体重の計測もあります。
日 時: 2月20日(金)10:00～11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターふるいち

○年齢別親子教室募集

幼稚園生活のお話を聞いて、園のことを知り、期待をもって入園できるようにしましょう。

日時	テーマ	内容	講師
2月19日(木) 10:30～11:30	リズムと集団遊び	簡単なルールのある楽しい集団遊びをします。	支援センター職員
2月27日(金) 10:30～11:30	幼稚園ってどんなところ	幼稚園生活について	古市幼稚園園長

対 象: 3歳～4歳の子どもとその保護者

募 集: 20組(定員になりしだい締め切ります)

申込方法: 2月5日(木)PM2時より支援センターの電話または窓口にて受付 ☎958-3308(定員になり次第締め切ります。)

○双子ちゃん三つ子ちゃんよっといで!

日 時: 2月4日(水)10:30～12:00
場 所: 子育て支援センターふるいち 協 力: 双子サークル「ジェミニクラブ」

市立子育て支援センターむかひの (向野523 ☎・FAX953-6361)

1月より向野保育園の東側(東除川沿いに入口)に子育て中の保護者と子どもたちが集える場が利用できるようになりました。センターには駐車スペースも少しありますが、コロシアム奥の駐車場をぬけて、支援センター入口に行くことも出来ます。支援センターには、お庭とお部屋があり親子で自由に遊べます。ぜひ遊びに来てください。

○みんなの広場

月・水・木曜日(祝日を除く)の10:00～11:30でお庭やお部屋を開放しています。親子で気軽に遊びに来てください。上記の曜日と時間帯で登録サークルへの貸し部屋もおこなっています。

○あそびの広場

マジックハルーンであそぼう!
日 時: 2月25日(水)10:00～11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターむかひの
協 力: 石川 緑氏

○年齢別親子教室募集

幼稚園生活のお話を聞いて、園のことを知り、期待をもって入園できるようにしましょう。

日時	テーマ	内容	講師
2月23日(月) 10:30～11:30	リズムと集団遊び	簡単なルールのある楽しい集団遊びをします。	支援センター職員
3月9日(月) 10:30～11:30	幼稚園ってどんなところ	幼稚園生活について	増生幼稚園園長

対 象: 3歳～4歳の子どもとその保護者

募 集: 20組(定員になりしだい締め切ります)

申込方法: 2月5日(木)PM2時より支援センターむかひの電話または窓口にて受付(☎953-6361)

はびきのファミリー・サポート・センター 羽曳野市立子育て支援センター ふるいち内

子育てをお手伝いして下さる方(協力会員)を募集しています!

この事業は、子育ての援助をしてほしい人(依頼会員)と子育ての援助をしたい人(協力会員)とが相互援助活動をする会員組織です。(有償ボランティア活動です)
子育てでお困りの方から相談があったら、センターに登録している協力会員を紹介しています。協力会員の活動の内容は、『保護者の方が病気で病院へ行く間、子どもを預かる』『保育園や幼稚園の送迎』など。しかし、地域でボランティアをして下さる方が少ないのが現状です。特に資格はいりません。心身ともに健康で『何か地域でできることがあれば…』とお考えの方はぜひ、下記までご連絡ください。
はびきのファミリー・サポート・センター(☎:FAX 956-4943)まで

「こども夢プラン推進委員会」の傍聴者を募集

次世代育成支援行動計画の進捗状況などを審議する委員会を開催します。傍聴を希望する方はお申し出ください。本市の計画はホームページでご覧いただけます。

日 時 2月27日(金)午後2時から4時まで
会 場 羽曳野市役所 別館3階会議室
申 込 はがきまたはファクスで、「こども夢プラン推進委員会傍聴申込」と記載の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、〒583-8585 羽曳野市子育て支援課まで
締め切り 2月11日消印まで/定員4人(申し込み多数の場合は抽選)
(子育て支援課 ☎958-1111 FAX958-0029)

幼稚園の子育て支援	幼稚園名	未就園児教室名	電話	未就園児体験入園		
	古市	うさぎ組	958-3359	2月23日(月)	9:30~10:30	「劇遊びをみてね」
	古市南	たんぼぼ広場	958-7616	2月27日(金)	9:30~10:30	「一緒に遊ぼう」
	駒ヶ谷	わくわく体験	958-8776	2月 3日(火)	10:00~11:00	「豆まきをしよう!」
	西浦	あひる教室	958-3538	2月23日(月)	9:30~10:30	「小さい組さんの劇をみてね」
	西浦東	にこにこくらぶ	957-7200	2月17日(火)	9:00~10:30	「劇遊びをみよう」
	羽曳が丘	かんがるー組	958-7201	2月23日(月)	10:00~11:00	「人形劇をみよう!」
	白鳥	なかよしランドひよこ組	958-2601	2月18日(水)	10:00~11:00	「劇遊びをみてね」
	丹比	ちゅうりっぷ組	954-0230	2月26日(木)	9:00~10:00	「劇あそび見きてね」
	埴生南	ひよこ組教室	957-0212	2月23日(月)	10:00~11:00	「いっしょにあそぼう」
	埴生	ピヨピヨクラブ	955-1062	2月 3日(火)	10:00~11:00	「豆まきを楽しもう」
	恵我之荘	うさぎ教室	938-0017	2月17日(火)	10:00~11:00	「劇あそびをみにきてね」
高鷲南	げんきつきくらぶ	955-1624	2月24日(火)	9:30~10:30	「みんなであそぼう」	
高鷲	うさぎ組	955-0730	2月 5日(木)	10:00~11:00	「一緒にあそぼう!」	
高鷲北	たんぼぼくらぶ	938-5577	2月24日(火)	10:00~11:00	「劇遊びをみてね」	

★育児相談については、全ての園で随時受け付けております。

保育園の子育て支援	保育園名	電話	園庭解放	育児相談	楽しい親子教室
	高鷲	953-3883	園舎建設中につき休止	開園中常時	19日(木) 10:30~11:30 閉校式
	坂門ヶ原	956-6246	21日(土) 10:00~11:30	月~金開園中常時(要予約)	19日(木) 13:30~リトミック(体操講師を迎えて)
	塙気	954-9630		月~金開園中常時(要予約)	
	誉田	958-2525	第2・4土曜日 10:00~12:00		
	郡戸	938-5280	10日(火) 10:00~11:00	月~金開園中常時(要予約)	
	高屋	957-1234	毎週火・木曜日 15:15~16:45	26日(木) 9:30~11:00	16日(月) 10:00~10:40 マイクと遊ぼう! 要予約 2~5歳児の親子 26日(木) 10:30~11:00 リズム&ステップ予約不要 1~5歳児の親子 ※園舎開放も同時開催9:30~11:00
	四天王寺悲田院	956-2985	毎週火・金曜日 (20日除く) 10:00~11:30	開園中常時	第3火曜リズム・第4火曜おえかき(園庭開放時) 親子教室については、支援センターの欄をご覧ください。
	あおぞら	950-1105	第4木曜日 10:00~11:00	開園中常時	
	ベビーハウス社協	930-0240		開園中常時9:00~19:00	
	駒ヶ谷	958-3348	毎週火・木曜日 10:00~11:00	開園中常時	3日(火) 節分 13~14日(金・土) 絵画展
	向野	953-2071	毎週火・金曜日 10:00~11:30	開園中常時	3日(火) 節分 13~14日(金・土) 16日(月) 作品展
下開	958-3318	毎週火・木曜日 10:00~11:00	開園中常時	3日(火) 節分 18~19日(水・木) 絵画展	
軽里	958-3338	毎週火曜日 10:00~11:00	開園中常時	3日(火) 10:00~節分 20~21日(金・土) 絵画展・開園中	
島泉	953-4624	毎週水曜日 10:00~11:30	開園中常時	3日(火) 子育てサロン	
はびきの	958-3328	毎週水曜日 10:00~11:30	開園中常時	3日(火) 10:00~節分 子育てサロン	

○園庭開放、その他園の行事に参加される場合、お子さんの安全については保護者の方が責任を持ってください。

○車での来園は、ご遠慮ください。

●つどいの広場 あいあいルーム 2月

開催日	時間	内容
2月12日(木)	10:30~11:30	エアロでリフレッシュ!(3回目) ワンクールレッスンですので、申込されている方のみ対象です。
2月13日(金)	10:30~11:30	えほん・あらかると~あなたの声で こどもはそだちます~ 絵本の読み聞かせのあと、誕生日会をします。
2月19日(木)	10:30~11:30	おもしろ歯医者さんのためになる話 テーマ「お菓子が大好き よついで!」 甘いものは、本当に虫歯になるの?
2月25日(水)	10:30~11:30	えほん・あらかると~おしいちゃんの紙芝居~ 絵本の読み聞かせのあと、リズム遊びをします。
2月26日(木)	10:30~11:30	エアロでリフレッシュ!(4回目) ワンクールレッスンですので、申込されている方のみ対象です。
2月27日(金)	10:30~11:30	人形劇だよ!みんなおいで~! 「どうぞのいす」「そらまめくんどこいくの」 人形劇サークル「ポップコーン」

あそびにおいでよ!(開放日)
火・水・金 10:00~16:00 自由に遊びに来てください。
月・木は、サークルグループでの利用ができます。(要予約)

◎<就労相談>子育て中での再就職を考えている保護者の方へ
専門員の相談が受けられます。 毎月第3火曜日 10:00~12:00

◎管理栄養士さんの何でも相談
子どもの栄養や偏食などについて気軽に相談してください。 ※要予約
NPO法人サポートネットワークぬくもり あいあい保育園
羽曳野市向野2-8-2(増生診療所敷地内) TEL:072-937-0016 FAX:072-937-5716

●つどいの広場 カンナ

☆節分
2月2日(月) 10:00~11:00 親子15組 要予約

☆栄養士さんによる離乳食相談会
2月16日(月) 10:00~11:00 親子15組 要予約

○開放日:月・水・金 10:00~12:00・14:00~16:00 お気軽にお越しください。
NPO法人つどいの広場カンナ 羽曳野市高鷲5-422-22 TEL/FAX:072-939-1625

参加費無料

●つどいの広場 くるみ~手をつなぐ子育て~

開催日	事業	時間	内容	参加費など
4日(水)	リズム遊びの会 (0才児、1才児)	10:00~11:00	平成18年4月以降に生まれた子対象。リズムは子どもの身体と心を育てます。特に小さな子どもは真似て覚えていきます。毎日一緒に過ごすお母さんがまず身体を動かして遊び相手になってほしいものです。	無料
21日(土)	体験保育	9:30~14:00	午前中は園庭での遊びやリズム遊びを楽しみ、くるみの昼食を食べます。午後は午睡中に懇談(12:30~14:00)を行います。この間のお子さんは各家庭の方でお願いします。(昼食時のおしほりをご用意ください)	<要予約> 大人900円、 子ども600円
25日(水)	リズム遊びの会 (2才児以降)	10:00~11:00	平成18年3月以前に生まれた子対象。模倣はやがて自らで意識して動かす力になっていきます。	無料
4日(水) 25日(水)	給食体験	11:00~12:00	リズム遊びの会後、限定3組、くるみの食事に興味・関心のある方は是非一度食べてみてください。ブログでは毎日の食事を紹介しています。	<要予約> 大人600円、 子ども400円

園庭開放 火~木 10時~16時まで。お気軽にお越しください。

育児での悩みや、不安など気軽に相談してください。

NPO法人子育てサポートくるみ 羽曳野市壘井508-1 TEL:957-3282 FAX:958-4089

●こどもステーション 2月の予定 ~世代をこえて交流し、一人一人が生き生きと~

2/13日(金)	おやおやくらぶ	10:30~11:30	リズム遊び 無料	-	子育て支援センターふるいち
14日(土)	こどもクッキング	9:30~12:00	参加費:1組800円(大人1人+幼児1人)(会員600円) 幼児2人目300円 小学生~1人600円(会員500円)	20人	陵南の森公民館
15日(日)	松元ヒロソロライブ	19:15~	前売り1,500円 当日2,000円		LICはびきの音楽実習室
15日(日)	農業体験	10:00~13:00	参加費:大人500円 こども300円	30人	れんげ農園
18日(水)	おやつクッキング	14:30~16:00	参加費:1組700円(大人1人+幼児1人)(会員500円) 幼児2人目300円 小学生~1人500円(会員300円)	10人	こどもステーション
19日(木)	はがき絵講座	14:00~16:00	参加費:1,000円(材料費別途)	5人	こどもステーション
20日(金)	コミュニケーション講座	10:30~12:00	参加費:1人150円(保育あり:1人150円)	10人	こどもステーション
23日(月)	手編み教室	14:00~16:00	参加費:1,000円(材料費別途)	10人	こどもステーション
27日(金)	ステーションカフェ	10:30~13:00	ランチ代金:1人1,300円(お祝いケーキ)	10人	こどもステーション
28日(土)	こどもクッキング	10:00~12:30	参加費:1組800円(大人1人+幼児1人)(会員600円) 幼児2人目300円 小学生~1人600円(会員500円)	10人	こどもステーション
3/27日(金) ~30日(月)	ふれあいスキー		参加費:一般28,000円 会員23,000円	35人	桐池高原スキー場

NPO法人南河内こどもステーション(羽曳野市役所南側) TEL・FAX:957-1114 (FAXでの申込み可)
(お願い)アルミ缶およびプラスチックを集めています。事務所までお持ちください。

健

康

ふあみり

市立休日急病診療所 (保健センター2階)

☎956-1000

■内科・小児科・歯科

診療日 : 日曜、祝日、年末年始(12月30日~1月3日)

診療時間: 10時~12時、午後1時~午後4時

■小児科の土曜・休日夜間診療(南河内北部広域小児急病診療事業)

診療日 : 土曜、日曜、祝日、年末年始(12月30日~1月3日)

診療時間: 午後6時~午後10時(受付は午後5時30分~9時30分)



妊婦さんへの思いやりを

★羽曳野市立休日急病診療所からのお願い 休日および夜間の急病診療は、一次診療として応急的な処置を施すもので、救急車での利用はできませんのでご理解をお願いします。

◆定期健康相談・栄養相談のお知らせ◆ 2月9日・23日(月) 午前中 要予約
上記の日時以外でもご都合に合わせて随時受付しています。健康増進課までご連絡ください。

婦人科(乳がん・子宮がん) 検診は受診しましたか? 偶数年生れの方は3月までに受けましょう!

平成21年1月~3月までの個別の婦人科検診は偶数年生まれの方が対象です。受診がまだの方はお早めに。

メタボ対策入門講座

あなたは健診を受けましたか? 今年度からメタボ予備群を早期発見するための健診がはじまりました。

メタボリックシンドロームとは・・・

腹囲が基準以上で、内臓のまわりにたっぷり脂肪を蓄えた人が、同時に高血糖、高血圧、脂質異常のどれか2つ以上を抱えている状態のことです。

不健康な生活(不適切な食生活・運動不足・喫煙・過度の飲酒・過度のストレス)を続けていると、動脈硬化を促進したり、心臓病や脳卒中を引き起こす危険性があります。もし、今の生活習慣を変えたい!と思われた方は、ぜひご参加ください。

日時: 2月5日(木) 13時30分受付
テーマ: メタボリックシンドロームとその予防について
講師: 羽曳野市医師会 上嶋 一芳 医師
定員: 30人
会場: 羽曳野市立保健センター 4階大会議室

メタボ対策教室(栄養バランス編) ~食しょくくにならない食事の方法~

「最近お腹がでてきた」「血圧・血糖値・コレステロールがやや高め」、こんなことに心当たりはありませんか? そんな方に必見! この教室ではメタボリックシンドロームの予防について、特に食事面に重点を置き、講義・体験実習を交えて楽しく学べます。ヘルシー&簡単メニューを楽しく学んで、あなたも家族もメタボリックシンドロームを予防しましょう!

日時: 3月4日(水) 10:00~13:00
~野菜のとり方や1日の食事量を学べます~

対象者: 40歳以上の市民
定員: 30人(定員になりしだい締め切ります)
受付: 羽曳野市立保健センター 3階栄養指導室
※電話で健康増進課へお申し込みください。
詳しくは羽曳野市ウェブサイトをご覧ください。
羽曳野市ウェブサイト→健康・医療→健康づくり→お知らせの中をクリック♪

ウォーキング講座

ウォーキングと筋力アップで元気アップ(健康はびきの21スローガン)

ウォーキングに正しい方法があるの?自分に合った歩幅ってどれくらい?私にもできるかな?とと思っているあなたのための講座です。春に向けて運動習慣を生活に取り入れてみませんか?運動を始めたいと考えている方は、ぜひこの機会にお申し込みください。

日時: 3月24日(火) 10:00~12:00(受付9:30から)
場所: はびきのコロセアム サブアリーナおよびウォーキングロード
対象者: 市民でウォーキングに興味のある方。

(※ただし、運動制限のない方)

講座内容: ウォーキングの効果と歩き方・コロセアムウォーキングロードでの実技(雨天時はサブアリーナ)

持ち物: 動きやすい服装・運動靴・水分
申込み: 2月2日(月) 9:00から開始 健康増進課(保健センター)へご連絡ください。☎956-1000

カンピロバクター食中毒を防ごう!!

毎年、春先からカンピロバクターによる食中毒が増えてきます。

この原因は、鶏肉を生で食べることによるものが多く、特に細菌に対して抵抗力の弱い若齢者や高齢者は生食を避けましょう。

また、生の肉を取り扱った手指や調理で使用された器具を介して、他の食品を汚染することがあります。

手洗いや器具の洗浄をしっかり行いましょう。

<問い合わせ先>大阪府藤井寺保健所衛生課
電話 072-952-6165
FAX 072-952-6167

食事バランスガイドチェックの結果を報告します。

食事バランスガイドチェックへ参加していただきありがとうございました。今年度は6月(食育月間)、8月(大阪府の食育推進強化月間)、10月(食生活改善普及月間)で実施し、277人の参加がありました。結果をみると、ほとんどの方が副菜(野菜料理)と果物は不足、主菜(肉・魚・卵・大豆製品)においては過剰の食事をしていました。

詳しい結果を知りたい方は羽曳野市ウェブサイトをご覧ください。
羽曳野市ウェブサイト→健康・医療→健康づくり→お知らせの中の記事をクリック♪



健康診査 (会場:保健センター)

※対象児に個別通知します。健診日の2週間前までに個別通知が届いていない方は、健康増進課(保健センター)までご連絡ください。

種類	日程	対象児
4か月児健康診査 (金曜日実施)	2月13日	平成20年10月1日~16日生まれ
	2月27日	平成20年10月17日~31日生まれ
	3月13日、27日	平成20年11月生まれ
1歳6か月児健康診査 (火、水曜日実施)	2月24日、25日	平成19年 7月生まれ
	3月24日、25日	平成19年 8月生まれ
2歳6か月児健康診査 (火、水曜日実施)	2月17日、18日	平成18年 8月生まれ
	3月10日、11日	平成18年 9月生まれ
3歳6か月児健康診査 (火、水曜日実施)	2月 3日、4日	平成17年 8月生まれ
	3月 3日、4日	平成17年 9月生まれ

◆離乳食講習会(保育あり 先着15人)◆

日時: 3月6日(金) 13時~15時
 対象: 4か月健診受診後から10か月までの乳児の保護者(第1子優先)
 受講費: 無料 会場: 保健センター 3階栄養指導室
 申込み: 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆マタニティクッキング(先着15人)◆

日時: 3月17日(火) 13時30分~15時
 対象: 妊婦(初産婦優先) 受講費: 無料
 会場: 保健センター 3階栄養指導室
 申し込み: 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆ことばの相談(予約制)◆

こどもの発音・吃音・言葉の遅れなどについて相談をお受けします。
 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆マタニティスクール(定員30人)◆

日時: 3月2日(月)、9日(月)、15日(日)、23日(月) 13時~15時30分
 ※4日間で1コース 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆妊娠・出産を迎える方へ◆

~出産前小児保健指導事業のご案内~
 妊娠中・出産後に小児科による育児相談を受けることができます。あなたのいろいろな心配事に小児科医がお答えします。詳しくは、健康増進課(保健センター)まで。
 対象: 妊娠後期から産後2か月以内 費用: 無料(1回のみ)

予防接種

※予防接種を受ける前に必ず予防接種手帳をよく読み、接種ワクチンの内容を理解した上で受けるようにしてください。
 ※対象年齢・接種間隔および回数・実施医療機関等については「平成20年度健康だより」をご覧ください。

集団接種(受付時間: 13時30分~14時30分)

持物: 母子健康手帳(必ず必要です)
 予診票(お持ちでない方は、各会場に置いてあります。)

予防接種	日時	場所
ポリオ	3月	16日(月) 石川プラザ
		17日(火) 陵南の森
		18日(水) 保健センター
BCG 4か月児健診 と同日実施	2月	13日(金) 保健センター3階
		27日(金)

BCGの予診票は4か月児健康診査のご案内と一緒に送付しています。4か月児健康診査をすでに受け、BCGを接種していないおさんは健康増進課(保健センター)に電話し予約の上、受付時間13時20分にお越しください。

個別接種【各医療機関に直接電話で予約】

持物: 母子健康手帳(必ず必要です)
 予診票(お持ちでない方は、健康増進課で再発行します。)

予防接種の種類	個別通知	
百日咳ジフテリア破傷風混合(DPT)	4か月児健診時配布	
麻しん風しん混合(MR)	第1期	4か月児健診時配布(生後12か月から24か月未満)
	第2期	5歳から7歳未満で小学校入学前年度
	第3期	中学1年生に相当する年齢
	第4期	高校3年生に相当する年齢
ジフテリア破傷風混合(DT) 第2期	小学6年生	
日本脳炎	※	

※平成17年5月30日付厚生労働省の勧告により、積極的勧奨を差し控えております。接種希望の方は、医療機関にお問い合わせください(同意書への署名が必要となります)。

麻しん風しん混合(MR)の予防接種はお済みですか?

第2期・第3期・第4期の接種期間は
平成21年3月31日までです。
 接種期間を過ぎてしまうと約1万円かかります。
 まだの方は早めに接種してください。

藤井寺保健所からのお知らせ

大阪府藤井寺保健所

藤井寺市藤井寺1-8-36(代表) 955-4181
<http://www.pref.osaka.jp/fujiderahoken/>

「精神保健福祉講演会」のご案内

<日時> 3月5日(木) 午後2時~4時30分
 <場所> 藤井寺保健所 2階 講堂
 <内容> 講演「ひきこもりの理解と支援~ファーストステップ・ジョブグループの取り組みから」
 講師 上田陽子氏(ファーストステップ・ジョブグループ代表)
 <定員> 50人 <締切り> 2月27日(金)
 <申込み・連絡先> 藤井寺保健所 地域保健課 精神保健福祉チーム ☎072-955-4181 FAX072-939-6479

食物アレルギー児の食と生活相談の開催

<対象者> 食物アレルギーをもつ子どもとその保護者
 <日時> 2月18日(水) 午前10時~12時
 <場所> 藤井寺保健所
 <内容> 食物アレルギーをもつ子どもとその保護者に食事・スキンケア等について栄養士・保健師による個別相談を行います。
 <申込み・連絡先> 藤井寺保健所 地域保健課 母子チーム
 ☎072-955-4181 FAX072-939-6479

表の見方 ☎水 第4水曜日 ☑有料 持持参物 予 予約必要 ☎952-6165

HIV検査(エイズ・梅毒・クラミジア)	水	[匿名可]13時30分~15時
肝炎ウイルス検査(無料)	2 水	9時30分~10時
こころの健康相談 (精神科医、精神保健福祉士、臨床心理士等が対応いたします)	予	こころの病気、ひきこもり、認知症、アルコール依存症など「ひきこもり家族交流会を開催」
医療機関に関する相談	月 火 水 木 金	9時15分~12時15分 13時~16時

飲用水・井戸水検査・浄化槽放流水・プール水・浴槽水検査	予 有	受付日時は、お問い合わせください。
腸内細菌検査	月 火 水 有	9時30分~12時
寄生虫卵検査	月 火 水 木 有	9時30分~12時
室内のホルムアルデヒド、VOC測定	予 有	受付日時は、お問い合わせください。
飼えなくなった犬の引取	月 水	9時30分~12時 13時~17時 持 印鑑 有

※いずれも土、日、祝日、年末年始は除く

2.14(土)

第14回羽曳野医療フォーラム

日本人女性の20人に1人がかかる病気 乳がん ～学んでみませんか、乳がんの正しい知識～

- 日時：2月14日(土) 14:00～16:00 開場 13:30
- 会場：羽曳野市総合福祉センター(市役所別館) 3階会議室
- 主催：大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター、大阪府立大学看護学部、羽曳野市

- *講演1 「羽曳野市のがん疾患の状況と乳がん検診」
羽曳野市保健福祉部保険健康室健康増進課 保健師 辻西 睦美
- *講演2 「乳がんの診断と治療」
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 消化器・乳腺外科部長 堀井 勝彦
- *講演3 「マンモグラフィ検査と放射線治療」
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 放射線科部長 福田 晴行
放射線科副部長 樋上 泰造
- *講演4 「乳がん患者さんの抱える苦痛と支援」
大阪府立大学看護学部 准教授 林田 裕美

【問い合わせ・申込み】 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター(電話 957-2121)
申込み受付は2月2日(月)から、電話で同医療センターへ

公共施設にAEDの設置をすすめています

AED(自動体外式除細動器)は、電源を入れると音声で操作が指示され、救助者がそれに従って除細動(心臓に電気ショックを与えること)を行う装置です。自動的に心電図を診断し、電気ショックを与える必要があるかどうか判断します

ので、医学的な知識が少ない一般市民でも音声ガイダンスに沿った簡単な操作で救命処置ができます。羽曳野市では、AEDの市内公共施設への計画的な設置をすすめています。

《AEDを設置している公共施設》

・市役所(1階)	誉田4-1-1	・陵南の森総合センター(受付横)	島泉8-8-1
・総合福祉センター(1階)	誉田4-1-1	・道の駅しらとりの郷(管理棟内)	埴生野975-3
・保健センター(2階事務所前)	誉田4-2-3	・MOMOプラザ(受付横)	羽曳が丘西2-5-1
・市民会館(1階エレベーター横)	誉田1-4-4	・グレースヒルスポーツ公園(管理棟受付横)	駒ヶ谷850
・LICはびきの(受付横)	軽里1-1-1	・市民体育館(ロビー)	西浦1047
・市支所(1階)	南恵我之荘3-1-1	・丹治はやプラザ(受付横)	櫻山251-1
・はびきのコロセアム(受付内)	南恵我之荘4-237-4	・市立中学校6校	

※上記のAEDのうち、7台は市医師会、1台は市歯科医師会から寄贈を受けたものです

◎救命講習を受けましょう

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部では、AEDの使用方法を含めた応急手当の講習会を無料で開催しています。

定期救命講習のお知らせ

今話題のAED(自動体外式除細動器)の使用方法を含めた応急手当の講習会です。

もしもの時のために、あなたも救命講習を受講しませんか。

日時 2月14日(土) 13:30～16:30

場所 羽曳野市島泉8丁目8番1号
羽曳野市陵南の森総合センター

日時 2月22日(日) 13:30～16:30

場所 藤井寺市青山3丁目613番地の8
柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部
3階 視聴覚室

日時 3月14日(土) 13:30～16:30

場所 藤井寺市大井1丁目2番20号
藤井寺市立市民総合体育館

日時 3月22日(日) 13:30～16:30

場所 藤井寺市青山3丁目613番地の8
柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部
3階 視聴覚室

いずれか1日、費用は無料です。受講後に修了証を発行いたします。

各日とも人数に制限がありますので、必ず電話にて下記までお問い合わせください。

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部

☎072-958-0119

口座振替での前納のお申し込みは2月中に!

1年度分または上期(4~9月分)の国民年金保険料を口座振替で一括前納をすると割引があります。現在毎月引き落としをされている方で前納を希望される方は、事前に社会保険事務所での振替方法の変更を登録する必要がありますので、2月末までに社会保険事務所または口座をお持ちの金融機関で申し込みをしていただくようお願いいたします。また、初めて口座振替にされる方で一括前納をご希望の場合も、2月中に手続きをしていただくようお願いいたします。(口座振替の申し込み用紙は市役所年金窓口または支所にもありますのでお問い合わせください。)

【年金講座(サンヒル柏原)のお知らせ】

平成21年3月5日(木)午後1時より
「わかりやすい年金・介護の話」

講師：後藤田慶子氏(社会保険労務士)

参加ご希望の方は3月3日(火)までにハガキか電話でサンヒル柏原へ直接お申し込みください。

サンヒル柏原 〒582-0016 柏原市安堂町115-1
☎072-972-3377

※参加費無料

※JR高井田駅、近鉄国分・安堂・道明寺各駅からは送迎もあります。

年金相談

開催日：2月23日(月)

時間：10:00~12:00、13:00~16:00

場所：市役所1階

その他：予約不要。年金手帳など持参してください。

保険料の納付はできません。

確定申告をされる方へ

○国民年金保険料を納付されている方は、社会保険料控除には「国民年金保険料の社会保険料控除証明書」が必要です。

控除証明書に関するお問い合わせは
専用ダイヤル：0570-070-117
(市内通話と同料金がかかります。)

IP電話などの方は03-6748-8882へ
開設期間 平成21年3月13日までの
平日 午前9時から午後5時

○遺族年金・障害年金以外の老齢年金などを受給されている方は、確定申告に「公的年金などの源泉徴収票」を添付してください。お問い合わせ先は、天王寺社会保険事務所です。

**ねんきん特別便専用ダイヤル
0570-058-555**

(IP電話・PHSは03-6700-1144)

平日 午前9時から午後8時まで
第2土曜 午前9時から午後5時まで

天王寺社会保険事務所(平日8時30分~17時15分)
06-6772-7531(代)

社会保険事務所では平日の時間延長や休日に窓口が開設されることもありますので、随時お問い合わせください。

※年金相談には、年金手帳や年金証書など、基礎年金番号を確認できるものをご持参ください。代理の方が相談される場合は、委任状と、相談に行かれる方の身分証明書が必要です。

かかりつけ 健康 メール

処方薬と市販薬のみ合わせ

医師の治療を受けて薬を服用している方は他の薬をのむ時に注意が必要です。市販の風邪薬や痛み止めに含まれるアスピリンやイブプロフェンなどは血液の流れをよくする薬の効き目を強くすることがあります。また、胃腸薬に含まれる炭酸水素ナトリウムとアルミニウム塩類は心臓や血圧の薬の働きを弱めることがあります。他の薬でものみ合わせの悪いものがありますので、かかりつけの医師や薬剤師に相談してから他の薬をのむようにしましょう。

羽曳野市薬剤師会
津田 真理子

東洋医療

一口コラム

三里の灸と長命

三里の灸、古来、長命灸と言われます。

昔、三河の百姓万平が毎月1日から8日まで、一家揃って、両足の三里へ灸をすえていました。その結果、百歳以上の長寿を保ち、幕府の恩賞に浴したと言われます。

松尾芭蕉は「三里に灸をすえていない人と一緒に旅をするな」と言い、貝原益軒は、『養生訓』の中で、三里の灸をすすめています。

足三里のツボは、数あるツボの中でも特によく知られ、胃腸の調子を整え、慢性的な疲労の回復に効果があります。

(はびきの鍼灸マッサージ師協会)

田中映男大使が表敬訪問

オーストリア共和国にある日本大使館の田中映男大使が昨年12月末に羽曳野市を表敬訪問されました。1月号広報でもご紹介しましたが、本年は「日本オーストリア交流年2009（日本オーストリア外交関係開設140周年）」にあたり、それを記念して、日本各地またオーストリア共和国各地でイベントが開催されます。田中大使との話し合いの中で、本市に対しさまざまな企画の提案があり、ウィーン市13区ヒーツィングと交流している本市において、今後「日本オーストリア交流年2009」の趣旨に沿い、あわせて、友好交流

都市とのさらなる交流発展につながる催し物等を企画していきたいと考えております。
(企画内容が決まりました、広報等を通じて市民の皆様にお知らせしていきます。)



市長杯はびきの子ども将棋大会

平成20年12月7日青少年児童センターにて熱戦を繰り広げました。結果は下記のとおりです。

クラス	学年	氏名
A級 優勝	5年	大森 和真
A級 2位	5年	塚田 涼介
A級 3位	1年	毛利 幸輝
B級 優勝	4年	松田 大吾
B級 2位	6年	川島 尚也
B級 3位	6年	葉山 貴章
C級 優勝	4年	津川 友里
C級 2位	6年	出野 太智
C級 3位	5年	中瀬 裕貴



羽曳野市暮らしの便利帳納品式

市制50周年記念事業として「羽曳野市暮らしの便利帳」が完成し、1月6日株式会社サイネックスの代表取締役社長 村田吉優氏から北川嗣雄市長に、56,000部の引渡しが行われました。この事業は、官民協働事業として進めてきたもので、市民の皆様にご活用いただきますようお願いします。

なお、1月中旬に全戸配布していますが、未だに届いていないご家庭があれば、市広報担当までご連絡いただければ、お届けさせていただきます。



四天王寺羽曳丘中学校に感謝状

平成20年6月から9月に大阪法務局および大阪府人権擁護委員連合会が実施した「第56回中学生人権作文コンテスト」において、四天王寺羽曳丘中学校に感謝状が交付されました。

今年度は、羽曳野市内7中学校から520作品の応募がありました。

羽曳野市軟式野球連盟第17回市長杯大会

去る9月21日から11月9日にわたり、市立グレープヒルスポーツ公園ほかで、B級・C級2クラス49チームによる白熱した熱戦が繰り広げられて結果、下記チームが栄えある栄光を手に入れました。成績は下記のとおりです。

	優勝	準優勝
B級	パックマン	虎穴ヤンキース
C級	我メッツ	ヤンチャーズ



羽曳野市サッカースポーツ少年団 第32回羽曳野市長杯争奪少年サッカー大会

羽曳野市サッカースポーツ少年団主催の第32回羽曳野市長杯争奪少年サッカー大会が、平成20年11月24日市立グレープヒルスポーツ公園で開催されました。本大会には近隣の招待チームを含む12チームが参加し、熱戦を繰り広げました。成績は下記のとおりです。

優勝	羽曳野市SS
準優勝	太子町JSC
第3位	藤井寺FC
第3位	FC平野

第7回ヤングシルバー卓球大会の結果

羽曳野市施設管理公社主催の第7回卓球大会が、12月17日市民体育館（西浦）で開催されました。結果は下記のとおりです。

部門	男子1部リーグ	男子2部リーグ	女子リーグ
優勝	行藤 三男	堀江 政弘	林 喜代子
準優勝	宮武 文夫	藤井 一孝	辻本 佐知子

新春恒例消防出初式を開催

柏原市役所前の大和川河川敷で1月11日、羽曳野市、柏原市、藤井寺市の各消防団や婦人防火クラブ、自衛消防隊部会、柏原羽曳野藤井寺消防組合など人員

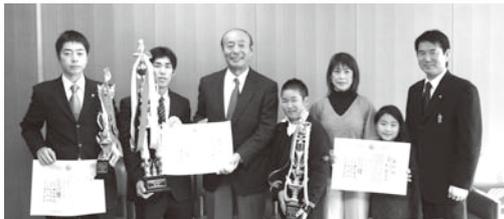
720人、車両39台が参集し平成21年消防出初式が行われました。出初式の最後を飾る一斉放水では見学に来た皆様から歓声が響きました。



新極真会南大阪支部内藤道場表敬訪問

11月24日、和歌山県立体育館で開催された「社会福祉チャリティー第23回オープントーナメント全関西空手道選手権大会」(438人出場)で次の選手が入賞しました。

- [一般上級の部] 優勝 竹川 直樹 選手
- [小学5年の部] 優勝 表 雄太郎 選手
- [壮年の部] 準優勝 長田 栄次 選手



歳末夜警

12月28日午後9時より市内で歳末夜警を行っていた町会等に対し歳末夜警陣中見舞いを開催いたしました。当日は羽曳野市・羽曳野市消防団・柏原羽曳野藤井寺消防組合・羽曳野警察署・羽曳野警察署管内防犯協議会・羽曳野市連合区長会・阪倉大阪府議会議員が参加し、市内の133カ所を5班にわけて行いました。夜遅くまで寒い中夜警を行っていた皆様本当にご苦労さまでした。



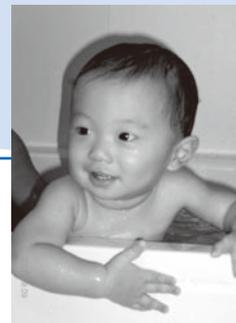
誉田 ひぐち しょうた
樋口 翔大ちゃん

平成20年8月23日生まれ
パパと一緒にいるおフロが大好きです。
父親の秀貴さん撮影



高鷲 わだ りおん
和田 莉音ちゃん

平成20年9月5日生まれ
パパとママのもとに生れてきてくれてありがとう。
母親の直美さん撮影



南恵我之荘 しばいけ ひろと
芝池 洗人ちゃん

平成19年10月23日生まれ
洗人くんはわが家の宝物です。
わんぱくでも良いから、元気に育ってネ。
母親の麻美さん撮影

こんにちは
あかちゃん



主な公共施設

羽曳野市役所

☎958-1111 FAX958-0212

支 所	☎955-0583 FAX930-2144
羽曳野市民会館	☎958-2311 FAX958-2312
LICはびきの (生活文化情報センター)	☎950-5500 FAX950-5505
はびきのコロセアム	☎937-3123 FAX937-3124
市民体育館(西浦)	☎958-2340 FAX958-3614
陵南の森総合センター (老人福祉センター・ 公民館・図書館)	☎952-2751 FAX952-1303
陵南の森生きがい情報センター (テレワークセンター)	☎931-1900 FAX931-2112
MOMOプラザ	☎957-5553 FAX957-5580
丹治はやプラザ	☎937-2355 FAX937-2388
石川プラザ	☎950-2002 FAX958-9110
保健センター (休日急病診療所)	☎956-1000 FAX956-1011
人権文化センター	☎955-4556 FAX955-7042
青少年児童センター	☎952-0032 FAX937-8580
白鳥児童館	☎957-4900 FAX957-4900
青少年センター	☎958-0050 FAX958-0050
道の駅 しらとりの郷 羽曳野 総合棟	☎957-6900 FAX957-6910
子育て支援センターふるいち	☎958-3308 FAX958-3308
子育て支援センターむかひの	☎953-6361 FAX953-6361
給食センター	☎958-2306 FAX958-1082
社会福祉協議会	☎958-2315 FAX958-3853
シルバー人材センター	☎959-0555 FAX959-0333
柏原羽曳野藤井寺消防本部	☎958-0119 FAX958-9900
羽曳野警察署	☎952-1234 FAX952-2531
藤井寺保健所	☎955-4181 FAX939-6479
藤井寺郵便局	☎954-2601 FAX938-8591
柏羽藤環境事業組合	☎976-3333 FAX976-3331
グリーンピア21(火曜日休み)	☎975-2580 FAX975-2577

羽曳野市の宣言

- 交通安全都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 人権擁護都市宣言
- 健康都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言

市税の前納報奨金制度廃止のお知らせ

1月号広報でお知らせしましたとおり、平成21年度から
 市府民税および固定資産税の前納報奨金が廃止されます。

この制度は、納税意識の高揚や税収の早期確保などを目的に創設されたもの
 ですが、市府民税を給与から天引きされている特別徴収者には適用されないなど
 の不公平感が生じていました。

また、厳しい財政状況の中で、行財政改革の一環として検討を重ねた結果、
 制度を導入した当初の目的は皆様のご協力により達成されたものと判断し、廃止
 することとなりました。

これまで、この制度を利用され早期納税に努めていただいた皆様には、心か
 らお礼申し上げますとともに、制度廃止へのご理解をいただき、今後も納期内納
 付にご協力いただきますようお願いいたします。

※ 前納報奨金は交付されませんが、平成21年度以降も納付書または口座振
 替により全納(一括納付)ができますので、よろしくお願いたします。

【全期前納による口座振替をご利用の方】

現在、口座振替をご利用の方で、「全期前納(一括納付)」から「期別納付」へ
 の変更を希望される場合は、変更手続きが必要となります。

(税務課納税担当 内線 1420・1421)

固定資産税(償却資産)の申告はお済みですか?

○償却資産の申告について

事業や営業のために所有する機械、装置、車両、運搬具、工具、器具、備品
 などの資産を「償却資産」といい、土地や家屋と同様に固定資産税の課税対象と
 なります。

平成21年1月1日現在、羽曳野市内にこれらの償却資産を所有している法人お
 よび個人の方は、2月2日(月)までに申告書の提出をお願いしていましたが、まだ提
 出されていない方は早急に申告書の提出をお願いします。

なお、休廃業をされている場合でも、その旨の申告が必要です。

また、申告書が届いていない場合や初めて申告される場合は、申告書類を早急
 に送付致しますのでご連絡ください。

もし、やむを得ない事情により申告が遅延する場合は、文書または電話等で必
 ずご連絡ください。

問合せ 税務課固定資産税家屋担当 内線 1550・1551

所得税確定申告相談会

近畿税理士会富田林支部のご協力
 により開催します。

開催日 2月16日～3月13日まで

(土・日祝日除く) 1日80人限定

※整理券必要(2月2日～2月13日)

場所 LIC はびきの 大会議室ほか

対象 事業者(不動産賃貸含)ほか
 なお、不動産・株などの譲渡申告
 は除きます。

問合せ 羽曳野市商工会

☎ 958-2331

国民健康保険夜間窓口

保険年金課では、仕事などで市役
 所に来ることができない方のため、夜
 間相談窓口を開設します。

保険料の納付や届出など、国民健
 康保険のことなら、お気軽にご相談く
 ださい。あわせて、長寿医療(後期高
 齢者医療)についてもご相談ください。

日時 2月17日(火)、19日(木)

18:30～20:30

窓口 保険年金課 本庁1階3番窓口
 内線 1750・1761

住宅の熱損失防止（省エネ）改修に伴う固定資産税の減額について

住宅の熱損失防止（省エネ）改修工事を行い、次の要件のすべてを満たす場合、固定資産税が減額されます。

対象となる住宅

平成20年1月1日以前に建築された住宅（賃貸住宅を除く）
 ※併用住宅は、住宅として用いられている部分（居住部分）の割合が2分の1以上のものに限ります。

熱損失防止（省エネ）改修の要件

- (1) 改修部位が、いずれも現行の省エネ基準（平成11年基準）に新たに適合すること。
- (2) 次の①から④までのうち、①のみまたは①と併せて②から④までのいずれかの改修工事が行われること。
 ※ただし、外気等と接するものの工事に限る。
 ①窓の改修工事（必須） ②床の断熱改修工事 ③天井の断熱改修工事 ④壁の断熱改修工事
- (3) 改修工事に要した費用が1戸あたり30万円以上であること。
 ※ただし、熱損失防止（省エネ）改修に直接関係のない費用は含みません。

減額される範囲

住居として用いられている部分（居住部分）
 ※ただし、併用住宅における店舗、事務所部分などは減額対象になりません。

減額される内容

床面積が120㎡分までの固定資産税額の3分の1を減額します。
 ※ただし、都市計画税および土地の固定資産税については減額対象になりません。

減額される期間

熱損失防止（省エネ）改修工事が完了した年の翌年度分

申告方法

減額を受けようとする対象家屋の所有者（納税義務者）は、**熱損失防止（省エネ）改修工事完了後3か月以内**に「熱損失（省エネ）改修適合住宅に係る固定資産税の減額適用申告書」（申告書は税務課にあります）にご記入の上、下記の書類を添付して税務課へ提出してください。

〈必要書類〉

- ①熱損失防止改修工事証明書（登録された建築士事務所に属する建築士、指定確認検査機関または登録住宅性能評価機関が発行した証明書）
- ②改修費用の確認できる書類（工事領収書および工事費内訳書等）
 ※添付書類は、原本をお返しすること（原本還付）もできます。
 ※なお、新築住宅または耐震改修工事等（バリアフリー改修を除く）の減額措置を受けている期間や、既に熱損失防止（省エネ）改修の適用を受けたことがある場合は重複して適用されません。

問合せ 税務課固定資産税家屋担当 内線 1550・1551

バイク、軽自動車などの廃車や移転の手続きはお済みですか？

軽自動車税は、4月1日現在登録の所有者に課税されます。譲渡や解体、盗難などにより実際は所有していない場合でも、名義変更や廃車の手続きをしないまま4月1日を過ぎてしまうと、その年度の軽自動車税がかかることとなります。必ず3月末までに手続きをお済ませください。

また、転出（転入）などにより定置場所を変更した場合には、住所変更の届出が必要です。

※盗難にあわれた時は、警察署への盗難届とともに、市役所税務課へも届け出てください。

問合せ 税務課税政担当
 内線 1560・1570

高齢者に所得税・地方税法上の障害者控除対象者認定書を交付

65歳以上で身体や精神に障害があり、身体障害者手帳の交付を受けていないが要介護認定を受けている方は、市長が障害者に準ずると認めた場合に所得税や市・府民税の障害者控除を受けられます。申請は市役所高年介護課まで。所定の基準を満たす方に障害者控除対象者認定書を交付します。

問合せ 高年介護課 内線 1361・1394

おむつ代が医療費控除の対象となります

おむつ代の医療費控除は、要介護認定の「主治医意見書」の内容を確認した市発行の書類でも認められます。必要な方は、意見書の確認申請を提出してください（証明書の発行手数料は無料です）。

《対象》

- ・要介護認定を受けており、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方
- ・主治医意見書の記載内容において、寝たきり状態で治療上おむつの使用が必要であると認められる方。

問合せ 高年介護課 内線 1361・1394

差別身元調査お断り！

戸籍謄本等の不正取得事件が相次ぎ、差別につながる身元調査に使われているのではないかと危ぐされます。

私たちみんなの力で、差別につながる身元調査をなくして、差別のない社会を築きましょう。



大阪府政策企画部人権室
 ☎ **06-6944-6617（直通）**

平成 21 年 4 月 1 日から 教員免許更新制が始まります!

教員免許状に 10 年間の有効期限が定められ、免許状を更新するには、大学等で開設される更新講習を受講・修了することが必要となります。

これまでに免許状を授与された方については、受講・修了すべき期限は、各自の生年月日等により定められています。教職に就いていない場合には、更新講習を受講・修了しなくても免許状は失効しません。

教員免許更新制に関する詳しい内容は、文部科学省、大阪府教育委員会のウェブサイトに掲載されていますのでご確認ください。

文部科学省ウェブサイト

<http://www.mext.go.jp/>

大阪府教育委員会ウェブサイト

<http://www.pref.osaka.jp/kyoshokuin/koushinsei/>

問合せ 大阪府教育委員会教職員企画課

☎ 06-6944-6180

市制 50 周年記念事業 第 28 回全日本少年少女合唱祭 全国大会羽曳野大会

日時 3月28日(土)～29日(日)

会場 LICはびきの ホールM

問合せ 羽曳野少年少女合唱団

(社会教育課)

特別講演会『超大国インドの躍進』

講師 三上敦史 経済学博士(大阪大学)

日時 2月28日(土) 14:00～16:00
(開場 13:30)

会場 LICはびきの 2F大会議室

定員 先着 80 人

受講料 500 円(パンフレット代)

当日、受付にてお支払いいただきます。

申込 FAXまたはメール 住所・氏名・連絡先をお伝えください。

NPO法人中小企業サポート隊
FAX 072-999-0141

Mail: metallic@wave.plala.or.jp

防火管理者講習

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部では、防火管理に関する資格を取得する防火管理者講習を実施します。

日程 3月12日(木)・13日(金)

費用 3500 円

申込 2月23日～27日
9:00～17:00

問合せ 消防本部予防課

☎ 958-9928 (直通)

消防団長の就任および退任について

平成 20 年 12 月 14 日付けで広野孝男氏が退任され、新たに平成 20 年 12 月 15 日付けで上田茂氏が就任されました。

里親を考えるつどい

「この子の笑顔を見たいから

～知ってください里親家庭」

日時 2月17日(火) 14:30～16:30

場所 大阪府南河内府民センタービル3階講堂(近鉄長野線「富田林西口駅」下車2分)

内容 ●花園大学 津崎哲郎教授の講演
●里親の体験発表

費用 無料 (10人まで保育有)

主催 大阪里親連合会富田林支部
(河南つつじ会)

大阪府富田林子ども家庭センター

問合せ 大阪府富田林子ども家庭センター ☎ 0721-25-1172

FAX 0721-25-1173

「なかよし作品展」

南河内地区小・中学校養護教育研究会主催

日時 2月18日(水)・19日(木)9:00～20:00、20日(金)9:00～15:00

場所 富田林市「すばるホール」
3階 展示室

内容 南河内地区小・中学校の支援学級と富田林・藤井寺支援学校の児童生徒の 1000 点超の作品展

問合せ 羽曳野市教育委員会
学校教育課 内線 4161

親子ふれ愛(ふろ愛)

2月1・8・15・22日(日)

保護者同伴の子ども(小学生以下)の市内銭湯無料入浴デー、ふれあいを大切に…。近所のおじさん、おばさんと同伴でもいいよ。
※ただし、日曜日が休業の場合は前日の土曜日です。



平成 21 年南河内ぶどう塾のお知らせ ～ぶどう産地の援農をめざして～

日時 2月19日(木)～9月3日(木)のうち15日間

●原則として木曜日実施(ポイント研修) ●随時補講あり(一般研修)

場所 太子町内ぶどう塾研修園(約5アール) 他

※園地は近鉄南大阪線「上ノ太子駅」から約4km。バスはありません。

受講資格 ぶどう栽培基礎技術の習得を希望し、研修終了後、南河内地域のぶどう農家の栽培作業の支援ができる方

受講料 無料 ※(現地までの交通費、保険料、教材費等の実費は参加者負担)

応募方法 往復はがきに ①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話(FAX)番号 ⑤職業 ⑥農業経験 ⑦農業に関して思うことを記入し郵送してください。

定員 40人(多数の場合は抽選)

応募期間 2月2日(月)～2月10日(火)(必着)

申込み 〒584-0031 富田林市寿町2-6-1

大阪府南河内農と緑の総合事務所 農の普及課 ぶどう塾担当

右遠・嶋野 ☎ 0721-25-1131 (内線 268) FAX 0721-25-0425

※お問い合わせは、平日9:00～17:00でお願いします。

3月1日(日)

やすらぎとふれあいの水辺
「石川」の自然を守ろう!

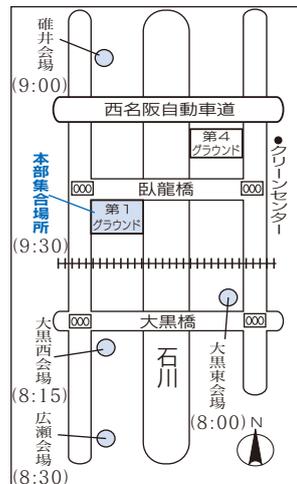


第22回 石川クリーン大作戦

市は環境美化促進のため、各種団体や市民の皆さんのご協力を
いただいて石川の清掃を行っています。また今年度も、大和川・石川ク
リーン作戦が同時に催され、大規模な清掃活動が実施されます。ゴミ
を拾いながらの河川敷散策にご家族、友人のグループなど、皆さん
のご参加をお願いします。参加していただける方は、清掃作業のできる
服装や長靴をはき、各会場へご参集ください。

なお、清掃活動に危険を伴うときは中止しますが、小雨時でも決行し
ます。本部古市会場(9:30)では集合時間の30分前から受付を開始
します。古市会場以外には駐車場はありません。

(下水道建設課・環境衛生課 ☎958-1111)



お知らせ

この度、発行いたしました「暮らしの便利帳」に一部誤りの表記がございまして。広告主様ならびに、皆様には大変ご迷惑をおかけし申し訳ございません。下記内容を訂正いただきますよう、お願い申し上げます。

P136 記事下広告：加登様

誤：4ページの・・・

正：2ページの・・・

子どもゆめ基金助成活動

みんなで踊ろう、ジャズダンスだよ!

インストラクターの先生と一緒に踊った後軽スポーツ予定。トランポリン、ボールプール用意しています。

主催 はびきの障害児者スポーツクラブ

後援 羽曳野市教育委員会

日時 2月28日(土) 9:30～11:30

場所 西浦市民体育館

持物 上靴・タオル・水筒など

問合せ 田井 955-2001(夜間)

市の木「夕チバナ」の頒布 申し込み受付

昭和48年に市民の木として制定された「夕チバナ」は、古来から由緒ある木として大切にされてきましたが、今ではほとんど手に入れることができません。そこで、市は誉田八幡宮の「夕チバナ」の穂木から育てた苗木を希望者に有料配布します。

対象 市内在住で市内に植樹していただける方

大きさ 約1メートルの高さ(2年生)

配布数 先着30人

費用 800円(頒布時に頂きます)

締切 2月27日(金)

配布日 3月予定

申込 はがきに「夕チバナ希望」住所、氏名、電話番号を明記の上、みどり公園課へ(内線2420)

大阪菊花会主催の菊づくり講習会

大阪菊花会主催の菊づくり講習会はどなたでも参加できます。(講習会は無料)

会場 陵南の森総合センター

時間 13:00～(第1回のみ総会終了後の13:45頃開催予定)

第1回	3月1日(日)	総会・大菊乾燥肥料・培養土作り・盆栽ほか
第2回	4月12日(日)	大菊サン芽・鉢上げ・摘心ほか
第3回	5月24日(日)	大菊三枝誘引・大鉢定植・だるま作り・ほか(講習会終了後 大菊苗の販売)
第4回	7月12日(日)	大菊真夏の管理・柳芽の処置・肥料追い込み・蕾の選定・だるま作り・福助作りほか
8月2日(日) 福助苗販売(陵南の森 藤棚の下)		

問合せ 大阪菊花会・花川 ☎955-2188

携帯 090-3275-6360 または、みどり公園課



陵南の森公民館

☎ 952-2751 FAX 952-1303

2009年『～ふれあいコンサート ～和楽器演奏集団・独楽』

日時 2月21日(土) 13:30 開場、
開演 14:00

会場 陵南の森公民館 2階研修室

対象 先着 200人

参加券 1,000円 ※公民館窓口
で21日(土)当日まで販売。ただし、
(土)(日)(祝)を除く9:00～17:30の間

※2月13日(月)まで軽食、ドリンク付。

2月16日(月)～当日まではドリンクのみ

※参加券購入後の払い戻しはできません。

問合せ 公民館 952-2751

第19回こどもまつり

お店大募集!!

第19回こどもまつりが5月17日(日)に開催いたします(雨天決行)こどもまつりメイン“こども市”でお店を出したい方を大募集します。

資格 ①4歳以上～※小学生未満は保護者同伴

②出店料 300円 ※会員は無料

③手作りや工夫した物、ゲームやバザー等

④商品の値段は100ドラ(100円)まで

⑤店長会議4月26日(日)と前日準備5月16日(土)に参加してください。

主催 こどもまつり実行委員会

共催 陵南の森公民館

問合せ NPO法人南河内こどもステーション

☎・FAX 072-957-1114

陵南の森生きがい情報センター マンツーマン・パソコンセミナー

受講者一人に対して一人の講師が専属で親切丁寧に、指導します。

〔デジカメコース〕

デジタルカメラ写真をパソコンやCDへの取込みと編集

〔初級コース〕

パソコンの基礎・Word(文字入力・文書作成・招待状作成・表作成)

〔応用コース〕

Word(文書の編集と応用・表作成)

Excel(表計算の基礎・グラフ作成・関数を使って家計簿作成)

費用 デジカメコース

全1回2時間 2,000円テキスト込

初級・応用コース

全5回10時間 10,000円テキスト込

時間 各コース ①9:30～11:30

②12:30～14:30 ③15:00～17:00

(※金曜日は午前のみ)

申込 随時(平日9:30～17:00)

会場 陵南の森生きがい情報センター内
河内飛鳥 UNIC 会 ☎ 931-1900

防衛省自衛官募集

《幹部候補生(一般・技能)》

資格 日本国籍を有する20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒(見込含))

受付期間 4月初旬～5月初旬

試験日 1次5月下旬、2次6月下旬

合格発表 1次6月中旬、最終9月上旬

その他 昇給年1回、諸手当有り、週休2日制、年次休暇(年24日)ほか

※詳しくはお問い合わせください。

(富田林地域事務所 ☎ 0721-24-3799)

保育士・保育士補助臨時職員の登録を募集

対象 ○保育士 20歳～55歳で、保育士資格を有する方

○保育士補助 20歳～55歳で、無資格者も可

申込 証明写真(4×3cm)、印鑑、保育士証の写しを持って、子育て支援課へ。登録後、保育園で雇用が生じた場合に個別に連絡します。

問合せ 子育て支援課 内線1220



羽曳野市緑の少年団 団員募集

緑を愛し、守り、育てる心を養うことを目的に、さまざまな活動をしている子どもたちの団体で全国3,887団体、約33万人(平成20年1月1日現在)が活動しています。

対象 小学校4年生から中学校3年生までの男女

活動内容 自然観察会、緑の募金活動、公園の管理、キャンプなど

募集期間 2月末日までに市役所みどり公園課へ



(みどり公園課)

(財) 羽曳野市施設管理公社講座受講生募集

講座募集にあたって

- 各講座とも申込み開始時間の時点で定員を超えた場合は抽選となります。
- 定員に満たない場合は先着順で、定員になりしだい締切ります。
- 申込みは本人が直接講座開催館にて、申込み願います。
- 受講料は講座を欠席されても返金できません。

市民会館 ☎ 958-2311

歌声くらぶ

みんなで懐かしい曲や思い出の曲を合唱し、楽しいひと時をすごしませんか。

日時 2月10日(火) 毎月第2火曜日
10:00～11:30

受付 9:30 ホール入り口にて

講師 喜多 光三氏

費用 500円 歌集のない方は1冊400円で購入してください。

会場 市民会館ホール

石川プラザ ☎ 950-2002

歌声くらぶ

日時 2月17日・3月24日(火)
14:00～15:30

(3月は第4火曜日に変更)

講師 喜多 光三氏

定員 各80人

費用 500円(2階受付にて)

歌集のない方は、1冊400円で購入してください。

受付 当日13:30～

季節の寄せ植え講座

日時 2月19日(木) 13:30～15:30

講師 田辺 加代氏

定員 22人

費用 1,500円(材料費含む)

持物 スコップ・園芸用はさみ・持ち帰り用袋

受付 2月12日(木) 13:00～
2階ロビーにて

丹治はやプラザ ☎ 937-2355

歌声と共に

日時 2月11日(水) 10:00～11:30

講師 松村 容子氏

定員 40人程度

費用 500円(1階受付にて)
歌集は無料で貸し出しします。

受付 当日9:30～

『文化を楽しもう会

～ mistyフェスティバル～』

羽曳野市内のコミュニティセンター3館と市民会館において、週代わりでイベントを行います。

施設を利用して頂いている各団体による作品の展示や、歌・ダンス等の発表会を行います。当日はスタンプラリーを行い、先着順で粗品の贈呈もありますので、ふるってご来館ください(粗品は無くなりしだい終了します)

会場・開催日・連絡先

〔MOMOプラザ(および円想)〕

☎ 957-5553

2月7日(土)～8日(日)

〔石川プラザ〕

☎ 950-2002

2月14日(土)～15日(日)

〔羽曳野市市民会館〕

☎ 958-2311

2月21日(土)～22日(日)

〔丹治はやプラザ〕

☎ 937-2355

2月28日(土)～3月1日(日)

内容 施設ごとにプログラムが異なりますので、詳しくは各施設までお問い合わせください。

※なお、参加団体については、各施設の年間利用頻度を基にした一定の基準により無料で参加を募りました。

企画 (財) 羽曳野市施設管理公社

市民会館 パソコン講座

〔パソコンマスター個別講座〕

個別指導なので自分のペースで進めます。お好きなコース、日時をお選びください。

日時 毎週月・水・金曜日 ①9:20～10:35 ②10:45～12:00

コース パソコン入門、ワード、エクセル、インターネット・メール
※ウィンドウズ・ビスタ要相談

費用 4回4,800円、6回6,600円、8回8,000円のチケット制・テキスト代:ワード、エクセル各900円

〔楽しいパソコン!〕

〔デジカメ取込&名刺作成〕講座

日時 2月18日(水) ①13:30～15:15
②13:30～16:45

内容 ①デジカメで撮った写真をパソコンに取り込み、簡単な編集をします。
②ワードを使って、写真入り名刺を作成します。

対象 文字入力のできる人

定員 16人 **費用** 1,200円

会場 市民会館 4階研修室

申込 NPO法人きんきうえぶ羽曳野支部 ☎ 090-9168-0562(泉まで) E-Mail(携帯メール可) office@kinkiweb.net

〔こども夢プラン推進委員会〕

傍聴者募集

次世代育成支援行動計画の進捗状況などを審議する委員会を開催します。

本市の計画はウェブサイトでご覧いただけます。

日時 2月27日(金) 14:00～16:00

会場 市役所 別館3階会議室

定員 4人(多数の場合は抽選)

申込 はがき、またはファクスで「こども夢プラン推進委員会傍聴申込」と記載の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、〒583-8585 羽曳野市子育て支援課まで

締切 2月11日消印まで

問合せ 子育て支援課 ☎ 958-1111
FAX 958-0029

登録手話通訳者募集

平成21年4月から登録手話通訳者として活動できる方

締切 2月18日(水)

問合せ 福祉支援課 障害支援担当
内線 1151 FAX 957-1238

ハローワークからのお知らせ 若年者就職フェアの開催

中途採用を予定している柏原市、松原市、羽曳野市、藤井寺市の地元企業約12社が参加予定

※職業適性診断コーナーも併設

日時 2月13日(金) 13:00～15:30
(12:30開場)

場所 藤井寺市立市民総合会館 別館
〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-3
近鉄・南大阪線「藤井寺駅」より徒歩10分

対象 おおむね35歳未満の方

問合せ ハローワーク河内柏原
☎ 972-0081

大阪大谷大学短期大学部

「第26回 作品ショー」 ファッションコースの集大成

短期大学部生活創造学科では、2月8日(日)「第26回 作品ショー」を開催する。作品ショーでは、ファッションコースの学生が自分たちでデザインし、製作した衣装を身につけ華やかに装い演出する。衣装はカジュアルウエアからフォーマル、ウエディングドレス、きものや帯結びなど約220点を披露する。

日時 2月8日(日)「第26回 作品ショー」 13:30開演 申込不要

費用 入場無料

会場 すばるホール(富田林市)
近鉄長野線「川西」駅下車徒歩約8分

問合せ 大阪大谷大学短期大学部
生活創造学科 ☎ 0721-24-0381
ウェブサイト <http://www.osaka-ohotani.ac.jp>

羽曳野 IT サポート会

やさしいパソコン教室

これからパソコンを始めたい方を対象とした基本を学べる講座です。

日時 3月4日・11日・18日

(水曜日3回) 13:30～16:30

会場 LIC はびきの パソコン教室

内容 基本操作、文書作成、インターネット、メール

対象 20歳以上の市民・市内在勤初心者の方

費用 1,000円(テキスト代含む)

定員 抽選18人

申込 往復はがき往信面の裏面に、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号(無記入無効)、生年月日、返信面の表面に郵便番号、住所、氏名を明記し、2月12日(木)必着にて下記住所にご応募ください。

〒583-0854 軽里1-1-1

LIC はびきの内 IT サポート会へ
(同会 TEL950-5500)

みなみかわち歴史ウォーク 第3回 中高野・巡礼街道を歩く

華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会では、今なお残る歴史をテーマに、古墳、社寺、文化遺産など歴史を訪れるハイキングを行います。ぜひ参加してください。

日時 2月22日(日) ※小雨決行(荒天中止)

集合・受付 南海高野線金剛駅9:30～10:00

参加方法 参加自由 参加費 無料(拝観料、バス代等は自己負担)

コース 南海金剛駅西側ロータリー(スタート)→狭山神社→吉川家住宅→狭山池→菅生神社→(平尾・さつき野)→道の駅しらとりの郷・羽曳野→(尺度)→美具久留御魂神社→お亀石古墳→近鉄・富田林駅(ゴール)【徒歩約13km】

参加特典 参加賞(毎回抽選100人)・完歩賞(シリーズ全3回を完歩した方全員に賞品をプレゼント)

問合せ 華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務局
太子町役場 地域振興防災室内 ☎ 0721-98-5518
近鉄大阪ハイキング係 ☎ 06-6775-3566
南海テレホンセンター ☎ 06-6643-1005

羽曳野警察署 少年柔道・剣道 練習生募集

練習 毎週水曜日 16:00～18:00
(剣道は月曜日も実施)

対象 羽曳野・藤井寺市内在住の小学3年生～6年生

場所 羽曳野警察署4階柔・剣道場

定員 各10人程度

申込 3月6日(金)まで

問合せ 羽曳野少年柔剣道推進会事務局 ☎ 952-1234 内線 271

はびきのコロセラム 2月の主な行事予定

開催日	会場・内容
1日(日)	メイン・サブアリーナ 大阪高等学校体育連盟 バスケットボール部新人大会
4日(水)	サブアリーナ 卓球連盟ウーマンリー大会
15日(日)	メインアリーナ 卓球連盟クラブリーグ戦
21日(土)	メインアリーナ ソフトバレーボール愛好会 ソフトバレーボール大会
22日(日)	メインアリーナ 南河内バドミントン連盟杯大会
28日(土)	メイン・サブアリーナ 南大阪卒業記念 ミニバスケットボール大会

はびきのコロセラム 駐車場整備工事のお知らせ

はびきのコロセラムでは、3月10日(火)までの間、建物裏側駐車場の整備工事を実施しています。工事期間中、駐車可能台数が大幅に減少し、イベント日に限らず駐車できない場合があります。ご来館の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

はびきのコロセラム ☎ 937-3123



～ソフトテニスの利用について～

はびきのコロセラムでは、3月31日までソフトテニスを利用できます。お近くのスポーツ施設予約端末で予約できます。ただし、予約できるのは団体登録をされている方に限ります。

はびきのコロセラム ☎ 937-3123

はびきのコロセラム 駐車場料金改定のお知らせ

4月1日(水)から、次のとおり駐車料金を改定します。

《普通車》2時間まで無料。2時間を超える場合、1時間ごとに200円
《大型車・中型車》2時間まで無料。2時間を超える場合、1日2,000円。
※ 22:00以降の出庫はできませんので、必ず時間内に駐車してください。
はびきのコロセラム ☎ 937-3123

第51回市民マラソン大会

第51回市民マラソン大会が、平成20年12月14日(日)石川スポーツ公園・サイクルロードのコースで開催されました。本大会には887人が参加し、健脚を競い合い熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。

小学生男子の部 (2,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	有井 大智	7分13秒	羽曳が丘小学校
第2位	松田 大志	7分14秒	羽曳が丘小学校
第3位	新 拓馬	7分16秒	羽曳が丘小学校
第4位	井門 林勇	7分18秒	羽曳が丘小学校
第5位	佐田 駿人	7分42秒	高鷲南小学校
第6位	森本 義樹	7分49秒	羽曳が丘小学校
第7位	矢野 純平	7分50秒	高鷲南小学校
第8位	内藤 裕也	7分52秒	羽曳が丘小学校
第9位	黒島 涼人	7分52秒	古市南小学校
第10位	吉田 翔一	7分55秒	壇生小学校

中学生男子の部 (5,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	吉住 亮	17分21秒	高鷲南中学校
第2位	宮林 真佐海	17分31秒	河原城中学校
第3位	川村 真弘	17分40秒	高鷲南中学校
第4位	地行 聡一郎	17分49秒	萱田中学校
第5位	福永 剛史	18分01秒	河原城中学校
第6位	比夫見 将吾	18分24秒	高鷲南中学校
第7位	矢野 国彦	18分42秒	峰塚中学校
第8位	西堀 啓規	18分52秒	高鷲南中学校
第9位	芝田 光	19分11秒	河原城中学校
第10位	藤川 悠汰	19分33秒	河原城中学校

小学生女子の部 (2,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	鳥添 楠奈瀬	7分38秒	羽曳が丘小学校
第2位	早田 優希	8分03秒	羽曳が丘小学校
第3位	佐藤 志保	8分13秒	白鳥小学校
第4位	吉住 奈々	8分15秒	高鷲南小学校
第5位	鈴木 千穂	8分16秒	羽曳が丘小学校
第6位	奥山 菜美	8分30秒	羽曳が丘小学校
第7位	塚本 結衣	8分49秒	高鷲南小学校
第8位	川越 彩乃	8分51秒	高鷲南小学校
第9位	小倉 若葉	8分54秒	恵我之荘小学校
第10位	久保田 恵利	8分58秒	高鷲小学校

中学生女子の部 (3,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	迫園 菜由	12分12秒	峰塚中学校
第2位	増尾 美菜	12分27秒	高鷲南中学校
第3位	小橋 由佳	12分39秒	河原城中学校
第4位	中川 美波	12分48秒	峰塚中学校
第5位	北村 奈津子	13分03秒	峰塚中学校
第6位	土井 萌佳	13分07秒	河原城中学校
第7位	青木 菜摘	13分13秒	峰塚中学校
第8位	村上 晴香	13分23秒	高鷲南中学校
第9位	北井 稚菜	13分44秒	河原城中学校
第10位	寛永 祐香	13分58秒	萱田中学校

一般の部

部門	順位	名前	タイム
男子1部 (8,000 m)	優勝	小橋 憲人	26分39秒
	第2位	中原 将貴	27分45秒
	第3位	森川 宏典	28分14秒
男子2部 (5,000 m)	優勝	福沢 光浩	20分41秒
	第2位	田部 晋介	22分53秒
	第3位	東平 佳樹	22分59秒
男子3部 (5,000 m)	優勝	渡邊 桂二	17分01秒
	第2位	中谷 剛美	18分35秒
	第3位	中永 勝司	19分20秒
男子4部 (3,000 m)	優勝	三好 延明	12分34秒
	第2位	佐田 俊彦	12分52秒
	第3位	野邊 政雄	12分55秒
男子5部 (3,000 m)	優勝	羽田 修	14分19秒
	第2位	藤原 勝行	14分51秒
	第3位	児島 一平	15分10秒
女子1部 (5,000 m)	優勝	岡本 真樹子	22分31秒
	第2位	不動 茜	23分49秒
	第3位	中川 恵美子	24分15分
女子2部 (3,000 m)	優勝	岡田 知子	14分57秒
	第2位	上永吉 幸子	15分26秒
	第3位	東平 美由紀	15分34秒
女子3部 (3,000 m)	優勝	道端 準子	12分34秒
	第2位	松浪 浩美	14分11秒
	第3位	下村 葉子	16分16秒
女子4部 (2,000m)	優勝	福山 美代子	9分55秒
	第2位	吉岡 千代子	13分11秒
	第3位	松尾 麗子	15分04秒
女子5部 (2,000m)	優勝	原口 千鶴子	12分52秒

府立高校のグラウンドを開放

羽曳野高校と西浦高校のグラウンドを毎月4回程度(土・日・祝)に一般開放します。

なお、利用に関しては事前に学校施設使用団体登録が必要になります。

対象 原則として市内在住者で編成された社会人チーム

期間 5月1日～平成22年3月31日

開放施設 グラウンド

使用種目 軟式野球・ソフトボール・サッカーなど

申込 2月23日(月)～3月13日(金)に所定の登録申込書等に記入し、スポーツ振興課にて受付。

配布場所 スポーツ振興課・はびきのコロセアム・市民体育館

※学校施設使用団体登録をしていない団体は、1年間学校施設を利用できません。

※年度の途中登録は受付できませんので、必ず申し込み期間内にお申し込みください。

(スポーツ振興課 内線 4411)

敬老無料入浴

おおむね65歳以上の市民を対象に毎月1回、市内の公衆浴場において無料入浴を行います。入浴時に対象年齢以上であることを申し出てから入浴してください。

日時 2月15日(日)、3月15日(日)

利用できる施設

古市温泉(2月・3月14日(土))

新高鷲温泉、羽曳野温泉、紅梅湯

問合せ 福祉支援課

市立小・中学校施設でスポーツ活動を行うための登録受付のお知らせ

市立小学校および中学校の施設を学校教育に支障のない範囲で利用していただけます。

なお、利用に関しては事前に学校開放利用登録が必要になります。

対象 代表者が市内に在住する成人であり、市内在住・在勤、在学者が10人以上で構成された団体

期間 4月1日～平成22年3月31日

開放施設 運動場・体育館・プール

申込 2月23日(月)～3月13日(金)に所定の申出書類等に記入し、スポーツ振興課にて受付。

※郵便可、FAX不可

配布場所 スポーツ振興課・はびきのコロセアム・市民体育館

※学校開放利用登録をしていない団体は、1年間学校施設を利用できません。

※年度の途中登録は受付できませんので、必ず期間内にお申し込みください。

(スポーツ振興課 内線 4412)

春の福祉ビッグバザー

作業所で働く障害がある人たちの、よりよい生活づくりのためにバザーを開催いたします。バザー物品の提供をお願いします。

開催日 2009年4月(予定)

場所 翠鳥園遺跡公園横空き地(予定)

主催・問合せ

ふたかみ福祉会後援会

☎ 957-4041 (はびきの園内)

市施設管理公社主催

平成20年度(後期)グラウンド・ゴルフ講習会・交流会

①グラウンド・ゴルフで健康管理!

初心者・熟練者の講習会

②ふれあいの郷恒例!

グラウンド・ゴルフ交流会

日時 ①2月13日(金) 13:00～16:30

②2月15日(日) 9:00～16:30

(雨天中止、予備日2月22日(日))

会場 健康ふれあいの郷スポーツ公園グラウンド・ゴルフ場

対象 65歳以上の大阪府内在住・在勤の方

定員 ①25人 ②128人(4人1組で申込32組) 先着順

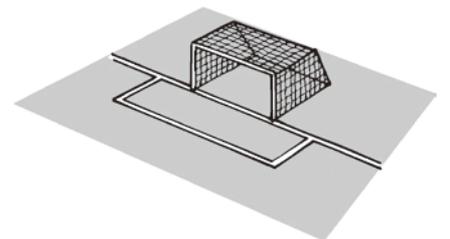
費用 ①500円(テキスト・プレー代、保険料含む) ②500円(プレー代、保険料含む)

申込 2月3日(火)～2月12日(木) 9:00～17:00に所定の申込用紙に記入し、費用を添えて健康ふれあいの郷スポーツ公園にて受付。
※電話での申込受付は不可。

用紙配布・問合せ 健康ふれあいの郷スポーツ公園事務所

☎ 950-6611

(月曜日は、休園日のため申込み、用紙配布は行っておりません)



2月の相談の日程

お気軽にご相談ください(すべて無料です)

相談	開催日	時間	会場	予約・その他
法律相談	3日・10日・17日・24日(火)	13:30～16:30	市役所1階 市民相談室	開催日の前週の金曜日、9:00～先着順で予約を受付けます。専用電話(072-957-4000) 1日あたり定員8人。相談時間は20分。
	5日・19日(木)		陵南の森総合センター	
人権相談	20日(金)	14:00～16:00	市役所別館3階会議室	予約不要。直接お越しください。
女性相談	4日(木)	13:30～16:30	市役所1階 市民相談室(電話・面接)	離婚、介護、子育ての悩み、女性の身体や性に関する悩みなど。予約は随時受け付けます。 電話(958-1111 内線1055)。
	25日(木)		陵南の森総合センター(面接のみ)	
行政相談	18日(木)	13:00～15:00	市役所1階 市民相談室	国の仕事に関する要望・苦情・意見や相談について。予約不要。直接お越しください。
消費者相談	毎週(月)金 (祝は除く)	10:00～15:00	レディースセンター	当日の9:30まで電話(958-1111 内線2780)で産業振興課へ予約してください。(先着4人)
心配ごと相談	1日・15日(日)	13:00～16:00	市役所別館1階 ④番窓口前面談室	予約不要。直接お越しください。民生委員の皆さんが、あらゆるご相談に応じます。 (社会福祉協議会 電話958-2315)
	8日・22日(日)		社会福祉協議会 西部事務所	
障害者生活相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:30	障害者総合支援センターはる	身体または知的障害者の方のご相談、障害者の就業に関するご相談。 電話(957-1607) ファクス(957-1604)
		8:45～17:00	地域支援センターばんびーの	18歳未満の障害児の方のご相談。 電話(950-1530) ファクス(950-1531)
		9:00～17:30	支援センターフレンドハウス	精神障害者の方のご相談。 電話(953-0519) ファクス(953-0567)
障害者雇用相談	19日(木)	13:00～17:00	市役所別館1階 相談室	電話(958-1111 内線1150) かファクス(957-1238)で福祉支援課に予約。
育児相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:00	保健センター	まず電話(956-1000)でご相談ください。
教育相談	6日・20日(金)	10:00～16:00	青少年児童センター	青少年児童センターに電話(952-0032)でも相談可
育児・子育て・児童相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:00	子育て支援センター ふるいち・むかひの	直接(予約不要)。電話(958-3308)でも相談可
家庭児童相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:00	市役所別館 子育て支援課	子育て支援課に電話(958-1111 内線1250)で予約してください。
母子家庭相談	毎週火・金曜日	9:00～17:00	市役所別館 子育て支援課	子育て支援課に電話(958-1111 内線1224)で予約してください。
教育相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	10:00～16:00	教育研究所(LIC はびきの内)	まず電話(958-7867)でご相談ください。
年金相談	23日(月)	10:00～12:00 13:00～16:00	市役所1階	予約不要。年金手帳など持参してください。保険料の納付はできません。電話(958-1111 内線1720)
総合生活相談	3日・17日(火)	13:00～16:00	人権文化センター	予約不要。電話または直接お越しください。 開催日以外でも随時。電話(937-0860)
人権ケースワーク (人権相談)	5日・19日(木)	13:00～16:00	人権文化センター	予約不要。電話または直接お越しください。 開催日以外でも随時。電話(937-0860)
若者自立のための無料相談	19日(木)	14:00～17:00	羽曳野市市民会館3階5会議室	まずお電話でご相談ください。 (若者自立塾生館:0745-92-5566)
介護相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:30	市役所別館1階7番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。 電話(958-2315)でも相談可能。
ボランティア相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:30	市役所別館1階7番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。 電話(958-2315)でも相談可能。
総合福祉相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:30	市役所別館1階7番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。 電話(958-2315)でも相談可能。
			社会福祉協議会 西部事務所	まず電話(953-8067)でご相談ください。
学習相談	毎日 (祝は除く)	9:00～17:00	LIC はびきの1階 市民大学	電話(950-5503)、ファクス(950-5650)、市民大学ホームページでも受付
農業相談	24日(火)	13:00～16:00	市役所4階 農業委員会事務局	前日までに予約(先着3人) 電話(958-1111 内線4710)
地域就労相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:00～17:00	地域就労支援センター (人権文化センター内)	電話(937-0860)または直接お越しください。 ※市役所地域就労支援センターでは、ハローワークインターネットサービスによる情報提供もしていますので、ご利用ください。
相談	開催日	時間	予約・その他	
青少年相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	9:15～12:00 13:00～18:00	財団法人 大阪府青少年活動財団の青少年相談専門の担当者がお受けします。 電話(06-6944-3434)。面接は事前に電話予約が必要です。 本人の他、家族、友人、関係者の方からの相談も受付。	
青少年本人専用相談	毎日 (土)(日)(祝は除く)	16:00～22:00	青少年本人からの相談を専門の担当者が電話(06-6946-0003)とEメール(ssl@yso.or.jp)でお受けします。	

ふるさと納税 ありがとうございます。

匿名	¥500,000
匿名	¥30,000
立山 博一様	金額非公表
上嶋 一芳様	金額非公表

使い道、累計などについては市ウェブサイトをご覧ください。

メディカルアロマテラピー講座 Vol 2 精油の吸収について

日時 2月28日(土) 14:00～15:30
 場所 LIC はびきの セミナー室B
 費用 2,000円(材料費込)
 申込 月瀬 ☎ 090-2060-4409
 FAX 072-367-9351

シルバー人材センターうたごえ教室

簡単な発声練習を取り入れて、童謡、抒情歌などを楽しく歌いましょう！どなたでも参加いただけます。

日時 毎週木曜日、月4回
 10:00～12:00

会費 1回300円 楽譜代込み

場所 野々上シルバーワークプラザ
 3階(野中寺斜め向かい)

講師 羽河 幸子氏、柏原 寿光氏

問合せ シルバー人材センター事務局
 ☎ 959-0555、(羽河 ☎ 953-2036)

大阪女子短期大学公開講座

「南河内が生んだ文学

- 古市古墳群にまつわる説話と万葉集 -

講師 関西大学文学部 乾 善彦 教授

会場 大阪女子短期大学 グリーンホール(2号館3階)
 近鉄南大阪線藤井寺駅下車徒歩9分

日時 2月28日(土) 14:00～15:30

定員 150人 受講料 無料

申込・問合せ

〒583-8558 藤井寺市春日丘3-8-1

☎ 955-0733・FAX 955-5211

2月10日までに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、郵送またはFAXでお申込ください。

風流韻事

市民の皆さんの趣味の欄です

りんと咲く「わらぼつち」中ボタンかな 瀬戸ゆり	白秋の愛した堀割コタツ舟 川崎照代	乗り切ろうねばり丑歳この一年 森藤芳幸	菊枯のぼきぼき折れる音わたる 栗林階子	言論の自由にはしやく置炬燵 南 三代	五箇山の集落それぞれ雪囲い 松本鈴子	孫四人それぞれの声お正月 赤井美那	亡き夫を超えし年齢黄水仙 辻本千尋	電飾の街の師走を診療へ 赤澤皆子	漸寒し行る澄ます光堂 阪口良美	主婦の座の目立たぬ仕事枇 ^{ひわ} 杷の花 朝日由紀	木枯しに真向ひて行く歯の治療 稲村盟子	アルバムの初めに家族ほほえみて あらたまの年ならわしとなり 石沢未名	菊の花赤黄白と咲き終へて たばねてかわく匂ひよせくる 田村千景	名刹の庭に咲きたる寒牡丹 ワラポッチの中赤輝やけり 市川美奈子	ふきあがるイオウの臭ふかや茸の 湯の花小屋の地熱たしかむ 田中 鈴	新年を唯一の楽しみめぐり来る 箱根駅伝応援す母 新居麻衣子	板根に力みなぎる躍動美 六百年のサキシマスオウ 西田加恵	大雪にミンサー織の工程を 半袖で見るバッグやカバン 中村 桃	一人身の我と子と孫十人あて 新年祝ふ夕餉をかこむ 村下 梓
俳句・川柳などジャンルは問いません。なお、初めての方やしばらく掲載していない方を優先していますので、ご了承ください。また、投稿の際は、ふりがな、住所、電話番号も添えてください。 (あて先) 〒583-8585 羽曳野市役所 秘書課広報担当																			

百舌鳥・古市大古墳群展 ～巨大古墳の時代～

世界遺産登録を目指す百舌鳥・古市古墳群をとりあげて、当時の社会とそれを支えた政治的・文化的要因を探ります。

会期 1月17日(土)～3月15日(日)

主催 近つ飛鳥博物館 堺市 羽曳野市 藤井寺市 朝日新聞社

後援 太子町・太子町教育委員会 河南町・河南町教育委員会
 近畿日本鉄道株式会社 朝日放送

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日

入館料 ○一般600円[480円]

○65歳以上・高大生400円[320円]

○中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方(介助者を含む)は無料([]内は20人以上の団体料金)

※詳細はウェブサイトまたは、博物館へお問い合わせください。

ウェブサイト <http://www.mediajoy.com/chikatsu/>

大阪府立近つ飛鳥博物館 ☎ 0721-93-8321

社会福祉協議会

社協の住民会費にご協力を

☎958-2315 FAX958-3853
Eメール hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

職員募集

職 種 保育士
採用予定数 若干名
配布期間 平成21年2月2日～
受付期間 平成21年2月2日(月)～2月10日(火)まで
(土曜日および日曜日を除く)
試験日 平成21年2月15日(日)
採用予定日 平成21年4月1日
勤務地 ベビーハウス社協
申込み場所 ベビーハウス社協(羽曳野市高鷲9-2-17)
問合せ 社会福祉協議会 ☎958-2315
ベビーハウス社協 ☎930-0240

※受験資格

- ①昭和57年4月2日以降に生まれた者
- ②保育士資格を有する者又は平成21年3月31日までに取得見込みの者

「保育士採用試験実施要綱」は2月2日(月)から社会福祉協議会事務所(市役所別館1階7番窓口)およびベビーハウス社協で配布。

善意のご寄付ありがとうございます

(平成20年12月)(敬称略)

宮崎 郁子	¥20,000	四ツ葉のクローバーの皆様	¥2,000
匿名	¥2,000	浅田 照次	¥20,000
匿名	¥2,000	西野 弘一	¥2,000
阪南清掃株式会社	¥100,000	匿名	¥6,000
高鷲南地区婦人会	¥8,000	匿名	衣類多数(新品)
羽曳野市更生保護女性会	¥30,000	すみれダンス同好会	¥10,000
匿名	おむつ多数	ボーイスカウト羽曳野第1団	¥33,653
羽曳かが丘	¥10,000	大阪ガス小さな灯運動南部支部	車イス1台
匿名	¥7,004	第一生命労働組合大阪南支部	車イス1台
緑寿会	¥19,817	羽曳野市環境衛生事業協同組合	¥30,000
ピース7南大阪	¥45,440	恵我之荘聖マタイ教会	¥5,000
明るい社会づくり運動		浅田 満	ケーキ90個
株式会社総合企画新栄社員一同	¥120,000	服部 晶子	¥3,000
高谷 登	ゆず多数	匿名	¥200,000
大阪東部ヤマト販売株式会社	¥50,000		

◆「第14回 ぽっぽ親子ひろば」

日 時 2月14日(土)午前10時～11時30分
受 付 9時50分～10時
茶話会 11時～11時30分
場 所 ベビーハウス社協 なかよしひろば
参加費 無料
対象者 就学前までの子どもさんをお持ちの親子
・予約制です(保育園までご連絡ください)
定 員 25組(先着順)
*笑って、泣いて、悩んで、そんな日々の積み重ねの中、「生まれてきてくれてありがとう」をテーマに親子で一緒にカード作りや触れ合い遊びをして、楽しい時間を過ごしたいと思います。
連絡先 ベビーハウス社協☎930-0240

◆「一緒に遊ぼう」

2月の一緒に遊ぼうはお休みします。
問合せ ベビーハウス社協☎930-0240

◆愛の献血にご協力を

- ① 2月13日(金) LICはびきの(羽曳野ライオンズクラブ共催)
 - ② 3月13日(金) ミートプラザ 午前10時～12時・午後1時～4時30分
- ①②は血液センターからの申し出により400ml献血限定での受付になります。
※本人確認のため、受付時に身分証明書(免許証・保険証など)の提示をお願いします。年齢が18歳以上、体重が50kg以上の方は、400ml献血をお願いします。

株式会社総合企画新栄社員一同様より福祉のために12万円のご寄付をいただきました。



大阪ガス小さな灯運動南部支部の皆様より福祉のために車イス1台のご寄付をいただきました。

浅田満様よりクリスマスケーキ90個をご寄付いただき市内の施設に配布させていただきました。



こちら 羽曳野けいさつ署

菅田4-2-1 ☎952-1234
<http://www.hfankyo.or.jp>

防犯カメラ等の設置に向けて

府下の犯罪情勢は回復傾向にあるものの、依然として高水準で推移しています。これら犯罪を未然に予防し、また、犯人逮捕に有効であるのが、防犯灯・防犯カメラです。

特に、街頭犯罪といわれるひったくり、路上強盗、車上ねらい、部品ねらいや空き巣、居あき等侵入犯罪の予防検挙のためには、防犯カメラの設置が効果的です。

最近では、地域の防犯活動の一環として自治体や商店街等民間団体の方々により、防犯カメラを設置していただ

ていますが、費用負担が高額になることから、整備が進みにくいのが現状です。

しかし、犯罪のない安全なまちづくりを行っていくためには、警戒強化を行う一方で、今まで以上に、自治体、地域住民・事業者等が連携し、防犯カメラの設置等、地域の防犯環境を拡充・整備していく必要があります。

皆様方には、犯罪のない明るいまちづくりのためご理解いただき、ご支援・ご協力をお願いいたします。

空き巣に注意!

ご自宅の防犯対策はいかがですか? 家族ぐるみ、地域ぐるみで泥棒を近づけないようにしましょう。

○外出時は必ずかぎをかける習慣を身につけましょう。

○ひと目で留守と悟られない工夫をしましょう。

○泥棒が嫌う「音」、「光」、「人の目」、「時間」に着目して防犯対策を強化しましょう。

※防犯器具を活用する。
※門灯やセンサーライトを付ける。
※地域住民の目で見つかる。
※ドアや窓まわりを強化する。

市議会だより

平成21年2月号

〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1
羽曳野市議会事務局 Tel.072-958-1111
<http://www.city.habikino.osaka.jp/info/051/index.html>

もくじ

- 1 12月定例会・議案審議
- 2 議案審議表
定例会のあゆみ
一般質問
- 3~8 一般質問
- 9 各常任委員会報告
研修会報告
土曜議会開催
次回定例会日程
編集後記



雄略天皇陵

平成20年第4回定例会報告 一般質問・各委員会報告等

12月定例会

平成20年第4回定例会は、12月2日から12月25日まで24日の会期で開催しました。この定例会では、条例の一部改正、20年度一般会計・特別会計の補正予算など23件の議案、35人学級実現に関する請願など3件、暮らせる年金の実現を求める意見書など2件の審議をしました。

また、そのうち1議案3請願が各常任委員会に付託され審議されました。

今回の一般質問は13人の議員が行いました。

議案審議

○各条例の一部改正の条例制定を可決
羽曳野市国民健康保険条例の一部を改正する条例、羽曳野市手数料条例や羽曳野市税条例の一部を改正する条例などを可決しました。

○平成20年度各補正予算を可決
一般会計では、補正3号で総額365億7850万7千円としました。

また、特別会計の国民健康保険、公共下水道、介護保険、後期高齢者医療の各補正予算と水道事業会計補正予算を可決しました。

○請願を不採択

「35人学級実現に関する請願」、「業者婦人の地位向上と支援施策の充実を求める請願」の2件を不採択とし、また、「妊婦健診の公費負担増を求める請願」は、継続審査としました。

○意見書を可決

「暮らせる年金の実現を求める意見書」、「緊急雇用対策の早期実施を求める意見書」の2件を可決しました。

報告	同意	案	議	意見書	請願
地方自治法第180条の規定による市長の専決処分等の報告について 地方自治法第180条の規定による市長の専決処分等の報告について	公平委員会委員の選任に係る同意について 教育委員会委員の任命に係る同意について	指定管理者の指定について(生活文化情報センター・みのりの里) 指定管理者の指定について(生きがいサロン1・2・3・5・6号館 社会福祉協議会) 指定管理者の指定について(市民会館 施設管理公社) 指定管理者の指定について(古市集会所・同右) 指定管理者の指定について(羽曳が丘・丹比東部各コミュニティセンター・同右) 指定管理者の指定について(南食ミートセンター・南大阪食肉卸協同組合) 指定管理者の指定について(向野共同浴場・向野町会) 藤井寺市道路線の認定に関する承諾について	平成20年12月に支給する特別職の職員、教育長及び議会の議員の期末手当に関する条例の制定について 羽曳野市税率の一部を改正する条例の制定について 羽曳野市立総合スポーツセンター条例の一部を改正する条例の制定について 羽曳野市立健康ふれあいの郷スポーツ公園条例の一部を改正する条例の制定について 羽曳野市立植生小学校デイサービスセンター条例を廃止する条例の制定について 平成20年度羽曳野市一般会計補正予算(第3号) 平成20年度羽曳野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 平成20年度羽曳野市公共下水道特別会計補正予算(第2号) 平成20年度羽曳野市介護保険特別会計補正予算(第2号) 平成20年度羽曳野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 平成20年度羽曳野市水道事業会計補正予算(第1号) 羽曳野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	暮らせる年金の実現を求める意見書 緊急雇用対策の早期実施を求める意見書 35人学級実現に関する請願 業者婦人の地位向上と支援施策の充実を求める請願 妊婦健診の公費負担増を求める請願	妊婦健診の公費負担増を求める請願
報告	報告	可決(全会一致)	可決(全会一致)	可決(全会一致)	不採択(賛成少数)
結果	同意	可決(全会一致)	可決(全会一致)	可決(全会一致)	継続審査

定例会のあゆみ

- 11月25日(火) ○議会運営委員会
○全員協議会
- 12月2日(火) ○本会議第1日目
議案審議
- 12月9日(火) ○本会議第2日目
・一般質問(7議員質問)
○幹事長会議
- 12月10日(水) ○本会議第3日目
・一般質問(6議員質問)
- 12月12日(金) ○総務文教常任委員会
- 12月15日(月) ○民生産業常任委員会
○幹事長会議
- 12月25日(木) ○議会運営委員会
○本会議第4日目
・委員長報告
・追加議案審議
○幹事長会議
○市議会だより編集委員会

一般質問

金銅宏親(はびきの自由クラブ)

- 質問 AEDの救命講習会の受講人数と場所の周知、市内の中学校6校にも設置したが、各中学校の設置場所および教職員・生徒の受講状況について。
- 答弁 現在、127名の職員がAED講習を終了したが、まだ約19%程度。周知等は、広報に掲載する。中学校設置場所は、職員室周辺の廊下に設置している。講習を、全教職員に毎年実施している。
- 要望 AED(自動体外式除細動器)の設置は、全小学校14校に設置していただき、保護者の皆様が安心して子供を学校に送り出せるよう強く要望する。講習会の受講は、器具があっても、取り扱いができないのであれば何にも役に立たない。市職員、中学生も必ず講習会の受講をされるよう要望する。
- 質問 当市が管理している石川第1から第4グラウンドの整備状況について。
- 答弁 整備状況は、草刈りなど定期的な整備が十分行われていない。
- 質問 維持管理費の中にグラウンド整備の予算は含まれているのか
- 答弁 石川スポーツ公園の整備委託料等は予算措置されていない。
- 要望 グラウンド整備費が予算計上されていないとの答えがあったが、市民の皆様がスポーツを楽しむ大切な施設だ。今後予想される利用者の増加・安全確保・皆様に喜んでいただけるような整備をするためにも、グラウンド整備費の計上を強く要望する。
- 質問 イノシシが駒ヶ谷・飛鳥地区のブドウ畑に出没し、収穫前に大変な被害が出ている。手間暇かけ、多額の経費をかけて栽培したブドウ畑にイノシシが入り、収穫前に土を掘り起こし、ブドウの木に手をかけブドウを食べ、ブドウの木を折るといったようなひどい被害が多発している。被害状況を当市としてどこまで把握しているのか
- 答弁 野生のイノシシが出没し、ブドウづくり農家が多大な被害を受けていることは深刻な問題であると認識している。
- 質問 当市としてこの被害に対し、今後の対策及び今までの経緯を詳しく聞きたい。
- 答弁 イノシシ捕獲用のおりを3基設置し・トタン板の配布・被害の現場確認・被害状況の把握に努めてきた。新たに3基の捕獲用おりを発注し、15頭のイノシシを捕獲した。電気さくを設置を大阪府の補助金の交付を受けた。飛鳥地区の要望のあった猟友会の鉄砲による捕獲も実施している。
- 要望 イノシシの被害対策は、対応していただいていることはよく理解したが、このような被害がこれからも続けば、農家にとっては死活問題だ。私も駒ヶ谷で農家の三男として生まれ、育ち、両親のブドウづくりの苦労はわかっているつもりだ。後継者も少なくなつた今、高齢者の人々が必死に先祖から受け継いだ農地を守り、一生懸命朝早くから夜遅くまでブドウづくりをされている。行政としても、これ以上イノシシの被害が広がらないよう努力をし、農家の皆様に精いっぱい協力をしていただけるよう、本当に心より強く要望する。

新岡健志（公明党）

おおさか・まなび舎事業について

●質問 ①本事業の背景とその目的は②本市の取り組みとその現状は③地域教育協議会との関連は

●答弁 ①平成18年度大阪府学力実態調査及び平成19年度の全国学力・学習状況調査の結果から大阪の児童・生徒の学力の状況は、全般的に基礎的な力がついているものが多いものの、無答率の高さ、あるいは応用力、活用力に課題があり、同時に実施された生活実態調査からは、家庭学習の習慣の未定着や生活習慣上の課題が浮き彫りとなった。これらを踏まえて大阪府教育委員会は、児童・生徒の学習意欲を高め、基礎的な力を確実なものとし、学習したことを実生活に結びつけて活用する力を養うために、今年度9月より本事業を立ち上げた。これは、教員OBや学生などの外部人材を導入して各校での放課後学習の支援を行うもので、児童・生徒一人一人が学習でつまずきを克服し、みずから学ぶ姿勢と確かな学力を身につけることを目的としている。②本市では、現在14小学校でこれと同様の事業を実施しており、昨年度実績で14校延べ550回の指導があった。③本事業の実施は、人材を地域在住者に求め、活用することが原則で、今後は、多忙化する教職員に子供と向き合う時間を確保させるために、学校地域支援本部や地域教育協議会などの学校支援組織との連携を図りながら本事業を進めていくことが必要だ。

都市計画道路八尾富田林線について

●質問 ①都市計画決定から今日までの経緯は②本市にとって八尾富田林線の位置づけは③国、府に対する本市の働きかけと取り組みは④本市の思いは

●答弁 ①本都市計画道路は、八尾市から富田林市までの延長11.4キロで、事業主体は大阪府、昭和40年に都市計画決定され、現在2区間で事業が進められている。②本都市計画道路は、5市を南北に結ぶ南河内の重要幹線道路で、新環状ラインの一部を形成する重要な道路であり、東南海・南海地震の発生に備え、大阪中部広域防災拠点である八尾空港のアクセス道路として、本市にとって市民の生命・財産を守る防災機能を有する必要不可欠な道路だ。③本市は本線整備促進協議会の副会長として府及び堺市に対し要望活動を行っている。④必要不可欠な道路であり、早急に全線供用開始を図るべき路線である。早期事業完成を市はもちろんのこと、国も一緒になり整備促進を図ることが重要だ。

嶋田丘（日本共産党）

芋地池をめぐる裁判について

●質問 賃貸借契約と土地の交換について損害賠償を求める訴訟が、高裁で結審となった。4年にわたる裁判を振り返り市の見解を質問。

●答弁 市としては、財産区財産の処分に対し、財産区住民の理解や協力を得ながら、法令及び要綱に基づき適切に処理することが肝要。責任については現在も裁判中なので答弁は控える。和解案については、一審判決内容と照らし合わせて進めていきたい。

大阪府政とのかかわりについて

●質問 大阪府の「維新プログラム」は、高齢者施策や教育、医療費助成など次々に削減・廃止の方向となつている。子どもの安全を守る学校安全管理員や介護予防に貢献し、利用者から喜ばれている街角デイハウスなどとはどのようなものか。

●答弁 学校安全管理事業は、学校、家庭と連携しながら実施してきた。今後子どもたちの安全確保のためあらゆる機会をとらえ、制度の継続をもとめていきたい。街角デイハウス事業は、地域の住民自ら高齢者に対する閉じこもりの防止や生きがい対策として支援してきた。現在の施設で対応できるのか、市として、高齢者施策の中での位置づけなど早急に方針を固めていきたい。

松井康夫（自由民主党議員団）

●質問 人事行政の運営等について

●答弁 総務省が発した地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針により、集中改革プランの公表が義務付けられた。これを受け、本市の職員数は5カ年で5%減じる旨の公表をし、平成17年659名であった職員数を、5カ年で5%35名減員し、平成21年度末661名の到達に向かって調整を行っている。

定年等の退職者は、今年度末までの5年間で189人に達する。退職者の増加に伴う主な問題として、人員の補充や昇任管理をどうするのか。人員の補充については、補充すべき職部に応じ、正職員の採用、再任用、嘱託職員の採用など、どのような方法が適切か検討し、対応していく。

昇任管理については、団塊世代の部課長職員の大量退職に伴い、部課長職員の不足が生じていることから、本市の年齢構成や職員の能力を踏まえ、若手職員の登用なども視野に計画的に昇任を検討していく。

技術や知識、経験の継承については、職員の研修はもちろんのこと、各職場で再任用職員が有する技術や経験、知識が継承されるように再任用職員を適切に配置して対応する。

職員の健康管理については、健康診断は、毎年6月に全職員に対し実施し、要精検と判断された職員や3カ月以上にわたり超過勤務が45時間を越える職員に対しては、産業医による健康診断

や保健指導を実施している。また最近では、心の病が問題となり、今年度においては、1月中旬以降に、メンタルヘルス研修を職員に対し実施し、メンタル面でのケアの充実を行いたい。

担当制について、今後は担当制を規定上明確にするとともに、職務上の役割も明確にする必要があると考え、その趣旨、運用方法を所属長に周知徹底し、年齢構成や昇任管理を踏まえ、原則として、担当長を係長と課長代理に限定するなど検討していく。

●質問 農業施策について

●答弁 農業関係者と市民、行政、関係団体が協働、連携し、農業や自然資源の保全活動への参画を促進することが重要である。遊休農地の対策については、構造改革特別区計画大阪をたがやそう特区がある。この特区では、主に、市民農園を規定し、あっせんを行っている。また、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権の設定があり、窓口として、産業振興課で精査し、農業委員会に諮問し決定される。決定後、貸し手と借り手で利用権設定契約書を締結する。

次に、今年4月に大阪府で、大阪府都市農業の推進及び農空間の保全と活用に関する条例が制定され、農空間を守る制度として、地主の意向調査を行い、府みどり公社による遊休農地の借り上げと利用希望者へのあっせんが明記をされ、さらに、遊休農地の利用促進や未然防止に取り組む地域組織を認定し、支援する取り組みがある。

笠原由美子（公明党）

妊婦無料健診について

●質問 今後無料健診の回数をふやす場合経費はどうか。国における2次補正予算で予定されている子育て支援策は3本柱の中でも妊婦健診の充実が地方財政処置と国庫補助対応がある予定だ。市としてさらなる充実についてはどうか。里帰りにも無料健診の実施は検討出来ないかを質問。

●答弁 2回ふやすと大阪府ルールで約1200万円の財源がある。さらなる充実には「健診の受診支援」という方向の検討も重要で、国・府の動向も見極め慎重に検討する。また里帰り健診は財源とは余り関係なく実施可能と考える。

●要望 他の子育て支援策との整合性もかんがみ、ぜひ5回以上の妊婦無料健診の早期実現。また健診をきちんとできる体制づくりが重要で受診支援も検討に値する。早期実現に向け協議・推進していただくことを要望する。

●質問 羽曳野市の救急医療対応について

●質問 現行での救急医療への対応はどうか。また2次3次救急が本来の使命を果たすことが阻害されている大きな原因は初期救急体制の不備にあると思う。患者の病気やけがの緊急度や重症度を判断するトリアージ機能を持つ初期救急体制の取り組みを検討できないか。

●答弁 現況は2次救急病院の医師確保困難や減少傾向があり救急搬送が困難な状況である。初期救急体制の再構築が優先されるべきであり、圏域内の

救急病院だけでなく圏域内すべての病院参加による初期救急の輪番体制整備を来年度に向け精力的に取り組んでいく。また、どの治療が必要か、どの病院が受け入れかを判断するトリアージも同様に検討していく。

●要望 市民の救急医療における安心感を示すには、病院のそれぞれの特徴を生かした救急医療体制を南河内の広域でぜひつくっていただきたい。また、2次3次を阻害しないトリアージできる機能を持つ初期救急医療体制を実現できる様、検討・推進を強く要望する。地域包括支援センターにおける相談機能の体制とその評価について

●質問 一人暮らしや高齢者のみの世帯やまた常時注意が必要な高齢者が居る世帯が年々増加している中、住みなれた地域で安心して暮らせる地域包括支援センターが市直営で運営されている。支援センターの円滑で安定的な運営を確保する観点から24時間365日対応の地域における相談体制の整備が大きな課題であるが市における現状と取り組みについて質問。

●答弁 市直営地域包括支援センターを中心に市内7つの在宅介護支援センターを活用して体制をとっている（9時～17時）。市としては相談機能体制の強化については第4期高年いきいき計画の中で検討していきたい。

●要望 高齢者またその家族による24時間365日相談体制は今後必要となる。第4期高年いきいき計画の策定で更なる問題提起と高齢化に対応できる取り組みと、相談体制の確立と検討を要望。

岩田賢二郎（新生はびきの）

●質問 障害者の雇用促進について

①市の障害者雇用・就労支援の実態は
②市として障害をお持ちの方の雇用・採用にどのように取り組むのか。

●答弁 ①障害者雇用・就労支援については、障害者就労・生活支援センターを基幹的な組織と位置づけ、連携を図りながら事業展開を図っている。具体的には、障害者雇用相談の実施。羽曳野市、藤井寺市、松原市の3市で構成する南河内北障害保健福祉圏域3市とセンターとの共催で、平成17年度から毎年障害者雇用フォーラムを開催し、障害者雇用の実態や先進事例の紹介などを通して、企業や事業所に対して啓発活動を行っている。障害者本人に対しては、センターによる就労支援やハローワーク、大阪障害者職業センターなどの関係機関の連携のもと、職場実習の実施、職業適性検査の実施、ジョブコーチの派遣など、障害者の適性に応じて必要な支援を行っている。また、就職後の支援として、定期的に職場へ訪問し、職場定着支援を実施しているほか、就労者による交流会を実施するなど、日常生活の支援も含め総合的に対応している。

②本市の障害者の雇用率は、平成19年度2・67%、平成20年度2・43%と法定雇用率2・1%を上回る状況だが、今後とも法の趣旨を踏まえ適切に対応していきたい。また、チャレンジ雇用や職場実習については、その対象者により様々な困難な課題や条件整備が必要だが、他の先進的な事例を参考に、今後とも取り組みの検討を進めていく。

●質問 自治体等の地方公共団体が障害者の方々の受け入れを上げていくことが大事だ。法定雇用率を確保することも大事だが、枠にこだわらず、日本で一番障害者雇用を推進している自治体になってほしい。現行の公務員制度では、知的障害のほとんどの方が非常勤での採用だ。知的障害の方々の常勤職員採用を目指し、今後とも障害者の雇用、採用を推進していただきたい。

●質問 放課後子ども教室について

①放課後児童健全育成事業（学童保育）との連携についての考えは。

②経費について、備品購入費は対象外とのことだが、何か対応策はあるのか。

●答弁 ①両事業の連携については、開催時間や活動内容、対象児童、参加条件、使用料負担の問題など、事業内容の差異が大きく、様々な点で検討すべき課題がある。今後実施を進めていく中で、事業実施の効果や問題点を検証し、放課後子ども教室のより効果的な実施について検討していきたい。

②放課後子ども教室を円滑に運営していく上で、必要な備品類については、府に対し購入費も補助対象になるよう補助金要綱の見直しを要望していく。

●要望 備品購入費を府がノーと言えど、どうなるのか。市独自で対応すべきだ。国や府からおりてきたから推進しているのではない。もう市の事業だ。本当に必要な予算措置も含め、来年度で対応を図っていただくよう要望する。

●他の質問 ①羽曳野市の人口減少について ②学校でのICT活用教育について

広瀬公代（日本共産党）

国民健康保険証の発行について

●質問 国民健康保険証がなく医療にかかれない中学生以下の子どもが全国で約3万3千人にのぼることがわかった。児童福祉法第2条には「国及び地方公共団体は、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う」と明記されている。国保証未交付世帯と短期証世帯の子供の加入状況を調べ、早急に正規の保険証を発行するべきだが市の考えはどうか。

●回答 国保においては世帯主あてに保険証を発行。すべての子どもにも通常証を一律に発行するのは極めて困難。だが国の動向も注視し、法令を守りつつも実情に合わせて柔軟な対応に努力していく。

●要望 国保料が高すぎる。国保の加入者は世帯主が無職の世帯が約半数以上占めている。滞納せざるをえない国保の構造的問題を、加入者に責任転嫁するべきでない。国保は社会保障。仕組みや制度の不備など行政側の問題で、治療が受けられず手遅れになって命を落とす人があつてはならない。国保財政の健全化も大切だが、行政が市民の命を守る立場に立ちきつて、すべての加入者に通常保険証を発行するべき。特に子どもがいる世帯にはただちに正規の保険証を発行するよう強く要望。

●質問 恵我ノ荘駅前開発・整備について

●質問 恵我ノ荘駅前の交通安全対策

や商店街の活性化について。

●回答 平成18年度に駅南側にバス停車帯の整備を行ったが今後は駅への通勤・通学者の安全確保に努めると共に府道郡戸大堀線の拡幅や踏切の拡幅を積極的に事業展開するようさらに大阪府や近鉄に要望する。商店街の活性化を踏まえた計画は、適当な時期が来たら市民協働です。

●要望 障害者、お年寄り、子どもたちが安全に通行できるように各関係機関に続けて強く要望するとともに、近鉄にはラッシュ時の駅員の増員や西側の自働改札の利用時間延長を求めて欲しい。安全で便利、元氣なまちづくりを地元の商店や住民、利用者など広く市民の意見を聞き、知恵を出し合い進めるよう要望。

●質問 市としての不況対策は。

●回答 国や府の緊急保証融資への申請が殺到し事務処理を進める。

●要望 市の融資を全業種対応にし、利子を補助するなど緊急に資金繰りを応援する。市内業者の仕事を確認するために住宅の耐震補強、学校・保育所・地域施設の改修などの小規模修繕工事やリフォーム助成制度などこの不況の間だけ期限付きでも実施するなど、知恵もお金も出して、この急速な景気悪化から中小、零細企業や商店、また農家、すべての市民の暮らしや命を守ることを強く要望。

松村なお子（自由民主党議員団）

- 質問 バリアフリー基本構想の取り組みと現状について
- 答弁 羽曳野市バリアフリー基本構想推進協議会を設置。現況調査やアンケート調査を実施。タウンウォッチングを実施。整備内容、心のバリアフリー等も含めた取りまとめを行う。来年パブリックコメントを行う。
- 質問 タウンウォッチングに参加したが、すぐにできるようなことも見受けられた。速やかな対応をお願いしたいが、考えは。
- 答弁 短期的、または中・長期的な取り組みで実施できるものに分類し整備内容を示し、バリアフリー化に取り組む。
- 要望 古市駅のエレベーターの設置、踏切の線路のすき間、市内のバリアフリーを進めることを要望する。
- 質問 子育て支援について
- 質問 少子化の取り組みについて
- 答弁 子育て支援センター事業やつどいの広場事業、ファミリーサポートセンター事業、一時保育事業など、在宅支援にも力を注いでいる。子育てサロンも市内12カ所毎月1回開催。
- 質問 多胎児世帯への支援策は。
- 答弁 多胎児のサークルに対し、集う場の提供や育児指導、相談など行う。
- 要望 多胎児世帯、兄弟が多い世帯の一時保育料の減免や育児支援事業の無料利用券の発行など強く要望する。
- 質問 不妊治療についての取り組みは。
- 答弁 特定不妊治療助成事業が開始。制度の周知に努力する。
- 要望 心のケアを含め制度の周知に

も努力するよう要望。

- 質問 ファミリーサポートセンターの現在の状況は。
- 答弁 依頼会員187名、協力会員118名、両方会員63名。子育て支援講座も開催しスキルアップを図っている。子育て支援センターむかいので新規受付も可能となる予定。
- 要望 PRや活用法、多くの拠点を設け手続きのしやすい対応を要望。
- 質問 学童保育について現在の状況と要望は。
- 答弁 生徒の安全対策、土曜日開設、時間延長は強く要望されている。今年度は土曜日開設の試行年度とし、第2土曜日の月1回実施。開設時間延長や安全対策など、多くの課題と費用が伴う。
- 要望 時間延長、土曜日開設、費用の問題で時間を要するのであれば民間保育園活用など検討。警報時の緊急対応として、迎えに行くまで保育を要望。
- 質問 市の広告収入について。今後広告収入を考えた取り組みの考えは。
- 答弁 実収入は19年度約237万円。50周年記念事業の一環として暮らしの便利帳を作成し全世帯に配布予定。今後、公共施設循環バスへの広告も検討、広告収入に向けた手法を検討する。
- 要望 循環バス、バスの停留所、市庁舎の垂れ幕や市の施設の看板などアイデアを募集するのをもひとつ、今後も検討するよう要望。
- 質問 水道事業現状と今後について
- 答弁 9年連続黒字決算。水道事業の府市連携にむけた取り組みについて意見交換会が行われた。
- 要望 値下げにむけて進めるよう要望。

田村 啓一（日本共産党）

- 質問 府営水道は一貫して大幅黒字をだしている。日本共産党府会議員が議会でも値下げをして府民に還元すべきと主張しているが府営水値上げ以後どうなっているのか、府が一定の値下げをすればどれぐらいの効果をもたらすか
- 答弁 府は毎年平均で45億円黒字累計で317億8千万円の黒字。10円値下げされれば市として7.8千万円の効果がある。
- 要望 府に値下げを強く要望せよ
- 質問 2011年7月から地上デジタル放送がスタートする予定になっているデジタル放送には多くの問題点が見え明らかになってきているが、市の取り組みは、特に公共施設で電波障害はどれぐらいあるのか。
- 答弁 11施設約900世帯である。アナログからデジタルへの移行の周知や相談体制の強化を行う。
- 要望 今の経済状況からいくと大変進行がおくれることが予想される。テレビ難民が30万から60万世帯出るのであるといわれている。広報など使って相談をきめ細かくお願いしたい。
- 質問 ①地域人権協議会への委託業務の中で家賃徴収について来春から市営住宅の家賃徴収を金融機関への窓口納付、口座振替等に改める。現在約800万円の家賃徴収委託料が払われているが制度変更でどれぐらい委託金が減少するのか②青少年児童センターについて、どこがどう違うのか③解放

- 同盟向野支部から06年度要求で人権文化センターの建築計画を示されたいと書かれてたが、これについて答弁を④解放同盟と地域人権協の事務所は、100%、1円の家賃徴収もされずにただで使っている。こういう団体をいづまでも置くことは間違いで、一日もはやく退去させるべき⑤青少年児童センターは築25年ぐらいい経過している複合施設としていろんな人が自由に出入りできる建物にすべきでは
- 答弁 ①水道料金で口座振替を行っている入居者は約6割にとどまっているなど目安。委託金額については事務量の減少に応じて減額する方向で調整②コスモスクラブと留守家庭児童会（学童クラブ）は制度上異なるものであるが、在籍児童はほぼ同じ、両事業の連携を検討する③検討、研究もしていない④一切検討したこともない⑤施設を効率的に運営していきたい
- 要望 住宅問題であるが800万円の内480万円ぐらいい効果額が出るのか質問したが、金額は全く出なかった。先日行われた市内業者の要望書の提出には、部長、課長だけの出席であった。前市長時代から一貫して市長が参加し、意見を言ってきた。今回の質問で共通することは同和問題に関して聖域を設けている。相手の要求が同和行政の推進というふうには書かれている、本当に同和行政、同和事業をやっていないければ要求書は書きかえてくれとつき返すのが当たり前である。その交渉に市長が参加して2時間もやっている。これを聖域と呼ぶのではないで何と呼ぶかは理解できない。

地上デジタル放送対策について

●質問 今後の地デジ対策についてどのような計画で進めるか。

●答弁 効率的な移行方法について市内関係各課と連携を図っていく。

●質問 各部門での横断的な連絡調整会議などの設置が必要ではないか。

●答弁 市内連絡体制の確立は必要不可欠と考える。

●質問 振り込み詐欺などの対策について取り組みは。

●答弁 市民が正確な情報を手でできるよう市ホームページなどで悪質商法への注意喚起を積極的に行っていく。

●質問 経済弱者に対する対応について、本市としても対応を早急にまとめるべきと考えるが。

●答弁 国の方針が決定しだい円滑に導入出来る様、関係部局と連携協力していく。

●質問 リサイクルの受け入れ態勢や不法投棄に対する防止態勢を考えているか。

●答弁 家電リサイクル法等に基づき適切な処理がなされるよう周知していく。

●質問 国は「2010年末までに公共施設におけるデジタル化改修が完了することを目標」としている、迅速な導入計画が必要と考えるが。

●答弁 効率的、効果的な移行を図る観点からデジタル放送の受信機能の性能や価格、改修に伴う経費、導入に向けた作業、さらに国などにおける補助金等の有無を含めた動きも十分に見極め、円滑に移行できるように関係部局とも連携し計画的に取り組んでいく。

●質問 本年、文科省からアレルギー疾患の取り組みガイドラインが配布された。学校現場で十分に活用できているか。

●答弁 ガイドラインは本年4月に委員会に送付あり各校に配布した。アレルギーを持つ子供に対して、配慮の仕方など各校の課題に応じて活用している。

●質問 適切でない治療を受けている子供達を専門医療機関につなげるシステム構築についてどのように考えるか。

●答弁 毎年、検診で学校医より指摘があった場合、学校より保護者に通知をして連携を図っている。

●質問 本市における児童生徒のアレルギー疾患の有病率について伺う。

●答弁 アレルギー性皮膚疾患は小・中学校合わせて382名、喘息は同じく618名、食物アレルギーは同じく629名。

●質問 市のアナフィラキシーの実態把握は

●答弁 小学校18名、中学校9名の実数が報告されている。

●質問 日本では、病院に着く前に使うべき治療薬として、エピネフリンが追加認証された。教職員が使用するに当たり見解と取り組みについて。

●答弁 アナフィラキシーを発症した場合、適切な対応を取ることが求められる。学校現場では保護者及びかかりつけ医との連絡体制を確立させ備えている。

●質問 エピペン投与について、法的根拠と今後の対応について。

●答弁 関係法令の規定により責任が問われないが、保護者との連携をより密にとり臨機応変に対応し相互理解を図っていく。

パンダ・きりん教室の充実について

●質問 この教室が乳幼児健診後の子ども達の発達や、保護者の子育て不安に大変重要な事業と市が認識し、継続実施していきたいならば、正規職員を配置して充実すべきだが考えは。

●答弁 20年度の職員が変わったことで、利用する子どもたちや保護者に心配をかけたが、不安のないよう運営についても適切に行っていく。

●要望 市がこの事業を、必要で重要と認識しているならば、来年より正規職員を配置して充実していくべき。

●質問 国の規制緩和と補助金削減で、正規から非正規への職員の置きかえや、保育水準の低下や公立園の民営化がすすめられている。今、保育制度が大きく変えられる中、羽曳野市では公的保育制度を堅持し、正規職員をふやし育成をすすめるべきだが、今後の保育行政の方向は。また来年度保育料の値上げが予定されているが、今こそ子育て世代の経済的負担の軽減のため、保育料を引き下げて応援すべきだがその考えは。

●答弁 保育行政は、保育園運営懇談会の答申を踏まえた子育て施策との整合性を図り、効率的・効果的な運営に努める。公立園、民間園の特性を生かした保育を行っていくべき。保育料は、限られた財源の中で適正な受益者負担をお願いする。

●要望 保育園運営懇談会の答申を尊重するならば、答申の終わりに「財政的な効率を優先することによって保

育の質が低下することのないよう努められること、今後とも引き続き公的責任で子ども、家庭福祉の積極的な増進を図られること」が強く申し添えられている。今後も市町村の保育責任が後退せず、公的責任において保育がすすめられることを強く要望する。保育料は、今の子育て世代の現状を把握し、経済的負担軽減の立場で、保育料を引き下げていくべきと主張する。

●質問 ①給食センターは毎年多くの維持補修費がかけられているが、今後の計画を早急に立てるべきだがどうか。②食の安全性確保のためのチェック体制は。③府知事がすすめる中学校スクールランチ事業の実施の考えは。

●答弁 ①市長自身は給食センターの方向性について決定しているが、財源措置ができないのが一番の原因。財源措置ができれば教育委員会で確認し、議会へもはかっていく。②米は独自の検査機関を持っているスポーツ振興財団から購入。野菜はすべて国産の新鮮なもの。冷凍・半加工食品の材料はすべて国産で国内生産のものを使用している。チェックは納入業者から詳細な成分表が提出される。③スクールランチ事業は、実行性・有効性を調査研究、検討し、他市の状況を見極めていきたい。

●要望 給食センターの今後については、市長だけで決めるのではなく、教

育委員会、エル・エヌ(給食の委託先)また各現場や市民の声も聞きながら、方向性や計画づくりをすすめていくべきことを強く要望する。

田仲基一 (自由民主党議員団)

暮らしを支える福祉施策充実について

●質問 頑張ってもつまらない人、最低限の生活を下支える社会保障は戦後我が国が構築した世界に誇れる制度。大阪府が現在行っている維新プログラムには自らが生き残ることに固執し、税が今を生きる私たち府民の相互扶助に活かされる原点が欠落しているのではないかと。家庭で例えるなら、子供が交通事故で死の瀬戸際をさまよう中、家のローンの返済のため手術費を出し惜しんでいるようなもの。何が大切なことが、強く大阪府に直訴してもらいたい。

●市長答弁 私は一貫して市民生活を守る立場で府、知事に対してあらゆる機会を通じて府と市が協調して行うものについては根底から覆すことは絶対しないのでいただきたいと強く意見してきた。当市としては知事の示すことに追従することなく、市民の立場に立って、生活を守るために市政運営していく。

市民公益活動の充実策について

●質問 本館ロビーに市民公益活動センター開設準備コーナーが新設された。ようやくひとつの形ができた大変感謝しているが今後の運営について。

●答弁 市民主体で今後市民活動の紹介、相談、会議室や印刷機の提供、さらに市民フェスタなど、自主事業も検討し魅力的なものにしていきたい。

●質問 ふるさと納税制度を活用した取り組みは全国で始まっているが当市の寄附実績は。財政状況は大変厳しい、中でも民生費は年々増加、今の暮

らしを支えるので精一杯の状況下なのか、古市古墳群の世界遺産登録活動など、未来への投資を「ふるさと納税制度」で募った原資を活用することで道を開けないか。

●答弁 昨年10月のふるさと納税制度導入以来、12月9日現在計4名(市外3名、市内1名)の方から合計153万円の寄附をいただいている。厳しい財政の中、世界遺産登録などの様々な事業に対する寄附は財政負担の軽減につながるものとして今後より多くの方に賛同いただけるようなPRや活用方策を検討していきたい。

●質問 地方自治体を取り巻く情勢は刻々と変化している。これまで想定外であった複雑かつ高度な業務が山積するなか、専門的知識と能力の育成は喫緊の課題と考えるがどうか。

●答弁 地方分権の時代において、政策法務にたけた職員の育成は喫緊の課題と認識している。人材を活かす行政組織のあり方や、職員提案型事業も検討し、職員の士気向上も図れる方策も検討していきたい。

●要望 ふるさと納税制度の活用については、財政を豊かにする取り組みである。具体的な取り組みを早急に行わ

●要望 市民の暮らしを下支える福祉施策については、不況に苦しみ、生活に不安を感じている市民に「このまちに住んでいてよかった」と実感していただける、心のかよった行政であるよう、市長を先頭に、たとえ国や府の施策でも「おかしなものはおかしい」と物申せる羽曳野市であることを強く要望する。

井上裕美 (自由民主党議員団)

歴史街道の整備について「悠久の竹内街道」

●質問 野々上3丁目付近の街道沿いを、軽里地区、菅田八幡宮の東側の王水地区のようなカラー舗装にしてはどうか。場所があればベンチ等を設置してはどうか。

●答弁 峰塚公園から野中寺までの間は現在のところ、竹内街道のルートがやや不明瞭な部分があり、今後現状調査の上、ルートが特定できれば当該区間を一つの事業区間として立ち上げ、整備内容を検討。ベンチ設置についてもあわせて検討。

●質問 野々上3丁目付近に「常夜灯」が残っているがその横に案内板をつくってはどうか。

「竹内街道」という石道標を羽曳野市域の何力所かたててはどうか。

●答弁 「伊勢橋」に石の欄干が残されているが、そこに説明板を設置できないか。

「丹治はやプラザ」の前に、竹内街道と古市古墳群のかかわりについての説明板を設置できないか。

●答弁 竹内街道については、都市計画マスタープランの中でも、将来都市構造における歴史軸として位置づけられている。これまでの整備事業構想の成果を踏まえ、また竹内街道の歴史性の検討を進めた上で、その整合性を図りつつ、関係各課とも調整を行い、今後の街道整備のあり方を検討。

●質問 その他、パンフレットの作成など、関連した施策を行うてはどうか。

●答弁 パンフレットについては、大阪府、奈良県、本市をはじめとする関

係各市町村によって構成されている最古の官道、竹内街道ルネッサンス構想推進協議会において、竹内街道を歩こうというパンフレットを平成18年度に作成。また、竹内街道を歩きたいという方々に対し情報提供の一方策として、市のホームページ上で竹内街道の項目を設け、街道の経路、道しるべの位置、沿道の文化財等を案内したいと考えている。

●要望 竹内街道の案内板などの整備について、今後の街道整備のあり方を検討するとの答弁があったが、世界文化遺産暫定一覽表にリスト入りした今、時間がある状況とも言えないので積極的に対応することを要望する。この11月、12月で市内各施設において古市古墳群の写真パネル展示会が行われており、子どもたちにも興味を持ってもらえるようなビデオ上映会等が行われている。市役所1階のロビー等を活用し、古市古墳群の写真パネル展示会を今後も継続的に行っていたきたい。世界遺産に認定されるまでには数々の課題も多く、大型バスがとめられない等、観光地としての受入れ態勢が整っていないように感じる。市のホームページ上で竹内街道の項目を設けるとの答弁について、広い世代が散策を趣味としているため、ホームページから印刷をして持ち歩くというのと同じの手段であるが、携帯電話を利用した散策ができるモバイルサイトも立ち上げていただきたい。また、竹内街道のわらべ歌はぜひとも次世代に語り継いでいただきたい、羽曳野が誇るわらべ歌。このようにパンフレットだけでは網羅できない情報もアップしていただきたいと強く要望する。

総務文教常任委員会

委員長 樽井佳代子
(自由民主党議員団)

総務文教常任委員会では、付託を受けた2件の案件について審査しました。

◎平成20年度羽曳野市一般会計補正予算(第3号)について

質疑された内容は次のとおりです。

- ①阿湯戸池の管路敷整備工事着工の来年度延期の理由、売却の影響について
- ②障害者自立支援給付費追加について
- ③児童福祉施設委託料追加について
- ④公用車の処分状況について
- ⑤景気対策・不況対策のための具体的施策が見受けられない点について

以上審査の結果、本補正予算は全員一致で原案通り可決すべきものと決しました。

◎請願第2号「35人学級実現に関する請願」について

内容は、すでに35人以下学級になっている小学校1、2年生を除いた市内の小・中学校すべてを35人以下学級にしていくことを求められたものです。

十分な審査の後、採決したところ、一番の教育改革は少人数で行き届いた教育であるとして採択すべきとする者2名、一方少人数学級でなければ学級崩壊を招くなどの危機的状況とはいえず、まずは学校の耐震化など、子ども

たちの安心、安全のための施策を優先すべきで不採択とする者4名で、本請願は不採択すべきものと決しました。

民生産業常任委員会

委員長 秋田栄一(公明党)

民生産業常任委員会では、付託を受けた1件の案件について審査しました。

◎請願第4号「業者婦人の地位向上と支援施策の充実を求める請願」について

内容は、自営中小業者に携わる女性事業主や女性家族従業者を取り巻く厳しい状況をかんがみ、早期に実態調査を実施し、支援策を具体化させることや、国民健康保険について保険料の引き下げや制裁措置の廃止、出産・傷病手当の実施等を府下の自治体に働きかけ、国へは強制給付にするよう働きかけることを求められたものです。

現状報告を受け、その実現可能性について検討した後、採決したところ、国民健康保険運営や福祉施策については、今後とも持続可能な制度としていくことが重要であり、表現に一部容認したいものがあること。また財源の問題もあり、国民の新たな負担とならないよう十分検討すべきとして不採択とすべき者5名、一方不況の中での業者婦人の方々の思いを理解し、充実した施策の実現に向け、国や府下の自治体に働きかけることに賛同し、採択すべきとする者1名で、本請願は不採択すべきものと決しました。

議員研修会

◎第48回大阪府市議会議員研修会

日時 平成20年11月20日(木)

午後2時～

- ・場所 ホテル阪急エクスパーク
- ・演題 「地方自治体の自立の条件」
〈第二期分権改革に向けて〉
- ・講師 慶應義塾大学総合政策学部教授 浅野 史郎氏



土曜議会開催

市議会では、皆さまに議会をより身近に感じていただくために、平成21年第1回定例会第2日目に「土曜議会」を開催します。市長の施政方針に対する各会派の代表による質疑が予定されておりますのでぜひお越しください。

【開催日】 2月28日(土曜日)

午後2時から

3月定例会日程

3月の定例会は、次の日程で開催する予定です。開会時間は10時から。

2月24日(火) 提案説明

2月28日(土) 施政方針表明

「土曜議会」午後2時～

3月3日(火) 一般質問

3月4日(水) 一般質問

3月9日(月) 議案審議

3月10日(火) 総務文教常任委員会

3月11日(水) 総務文教常任委員会

3月12日(木) 民生産業常任委員会

3月16日(月) 建設企業常任委員会

3月26日(木) 委員長報告等

(ただし、この日程は、本会議前の議会運営委員会で正式決定となりますので都合により一部日程変更させていただきます。)

編集後記

9月に古市・百舌鳥古墳群の世界文化遺産に向け、条件付で暫定一覧表掲載候補となりました。市議会だよりの表紙の写真も、毎号古市古墳群の写真掲載しています。市民の皆様と力を合わせ、世界遺産登録に向け頑張っていきたいと思います。

新たな年を迎え、議員一同さらに頑張つてまいります。今後とも支援ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

市議会だよりに関して、市民の皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。

《市議会だより編集委員》

岩田賢二郎 井上 裕美

小田 敏朗 笹井喜世子

笠原由美子 松村 尚子

花川 雅昭